DX BROADTEC

取扱説明書

地上・BS・110度CSデジタル
ハイビジョン液晶テレビ

この取扱説明書は、26V型（LV-261）と32V型（LV-321）共用です。
本書のなかで使用しているイラストはLV-321のものです。

型番　LV-261/LV-321

保証書別添付

このたびは、DXアンテナ 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
  特に「安全上のご注意」（☞ 4〜7ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
  お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
  保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- 製造番号は、安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体の背面と保証書に記載されている製造番号をお確かめください。

もくじ

デジタル放送、デ：このアイコンは、デジタル放送（地上デジタル･BSデジタル･110度CSデジタル）に関する項目です。
アナログ放送、ア：このアイコンは、アナログ放送（地上アナログ）に関する項目です。

まずご確認ください

必ずご使用の前に接続･設定を

接続･設定する

すぐ使いたいとき

「接続･設定」はお済みですか？
（☞16〜55ページ）

番組を見る

もっと使いこなしたいとき

もし必要なとき

デジタル放送を楽しむ

番組を探す（デジタル放送のみ）

録画予約する（デジタル放送のみ）

必要なとき

安全上のご注意

この製品を正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。

絵表示について

・この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

●記号は必ず行なって頂きたい行為を示しています。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜くこと)が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを示しています。
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

△記号は注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを示しています。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

絵表示の意味

 ・必ず指示にしたがい、行なってください。

 ・絶対に行わないでください。

 ・絶対に触れないでください。

 ・絶対に濡らさないでください。

 ・注意してください。

 ・破裂に注意してください。

 ・必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

 ・絶対に分解/修理はしないでください。

 ・絶対に水場では使用しないでください。

 ・絶対に濡れた手で触れないでください。

 ・高温に注意してください。

 ・指をはさまないよう注意してください。

家庭用品品質表示法に基づく表示

■使用上のご注意
・内部の温度が上昇しますので、設置の際は通気のために製品の周囲に間隔をおいてください。
・温度の高い場所や湿気の多い場所で使用しないでください。
・感電の危険があるため、裏ぶたを開けないでください。
・ちり、ほこりを取るため内部を掃除するときは、販売店、電気店等に相談してください。

表示者　大阪府大東市中垣内7丁目7番1号　船井電機株式会社

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠警告

■ ご使用になるとき

禁止

本機をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない

■ 落ちたり倒れたりしてけがの原因となるため注意してください。

水漏れ禁止

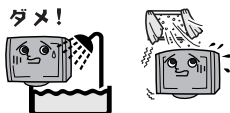
本機のそばに水などの入った容器や金属物を置かない (花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)

■ こぼれて本機の内部に入った場合、火災・感電の原因になります。

水濡れ禁止

水場での使用禁止

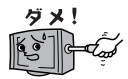
本機を水でぬらさない
水滴のかかる場所に置かない

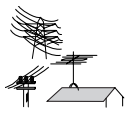
■ 海岸・水区や雨天・降雪時の窓辺での使用や設置に注意してください。
■ 風呂場では使用しないでください。
■ 内部に水が入ると火災・感電・故障につながります。

改造・分解禁止

本機を改造または分解しない

ダメ！

■ 裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因になります。

■ 内部の点検・調整・修理は、お買い求めの販売店にご依頼ください。

アンテナは送配電線から離れた場所に設置する

■ 倒れた場合は感電事故の原因になります。

■ 電池の取り扱い

乾電池を使用する場合は、被覆がやぶれたり、はがれていないものを使用する

■ 乾電池そのものがショートし、やけどする危険があります。

電池は乳幼児の手の届かないところへおいてください

■ 万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

必ずお守りください

⚠警告

■ 電源コード・プラグの取り扱い

交流100V

本機を指定(表示)された電源電圧(交流100V)以外で使用しない

■ 指定(表示)以外で使用すると火災・感電・故障の原因になります。

■ 接続する前に指定の電源電圧に適合しているかもう一度確かめてください。

ほこりをとる

電源プラグのほこりなどはとる

■ 絶縁不良となり火災・感電の原因となります。
■ ほこりをとる際は、かわいた布でふいてください。

接触禁止

雷が鳴りだしたらアンテナ線や電源プラグにふれない

■ 落雷すると誘導雷により感電することがあります。

禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり水や液体をかけない

■ 水は電気を通しますので感電の恐れがあります。
■ 必ずかわいた手で持ってください。

禁止

電源コードを正しく使用する

- 束ねない
- 延長・タコ足配線しない
- 固定しない

■ 束ねての使用やステップルなどで固定すると内部の電線が切れ発熱し焼損・発火の原因になります。
■ タコ足配線すると発熱し火災・故障の原因になります。

電源コードを傷つけない

- 破損させない
- 引っぱらない
- 切断しない
- 曲げない
- 加熱しない
- 加工しない
- ねじらない
- 重いものをのせない

■ そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源は、必要に応じてブレーカやヒューズを設置した専用回路からとる

■ 発火の原因になります。

電源プラグは確実に差し込み、抜き差しが弱くなったものは使用しない

■ 不完全な差し込みは接触不良となり発熱・火災・感電の原因になります。
■ 時々点検をしてください。

本機の開口部(通風孔など)から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込まない

■ 火災・感電の原因になります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

電源プラグやコードは温度や湿度の高いところ(こたつの中やサウナなど)で使用しない

■ 感電・火災の原因になります。

電源プラグやコードは乳幼児が触れたり、手の届くところに放置しないでください

■ 感電の原因になります。

電源コードを動かすと電源が入ったり切れたりするときや、コードが部分的に熱いときは使用しない

■ コード内部の電線が切れているため、使用すると感電・火災の原因になります。

使用禁止
プラグを抜く

本機内部に水や異物が入ったときは使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く

■ そのまま使うと火災・感電の原因になります。
お買い求めの販売店にご連絡ください。
■ 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

■ 異常が発生したときは電源プラグを抜く

使用禁止
プラグを抜く

本機や電源コードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする)は使うのをやめ電源プラグをコンセントから抜く

■ そのまま使うと火災・感電の原因になります。お客様による修理は危険ですからお買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

本機を落としたり、キャビネットを破損した場合、電源プラグをコンセントから抜く

■ そのまま使うと火災・感電の原因になります。
お買い求めの販売店にご連絡ください。

プラグを抜く

画面が映らない、音声が出ないなどの故障状態のときは電源プラグをコンセントから抜く

■ そのまま使うと火災・感電の原因になります。
お買い求めの販売店にご連絡ください。

電源プラグやコードが傷んでいる場合(刃の曲がり、プラグカバーの傷み、芯線の露出、断線など)は電源プラグをコンセントから抜く

■ そのまま使うと火災・感電の原因になります。
お買い求めの販売店にご連絡ください。

●この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠注意

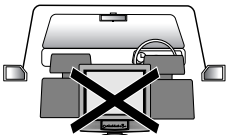
■ 設置・移動のご注意

海水や塩害に注意

■ 海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害に注意してください。

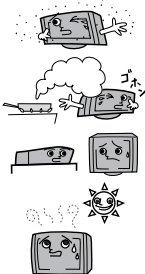
使用禁止

本機を車の中で使用しない
自動車内に放置しない

■ 本機は車載用ではありません。
■ 車載で使用した場合、車特有のノイズをひろい、音声や画像が乱れます。
■ 窓を閉めきった自動車内では、夏場は高温になり、キャビネットが変形し、発火、発煙事故の恐れがあります。また冬場や雨期には結露が発生し、本機の故障の原因になります。
■ 市販されている電源コンバーターなどや、お車に付いているACコンセントを使って本機を使用しないでください。

設置禁止

本機を次のような場所に置かない

- 湿気やほこりの多い場所
- 油煙や湯気が当たる場所
- 熱器具の近く
- 他のテレビの近く
- 直射日光の当たる場所
- 押し入れや本棚など風通しの悪い場所
- 閉めきった自動車内など高温になるところ

■ 発熱による変形や火災・感電・故障の原因になります。

禁止

本機の上に乗ったり、ぶらさがったりしない

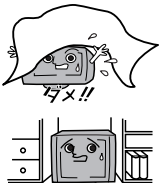
■ バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
■ 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本機を持ち運ぶとき振動や衝撃をあたえない

■ 故障の原因となることがあります。

本機の通風孔をふさがない

- 風通しの悪い狭い場所に置かない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- テーブルクロスなどをかけない
- 本機の設置は、壁から10cm以上の間隔をおく

■ 内部に熱がこもり火災の原因になります。

テレビに付属している転倒防止具を利用し、テレビを固定する

■ 地震やお子様が寄りかかったりすると、転倒しけがの原因となることがあります。
転倒防止については19ページをご覧ください。

本機をキャスター付きテレビ台に設置する場合には、キャスター止めをする

■ 動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、お買い求めの販売店にご相談ください

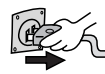
安定した場所に設置する

■ 本機は安定した場所に設置してください。
転倒し、けがの原因となる事があります。

■ 電源コード・プラグの取り扱いのご注意

プラグを抜く

お手入れの際、電源プラグをコンセントから抜く

■ 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

次のような場合、電源プラグをコンセントから抜いておく

- 長時間外出するとき
- 旅行をするとき

■ 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

本機を移動させる場合、電源プラグをコンセントから抜く

- アンテナ線や外部の接続線もはずす

■ そのまま移動するとコードに傷がつき火災・感電の原因となります。

禁止

電源コードを引っ張らない

■ 電源プラグを抜くとき、電源コードを引っ張るとコードが傷つき火災・感電の原因となります。
必ず電源プラグを持って抜いてください。

電源コードを引き回さない

■ 戸を介して別の部屋へ引き回さないでください。
コード内部の電線が切れて焼損や火災の原因となります。

電源プラグに洗剤や殺虫剤をかけない

■ 発煙や発火の原因となります。

高温注意

電源コードを熱器具に近付けない

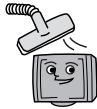
■ コードの被覆が溶けて火災/感電の原因となることがあります。

⚠注意

■ ご使用になるときのご注意

年に一度を目安に本機内部の掃除を依頼する

■ 内部にほこりがたまったまま使用すると火災や故障の原因となることがあります。

■ 内部の掃除やその費用については、お買い求めの販売店にご相談ください。

液晶パネルの破損

■ 液晶パネルはガラスでできています。液晶パネルが破損したとき、ガラスの破片には直接触れないでください。けがをするおそれがあります。

壁に掛けて使用しない

■ 放熱、強度の点から故障、落下の原因となることがあります。

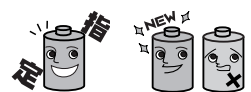
■ 電池の取り扱いについてのご注意

乾電池は正しく挿入する

・プラス(+)とマイナス(–)の向きを正しく入れる

■ 誤って挿入すると破裂・液漏れによりけがや周囲を汚損する原因となることがあります。

指定されていない電池の使用。新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

■ 破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。

乾電池の取り扱いに注意

・ショートさせない　・分解・加熱をしない

・火の中に投入しない

■ 破裂したりする危険があります。

■ 眼精疲労について

● 長時間液晶テレビを見続けると、目に疲労が蓄積されます。

■ 本液晶テレビの廃棄

● 事業者が廃棄する場合

本液晶テレビを廃棄するときには廃棄物管理表（マニュフェスト）の発行が義務づけられています。詳しくは各都道府県産業廃棄物協会にお問い合わせください。廃棄物管理表は、（社）全国産業廃棄物協会に用意されています。

● 個人が廃棄する場合

本液晶テレビの蛍光管には、水銀が含まれております。本液晶テレビを廃棄するときは、お買い求め先にご相談いただくか、地方自治体の条例または規則にしたがってください。

また本機を廃棄されるときは個人情報リセットを行う必要があります。詳しくは47、109ページをご覧ください。

■ ご注意

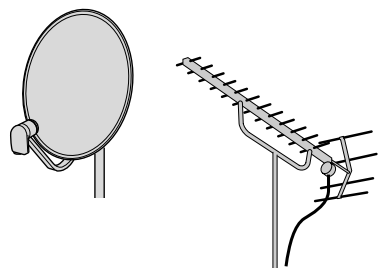
本機の近くで携帯電話およびPHSなどを使用すると、テレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。この現象は本機の故障ではありません。携帯電話およびPHSなどを使用するときは、本機から離れた場所でご使用ください。

● ビデオの上に本機を直接置いた場合、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況が生じた場合は、ビデオと本機を離してください。

ご使用の前に

お買い上げ後、初めてお使いになるときにご準備ください。

1 アンテナを接続する

（☞16ページ）

- **BS・110度CSデジタル ハイビジョンアンテナ**（別売品）
- **地上デジタル放送用 UHFアンテナ**（市販品）
- **地上アナログ放送用 VHF/UHFアンテナ**（市販品）

2 各機器を接続する

（☞ 20～23ページ）

再生専用機器の接続	☞20ページ
録画機器の接続	☞22ページ
オーディオ機器の接続	☞23ページ

3 B-CASカードを挿入する

（☞ 24ページ）

- ●挿入しないとデジタル放送が視聴できません。
- ●止まるまで差し込んでください。

B-CASカード（付属）

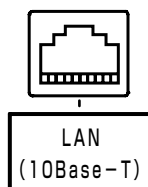
4 電話回線やネットワークの接続をする

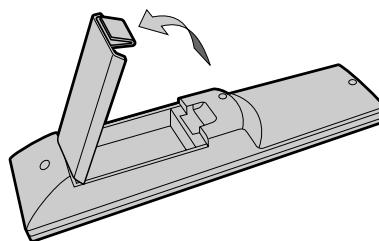
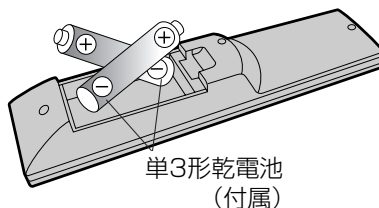
（☞ 25～27ページ）

モジュラーケーブルを接続

- ●有料番組や視聴者参加番組を楽しむときに接続してください。

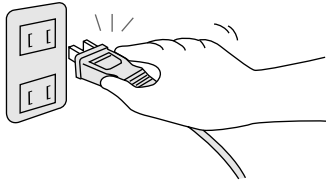
LANケーブルを接続

- ●ADSLなどのブロードバンド環境をお持ちのときに接続してください。

5 リモコンに電池を入れる

ふたを開け

電池を入れ、ふたを閉める
（⊖ 側から先に入れます）

お願い

- ●リモコンに液状のものをかけないようにしてください。
- ●リモコンを落とさないようにしてください。

6

電源プラグを差し込み電源を入れる

7

「かんたん設置設定」をする （☞ 28～31ページ）

●必要な場合はアンテナの向きを調整してください。
（受信設定 ☞ 42ページ）

●地上アナログ放送を受信する場合は、「自動チャンネル設定」を行なってください。
（地上アナログ放送のチャンネル設定 ☞ 50ページ）

8

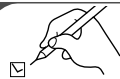
アナログ放送しか映らない地域にお住まいの場合は:

地上アナログ放送のチャンネル設定をする

（ ☞ 50ページ）

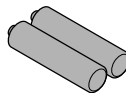
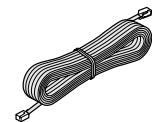
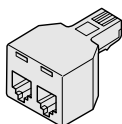
これで、基本の接続と設定は終了です。
56ページからの説明をご覧になり、放送をお楽しみください。

> アナログ放送しか映らない地域にお住まいのお客様も必ず、かんたん設置設定を行い、終了させてからアナログ放送のチャンネル設定を行なってください。

付属品の確認

付属品を確かめてください。（　）は個数です。

□リモコン ……………（1）
（☞ 13ページ）

（型番：NF008JD）

□単3形乾電池 …………（2）
（リモコン用）
（☞ 8ページ）

□モジュラーケーブル …（1）
（☞ 25ページ）

□モジュラー分配器 ……（1）
（2分配用）
（ ☞ 25ページ）

□B-CASカード ………（1）
（☞ 24ページ）

□取扱説明書（本書）…（1）
□クイックセットアップガイド ………………（1）
□保証書 ………………（1）

●イラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

本機の特長と楽しみかた

デジタル放送の番組を見る

（☞ 56ページ～）

B-CASカードを挿入しないとデジタル放送が視聴できません。（☞ 24ページ）

デジタル放送は、従来の地上アナログ放送（VHF、UHF）やBSアナログ放送と違い、映像や音声をデジタル化することで、高画質な映像や多チャンネルの番組を楽しむことができます。

●本機は、地上･BS･110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビです。
UHFアンテナ（地上デジタル対応）や衛星アンテナ（110度CS対応）を接続すれば、無料チャンネルと契約済みの各デジタル放送が視聴できます。

地上デジタル

●UHF帯の電波を使って行う放送で、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の県庁所在地でも、2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは、順次拡大されます。
高品質の映像と音声、更にデータ放送が特長です。現在の放送内容は、地上アナログ放送と同じ放送や、それをハイビジョン化したものが中心です。（2007年1月現在）

BSデジタル

●放送衛星（Broadcasting Satellite（ブロードキャスティング・サテライト））を使って行う放送でハイビジョン放送やデータ放送が特長です。BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行なっています。WOWOWなどの有料放送は加入申し込みと契約が必要です。

110度CSデジタル

●通信衛星（Communications Satellite（コミュニケーションズ・サテライト））を使って行う放送で、ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。
●110度CSデジタル放送の放送事業者「e2 by スカパー！」への加入申し込みと契約が必要です。
「e2 by スカパー！」にはCS1とCS2の2つの放送サービスがあります。

（お問い合わせ先）

●「e2 by スカパー！」カスタマーセンター
0570−08−1212（ナビダイヤル）（PHS、IP電話のかたは**045−276−7777**）
受付時間 10：00 ～20：00（年中無休）
●「e2 by スカパー！」公式ホームページ　**www.e2sptv.jp**

地上アナログ

●従来のVHF/UHFアンテナで受信できる放送です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが国の方針として決定されています。

番組表を使う
（☞ 66ページ）

本機の画面上に番組を新聞のテレビ欄のように一覧表示します。（最大8日分）
●番組表から選局や録画予約ができます。
●地上デジタルの番組情報は地上デジタル放送、衛星デジタルの番組情報は衛星デジタル放送と一緒に送られています。
●地上アナログでは番組表に対応しておりません。

番組を探す
（☞ 68ページ）

●今の時間帯で放送されている他の番組（裏番組）が一覧できます。
●「ジャンル別に」条件を指定して内容を探し、視聴や予約ができます。

本機で録画予約をする
（☞70ページ）

●地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル放送の録画予約ができます。
（本機で録画予約をする場合、録画機器側でも予約設定が必要です。）

●ペイ・パー・ビュー（番組単位で購入できる有料番組 ☞ 61ページ）
本機の画面上で購入操作することで、番組の視聴や録画ができます。
この場合、B-CASカードの挿入と電話回線の接続が必要です。

●データ放送（☞ 76ページ）
本機の画面の説明にしたがい操作すると、関連するデータを表示できる番組があります。
例えば、BS101を視聴中にリモコンの「d」ボタン（データ）を押すと、NHKデータ放送で送られている天気予報がご覧になれます。

●デジタル放送の録画（☞ 70ページ）
CPRM対応のデジタル録画機器と記録メディアの組み合わせで1回だけ録画できます。
通常のVHSビデオデッキでは従来通り録画できます。

使用上の注意点

電話回線の接続が必要です

デジタル放送では、電話回線を使って料金管理や視聴者参加番組への参加などができるシステムを採用しています。本機にはNTTの2線式公衆電話回線で、プッシュ式またはダイヤル式（10 PPS／20 PPS）の電話機に接続の電話線を分配して接続してください。また、接続した電話回線は異常が発生しない限り、取り外さないでください。不特定多数の人が利用する公衆電話や共同電話、および2線式電話回線と接続しない電話機（携帯電話、PHSなど）では利用できない場合があります。
視聴者参加番組、ショッピングなどの双方向番組や有料放送（ペイ・パー・ビュー）などを利用しないときは電話回線接続は不要です。

本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数帯域（90 MHz～2071 MHz）に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。また、アンテナの接続時にアンテナケーブルや分配器、分波器などの機器を使用する場合は、共聴用のものをご使用ください。

長時間動かない画像を映さないでください

本機に動かない画像を長時間映していると、画面に映像が焼き付き、影のように画面に残る恐れがあります。動かない画像を長時間映さないでください。

ダウンロードを実行するには、本機の電源を「切」にしてください

ダウンロードとは、デジタル放送からの情報を本機に取り込むことにより、本機の制御プログラムを最新のものに書き換えることです。本取扱説明書はプログラムが更新されていない段階で作成しています。プログラムが更新された場合、記載内容と実際の操作方法や画面が異なってくる可能性があります。ご了承ください。
電源プラグをはずしたり、電源を「入」にしている場合、また「高速起動」を「切」に設定している場合はダウンロードが実行されません。
ダウンロードを実行するには、本機の電源プラグをコンセントに接続し、「高速起動」を「入」に設定して電源「切」の状態にしてください。

風通しのよい所に設置してください

本機は放熱のため、天面の一部で温度が高くなります。品質、性能には異常ありませんが、内部温度の上昇をおさえるため風通しのよい所に設置してください。

本機の上に他の機器を置いたり、他の機器の上に本機を置かないでください

他の機器の放熱によって本機の内部温度が上がり、故障の原因となることがあります。

本機は放送内容、ご使用環境、接続されている機器との組み合わせや外部からの雑音の影響などによりリモコンによる操作ができなくなったり、まれに正常に動作しないことがあります。

この場合は、電源プラグを一度抜き、しばらく放置したあと、再度電源プラグを差し込み、動作を確認してください。

次の点にご留意ください。

■本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

■国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。

■万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。

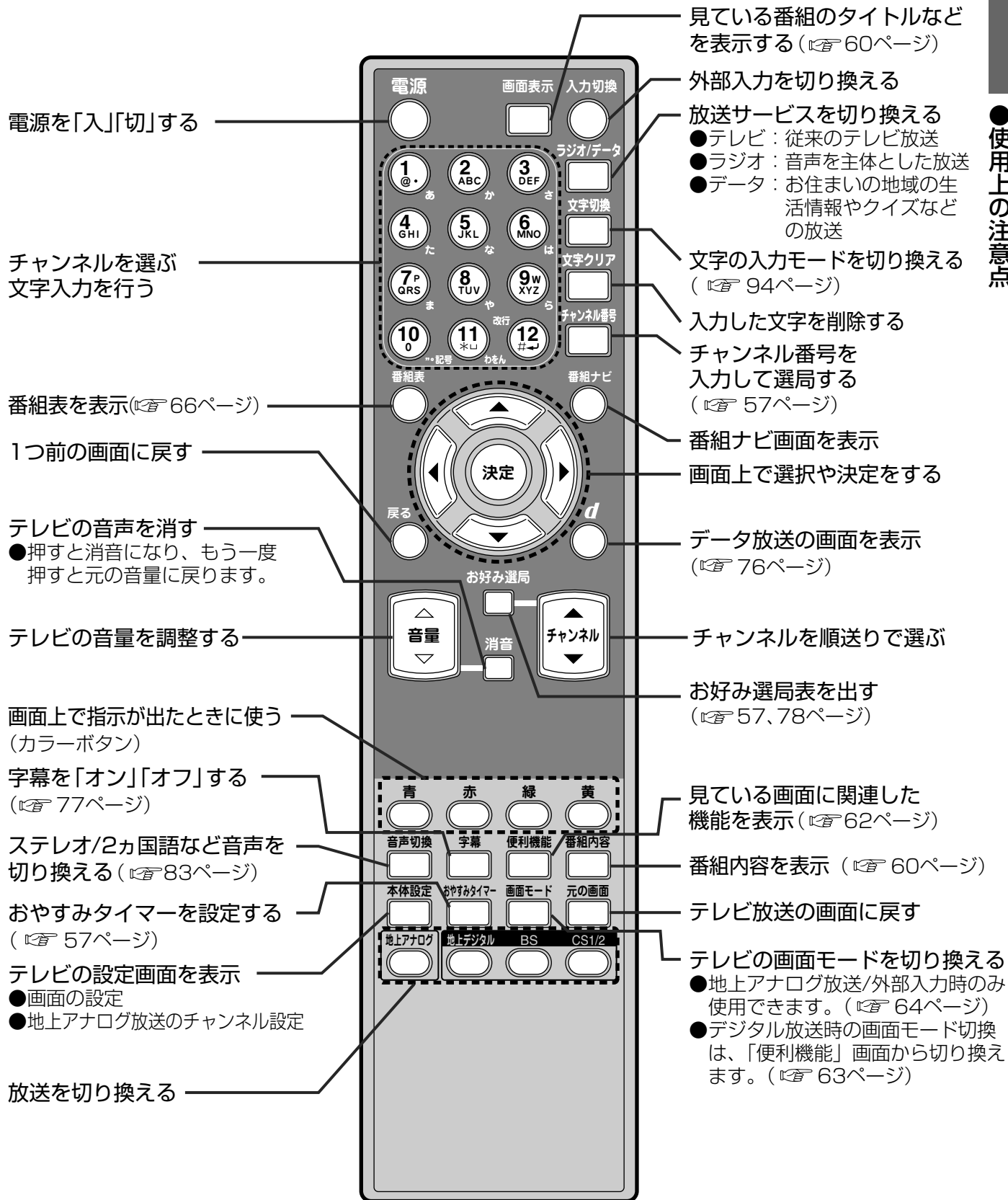
■メールや購入記録、データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。

■本機はARIB（電波産業会）規格に基いた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。

■あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

●商標などについて
- CP8 PATENT

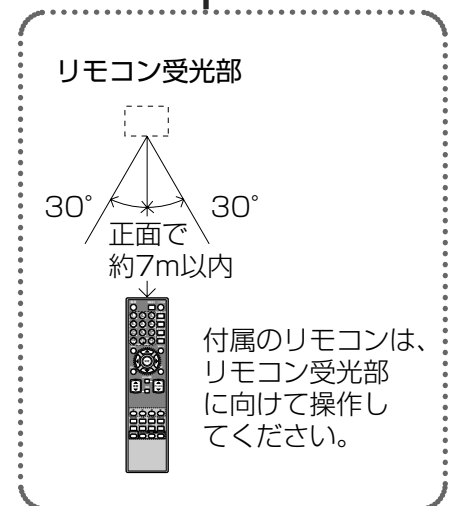
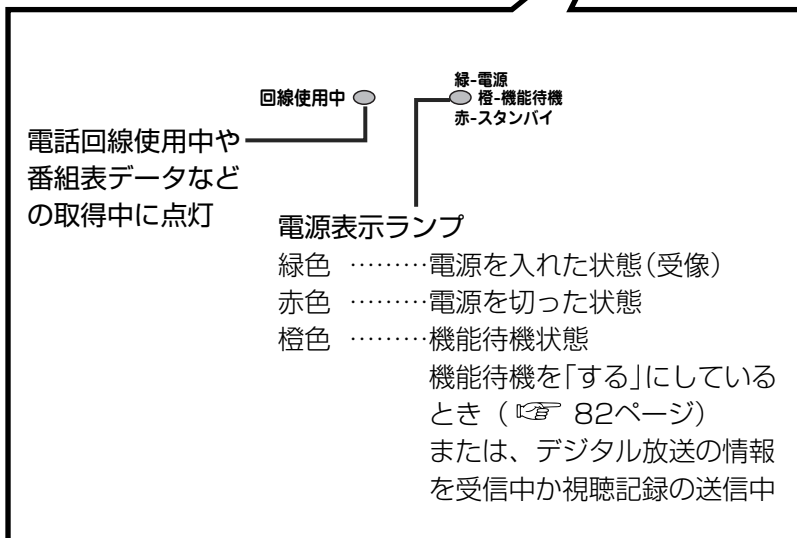
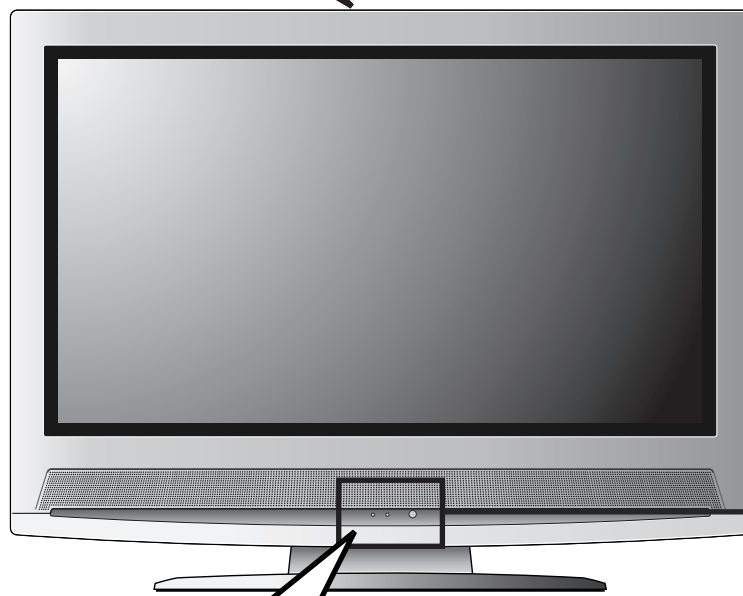
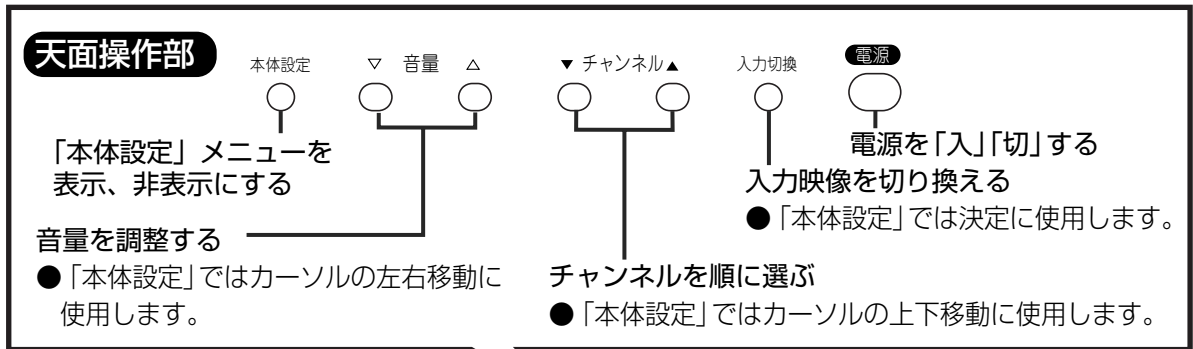
なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

各部のはたらき

リモコン

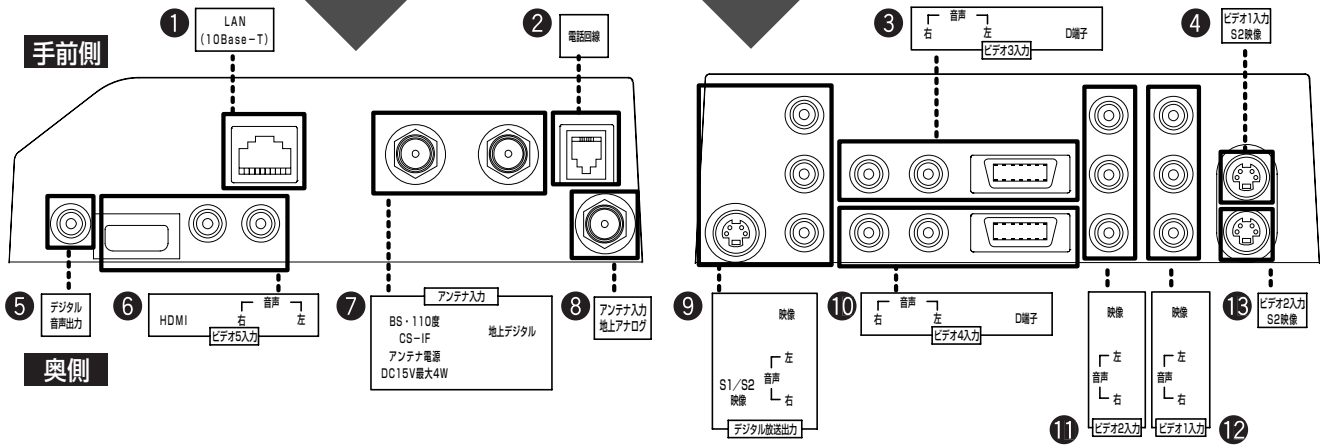
お願い

●本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
●本体のリモコン受信部に直射日光やインバータ蛍光灯の強い光を当てないでください。

各部のはたらき

本体前面

お知らせ

●電源「切」時（電源表示ランプが赤色の状態）でも、デジタル放送からの情報受信中や視聴記録の送信を自動的に行いますので、電源表示ランプが赤色から橙色に切り換わるときがあります。（「高速起動」を「切」に設定している場合は行われません）

本体背面

❶ ネットワーク機器（ADSLモデムやルーターなど）を接続（☞ 26ページ）
❷ 電話回線を接続（☞ 25ページ）
❸❿ D映像出力端子のあるDVDプレーヤー、ゲームなどを接続（☞ 20ページ）
❹⓭ S映像出力端子のあるDVDプレーヤー、ゲームなどを接続（☞ 20ページ）
❺ 同軸デジタル音声入力端子のあるオーディオ機器を接続（☞ 23ページ）
❻ HDMI出力端子またはDVI出力端子のあるDVDプレーヤーなどを接続（☞ 21ページ）
❼❽ アンテナを接続（☞ 16～18ページ）
❾ デジタル放送を録画するビデオデッキやDVDレコーダーなどを接続（☞ 22ページ）
⓫⓬ 映像･音声出力端子のあるDVDプレーヤー、ゲームなどを接続（☞ 20ページ）

デジタル放送出力❾についてのお知らせ

●S1／S2映像出力端子からは、ワイド映像を自動判別するための識別信号も出力します。
●映像出力端子からは、ワイド画像や画面の上下に映像のないアスペクト比の映像を自動判別するための識別信号も出力します。
●出力端子からはデジタル放送出力のみ出力されます。地上アナログ放送の出力には対応しておりません。
また、コンポジットもしくはS端子での映像出力となりますので、デジタル画質での映像出力ではありません。

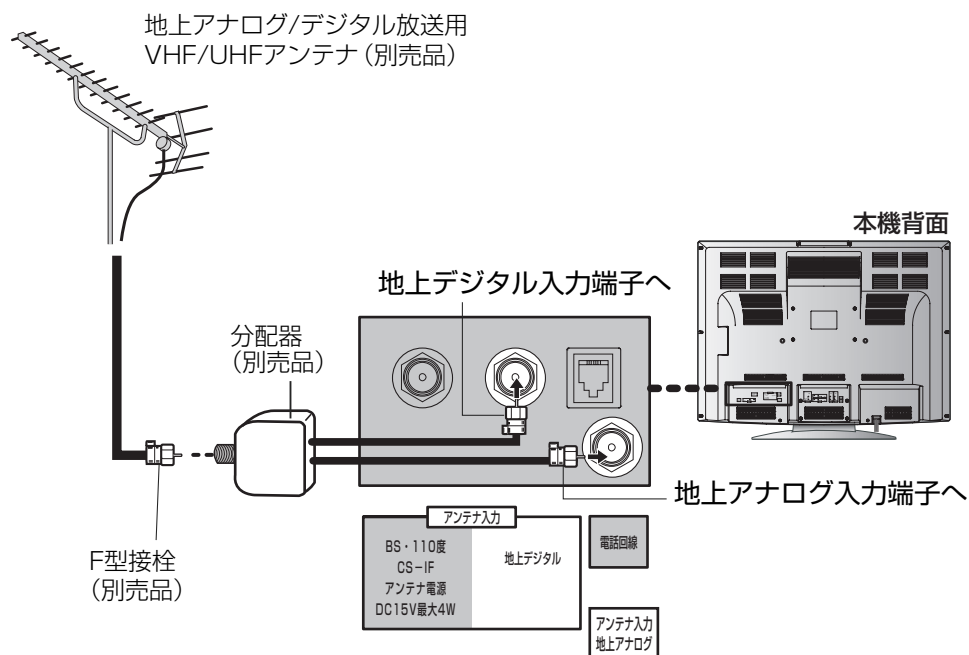
デジタル放送 アナログ放送

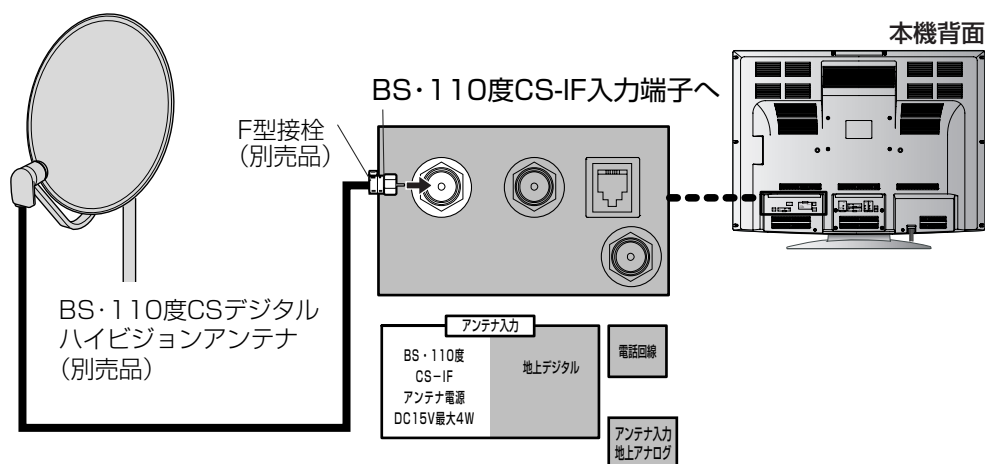
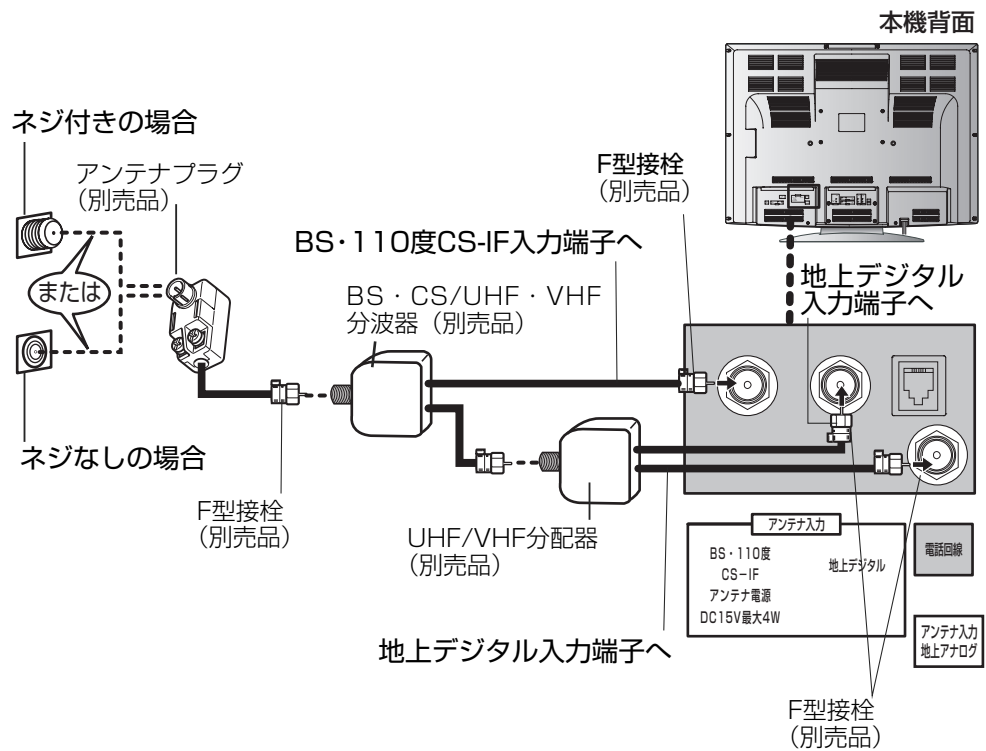
アンテナの接続

本機および各機器の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で行なってください。
●本機の端子イラストは下から見た図です。接続する場合ケーブルの端子部を上に向けて接続します。

個別に受信する場合

（接続例）

地上アナログ/デジタル放送用VHF/UHFアンテナ

お知らせ

●地域によっては、地上デジタルと地上アナログのアンテナの向きが異なる事があります。その様な地域で両方の番組を受信するには、分配器を使わずにアンテナを別々に立ててください。

衛星デジタル放送アンテナ

お願い

●BS·110度CS-IF入力端子にF型接栓を接続するときは、手で緩まない程度に締めつけてください。
締めつけ過ぎると本機内部が破損する場合があります。
●アンテナの設置方法についてはアンテナの取扱説明書をご覧ください。
●アンテナケーブルは衛星専用ケーブルをご使用ください。
●BS·110度CSデジタル放送を受信するには、専用のアンテナをご使用ください。
●衛星デジタル放送アンテナに電源を常時供給するときは、「アンテナ電源」を「オン」に設定し、「機能待機」を「する」に設定してください。（☞ 82ページ）
●本機には3つのアンテナ端子がありますので、間違えないように接続してください。
●電波が強すぎて映像が不安定になったり、映像や音声が妨害される場合は、お求めの販売店にご相談ください。
●地上デジタル放送は、今まで使用してきた地上アナログのUHFアンテナで視聴できる場合もありますが、地域によってはアンテナの取り換えや方向の変更、ブースターの追加などが必要となる場合があります。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

●地上デジタル放送が開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため、受信エリアが限定されます。
●受信するためには、地上デジタルの送信局に向けてアンテナを設置する必要があります。
●専用のＵＨＦアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要になる場合があります。
●受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。

アンテナの接続（つづき）

■地上デジタル放送について

●デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の県庁所在地でも、2006年末までに放送が開始される予定です。地域における受信可能エリアは、順次拡大される予定です。

地上アナログ放送は2011年7月までに、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の法令によって定められています。

●チャンネルが変更になると

本機では、地上デジタル放送の電波の送出が変更される情報（新規の開局など）を電波を通して受信すると、お知らせのメールが発行されます。この場合は、メールを確認して（☞ 84ページ）地上デジタル受信チャンネルの再設定をしてください。

●3桁チャンネル番号と代表チャンネル

地上デジタル放送では、1つの放送局で、複数チャンネルの放送が可能です。

例えば、ある放送局が□□1～□□3の3つのチャンネルで放送する場合、この□□1、□□2、□□3を**3桁チャンネル番号**、下一桁が「1」のチャンネルを**代表チャンネル**と呼びます。

●チャンネル設定について

本機は1つの放送局で複数の放送がある場合、代表チャンネルをリモコンボタンに設定します。

代表チャンネル以外のチャンネルは、順送り選局ボタンや「お好み選局」で選局できます。また、お好みに合わせて登録を入れ換えたりすることもできます。

（受信チャンネルの修正 ☞ 36～39ページ）

●ケーブルテレビ（CATV）で受信される場合

VHF帯などは、現在地上アナログ放送で使用されておりますが、2011年7月に地上アナログ放送は終了し、テレビ放送以外の用途に使用されることが国の方針で決定されています。UHF帯以外で地上デジタル放送の受信を継続される場合に受信障害が発生する可能性があります。

デジタル放送 アナログ放送

接続・設置について

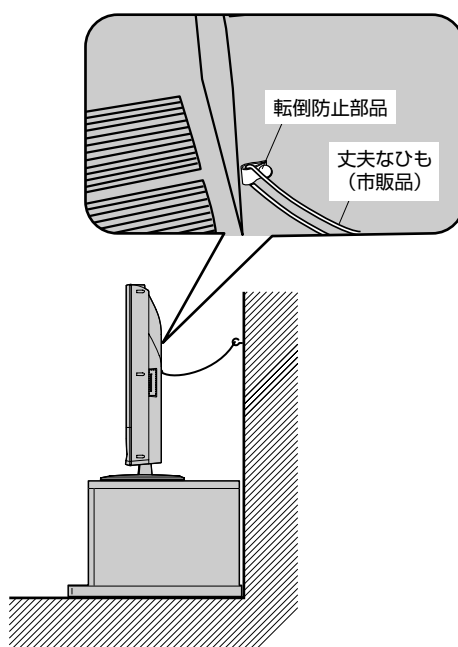
初めて設置するとき
必ず行なってください

アンテナを接続し、最初に本機の電源を入れると、「かんたん設置設定」画面が表示されます。設定を行うと、地上デジタル放送、衛星デジタル放送の番組をご覧いただけます。（☞ 28～31ページ）
地上アナログ放送を受信する場合は、「かんたん設置設定」終了後、「地上波アナログ」を押して地上アナログ放送の受信状態にしてから、「本体設定」より自動チャンネル設定を行なってください。（☞ 50ページ）

DVDレコーダーやプレイヤー、オーディオなど外部機器をお使いの場合は、電源コンセントを抜き、以下の接続を行なってください。

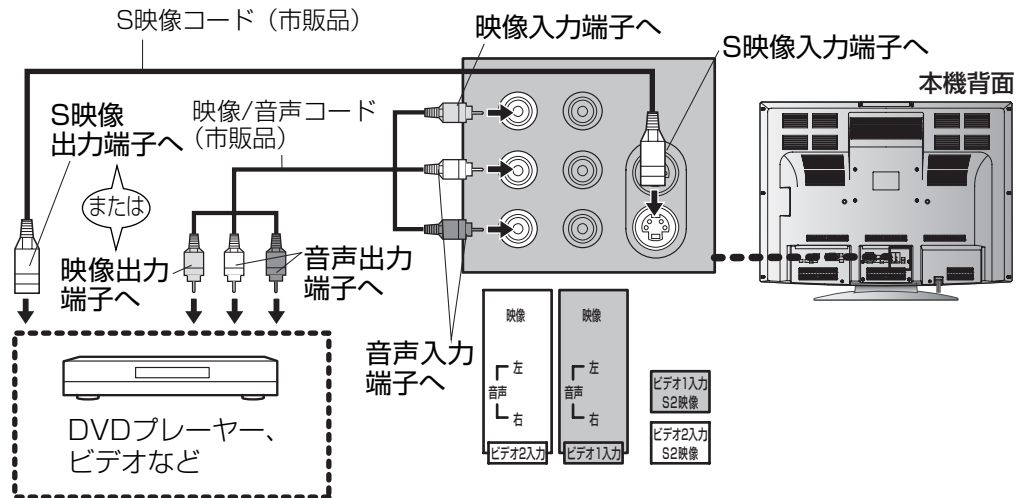
●DVDプレーヤーやビデオと接続する（☞ 20ページ）
●HDMI端子またはDVI端子付きの外部機器と接続する（☞ 21ページ）
●D端子付きの外部機器と接続する（☞ 20ページ）
●同軸デジタルケーブル対応オーディオ機器と接続する（☞ 23ページ）
●DVDレコーダーなど録画機器と接続する（☞ 22ページ）

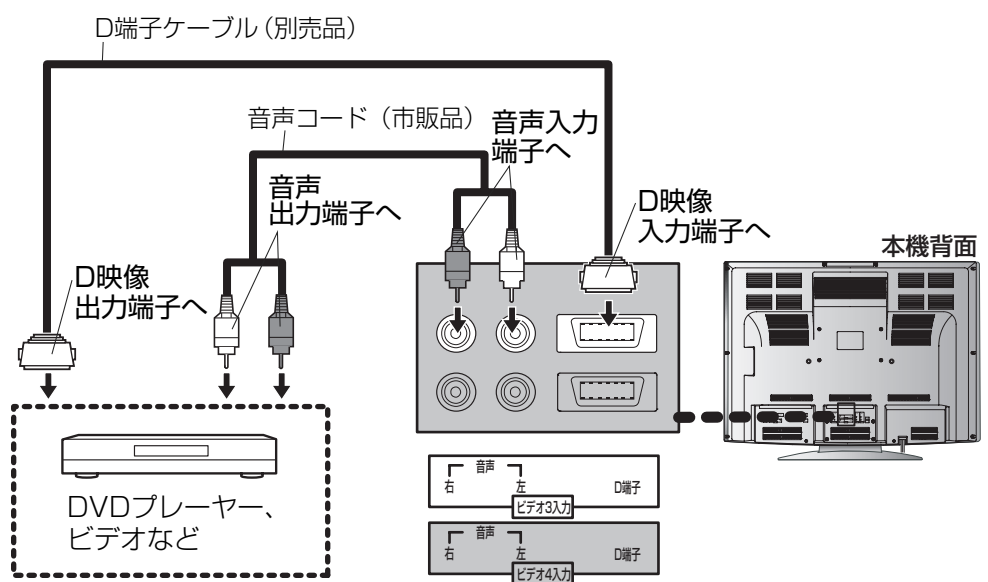
転倒防止具を取り付ける

本体背面に転倒防止部品が取付けられていますので、壁や柱などの安定した場所に本機の重さに耐えられる丈夫なひも（市販品）で確実に取付けてください。

再生専用機器の接続

DVDプレーヤーやビデオ、ゲーム機などと接続します。
●接続は本機および各機器の電源プラグを抜いた状態で行なってください。
●本機の端子イラストは下から見た図です。接続する場合ケーブルの端子部を上に向けて接続します。

DVDプレーヤーやビデオなどの接続

D端子のない機器との接続例

お願い

●上記はビデオ2映像/音声入力端子・ビデオ2S映像入力端子への接続例です。ビデオ１映像/音声入力端子・ビデオ１S映像入力端子にも同様に接続できます。
●再生機器にS映像端子がある場合、S映像コードも接続すると、映像端子からの映像よりも色にじみが少ない高画質な画像が再生できます。
●映像入力端子とS映像入力端子の両方が接続されている場合、S映像入力端子からの映像が優先されます。

D端子付きの機器との接続例

お願い

●上記はビデオ3D映像入力端子、ビデオ3音声入力端子への接続例です。ビデオ4D映像入力端子・ビデオ4音声入力端子にも同様に接続できます。

HDMI端子やDVI端子付き再生専用機器の接続

HDMI端子付きの機器との接続例

DVI端子付きの機器との接続例

お願い

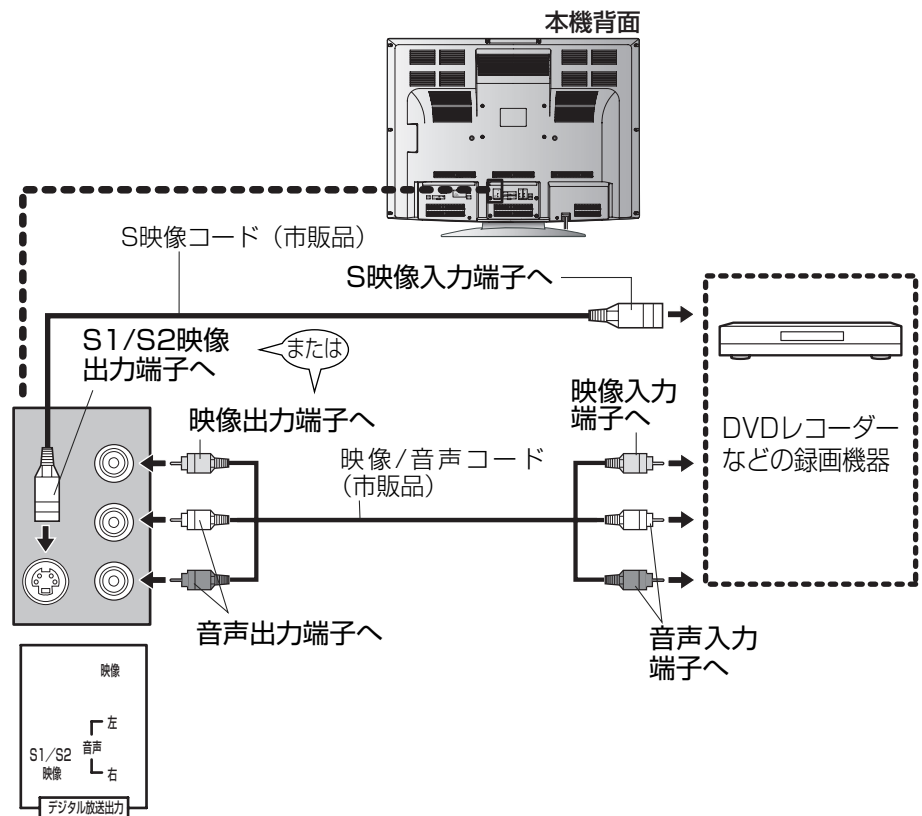
●DVI端子付きの機器と接続する場合、音声コードの接続が必要です。

●接続機器によっては、正常に映像が出力されない場合があります。その場合は他の映像端子をご利用ください。また本機はパソコンのDVI端子との接続には対応しておりません。

●接続後は「本体設定」を押して、「本体設定」の「HDMI設定」を行なってください。（☞ 52ページ）

デジタル放送

録画機器の接続

本機で受信したデジタル放送をDVDレコーダーなどの録画機器へ録画するための接続例です。
●接続は本機および各機器の電源プラグを抜いた状態で行なってください。
●本機の端子イラストは下から見た図です。接続する場合ケーブルの端子部を上に向けて接続します。

本機で受信した番組を録画する場合の接続

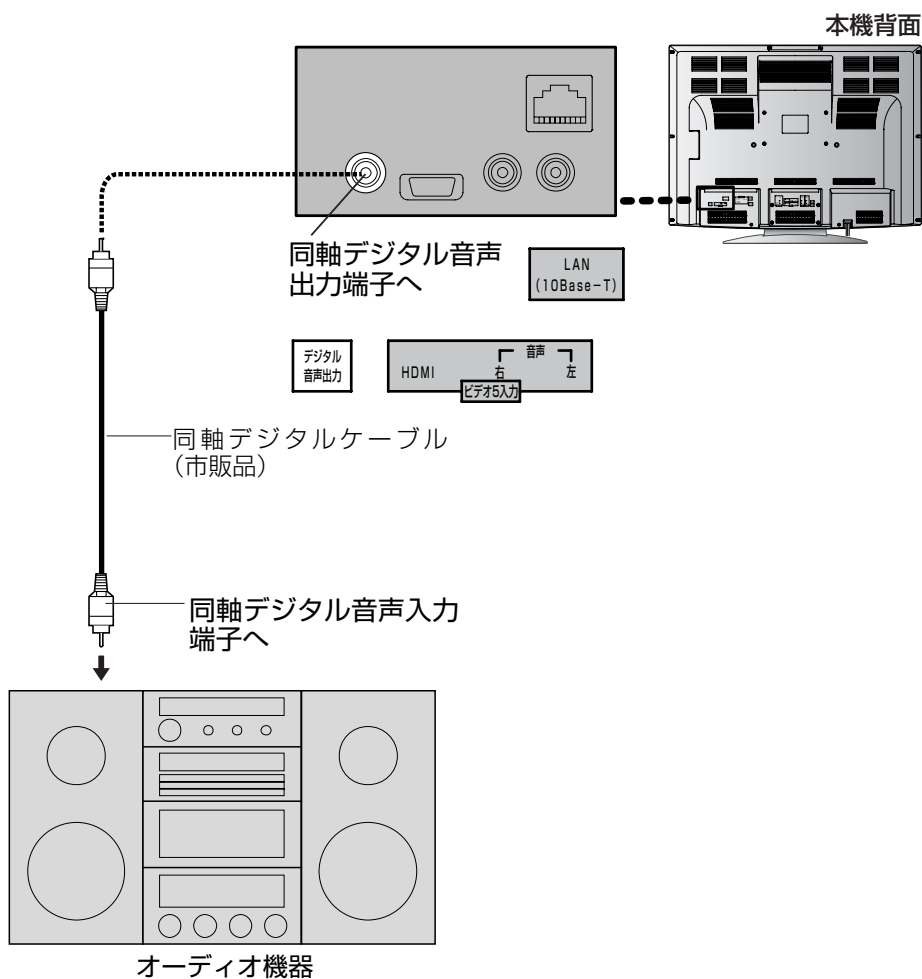
お願い

●本機で受信した地上アナログ放送は録画できません。
●タイマー録画を行う場合、録画機器と本機の両方で設定が必要です。
●タイマー録画を行う場合、「本体設定」メニューの「高速起動」を「入」にしておいてください。「切」にしておくと、タイマー録画できません。
（☞ 54ページ）
●S1/S2映像出力端子に接続すると、映像出力端子よりも、色のにじみが少なく、高画質に出力できます。
●録画機器の「S」「S1」「S2」入力端子と接続してください。
●S1/S2映像出力端子に接続するときは、音声出力端子にも音声コードを同時に接続してください。

お知らせ

●著作権保護された番組を録画しようとすると、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。
また、再生機器を本機に直接接続せずに、別の機器を介して接続した場合、著作権保護された番組（映像）を再生するときに画質劣化する場合がありますが、本機の故障ではありません。
著作権保護された番組を視聴する場合は、再生機器と本機を直接接続してお楽しみください。

オーディオ機器の接続

●接続は本機および各機器の電源プラグを抜いた状態で行なってください。
●本機の端子イラストは下から見た図です。接続する場合ケーブルの端子部を上に向けて接続します。

同軸デジタルケーブル対応オーディオ機器の接続

お願い

●AAC対応のオーディオ機器を接続した場合は、「デジタル音声出力」の設定が必要です。（☞ 46ページ）

お知らせ

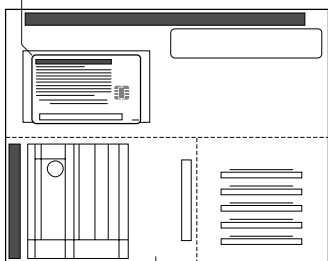
●同軸デジタル音声出力端子からは、デジタル放送の音声しか出力されません。

B-CAS（ビーキャス）カードの挿入

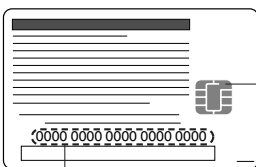
- ●カードの説明書に記載の文面をよくお読みのうえ必ず挿入してください。
- **●B-CASカードを挿入しないとデジタル放送が視聴できません。**
- ●「B-CASカード使用許諾約款」を、よくお読みください。

BS／地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月から原則として「1回だけ録画可能」のコピー制御信号を加えて放送されています。
その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

■B-CASカードについて

B-CASカード（添付）
●デジタル放送の視聴や録画のために必要なカードです。

ユーザー登録はがき
●はがきまたはWebでユーザー登録をしてください。（登録は無料です）

B-CASカード

<絵柄表示面>

<裏面>

IC
（集積回路）

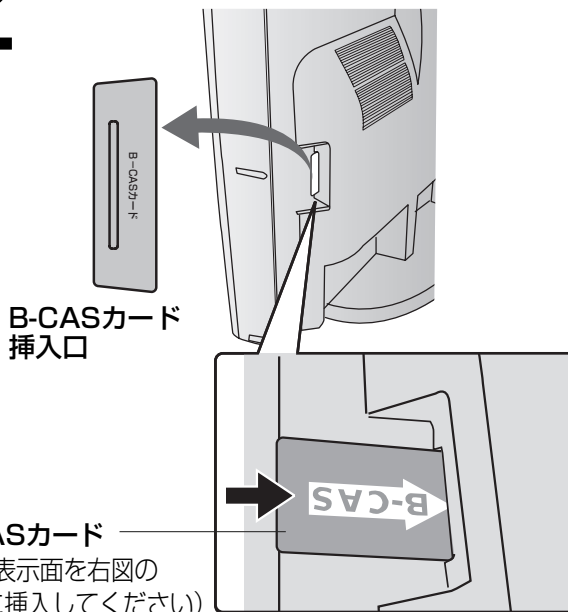
B-CASカード番号
●有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙の「ご購入メモ」に記入しておいてください。

■B-CASカードについてのお問い合わせは

（株）ビーエス・コンディショナルアクセス・システムズ　カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

1 電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認する

（電源プラグを抜いた状態）

2 B-CASカードを水平に挿入する

B-CASカード
挿入口

B-CASカード
（絵柄表示面を右図のように挿入してください）

- ●B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- ●ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

■B-CASカードのテストをするときは

（☞ 40ページ）

■B-CASカードを抜くとき

➡（1）電源プラグを電源コンセントから抜く。
（2）ゆっくりとB-CASカードを抜く。

- ●B-CASカードには、IC（集積回路）が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。（☞ 104ページ）
- ●B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上たってから、B-CASカードテストを行なってください。（☞ 40ページ）

■B-CASカード取り扱い上の留意点

- ●折り曲げたり、変形させない。
- ●重いものを置いたり踏みつけたりしない。
- ●水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- ●IC（集積回路）部には手をふれない。
- ●分解加工は行わない。

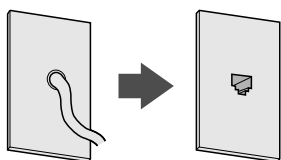
電話回線の接続

●有料番組や視聴者参加番組を楽しむときに必要です。
●電話の設定を確認するときは（☞ 44ページ）

■まず、電話回線コンセントを確認してください

●モジュラーコンセントでない場合は工事が必要です。

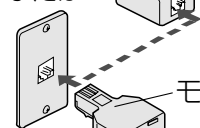
モジュラーコンセント

例：埋め込み型プレートのとき

■工事をされる場合は

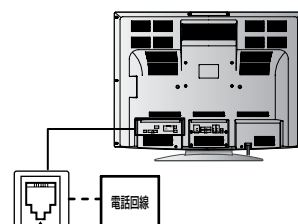
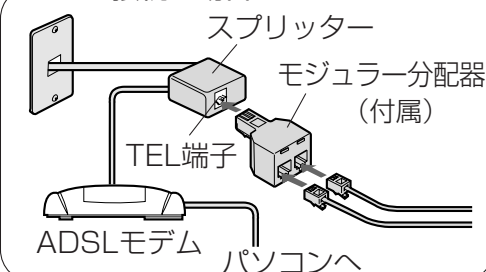
●電話回線に関する工事は資格を受けた人（工事担任者）でなければ行えません。ご購入の販売店もしくはNTT営業所へご相談ください。

■次の電話回線には接続できません

●ISDN回線（ただし、ISDNのターミナルアダプターにアナログポートがあれば接続できます）。
●デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線。
●「内線設定」が、9桁以上必要な構内交換機の電話回線。
●ホームテレホンやビジネスホンが接続されている電話回線。（主装置、ターミナルボックス、ドアホンアダプターが接続）

■本機に接続する電話回線の種類によっては、正常に動作しない場合があります。詳しくは電話会社にお問い合わせください。

■接続するときは

ご注意

●電話用のモジュラーケーブルを、LAN（10BASE-T）端子に、挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因となります。

■接続上のお願い

●モジュラー分配器について
- 本機の電話回線端子に差し込まないでください。取り外せなくなる場合があります。
- 1つの電話回線に3つの機器を接続する場合は、市販の3分配用モジュラー分配器をご使用ください。

●モジュラーケーブルについて
- 設置場所によっては壁に沿わせるなどして、邪魔にならないように十分配慮してください。
- 付属品（10m）で長さが足りない場合は、市販のモジュラーケーブルをお買い求めください。

●ISDN回線でターミナルアダプターのアナログポートに接続している場合などは、「回線設定」で「プッシュ」を選んでください。
（☞ 44ページ）
●FAXと電話機を並列接続した場合、本機からの信号でFAXが誤動作することがあります。

ネットワーク接続

本章では、ブロードバンド環境を既にお持ちであることを前提に説明しています。

■回線業者やプロバイダーにより、必要な機器と接続方法が異なります。

- ●ADSLモデムやブロードバンドルーター、ハブ、スプリッター、ケーブルなどは、回線業者やプロバイダーとの契約をご確認の上、指定された製品を使って、接続や設定をしてください。
- ●お使いのモデムやブロードバンドルーター、ハブの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- ●本機では、ブロードバンドルーターやブロードバンドルーター機能付きADSLモデムなどの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- ●USB接続のADSLモデムなどをお使いの場合は、ADSL事業者にご相談ください。

※ブロードバンド環境をお持ちでないお客様は、お買い上げの販売店にご相談ください。

ADSL モデム
本機やパソコンなどを、ADSL回線などと接続する機能を持った機器です。
ブロードバンドルーター機能があるものとないものがあります。

ハブ
複数の機器をネットワークに接続するための機器です。

ブロードバンドルーター
複数台の機器を同時にインターネットに接続するためのネットワーク機器です。
ルーターの接続や設定の詳細は、ルーターの取扱説明書をご覧ください。

スプリッター
電話回線のネットワーク用の信号と電話用の信号を分ける機器です。

お知らせ

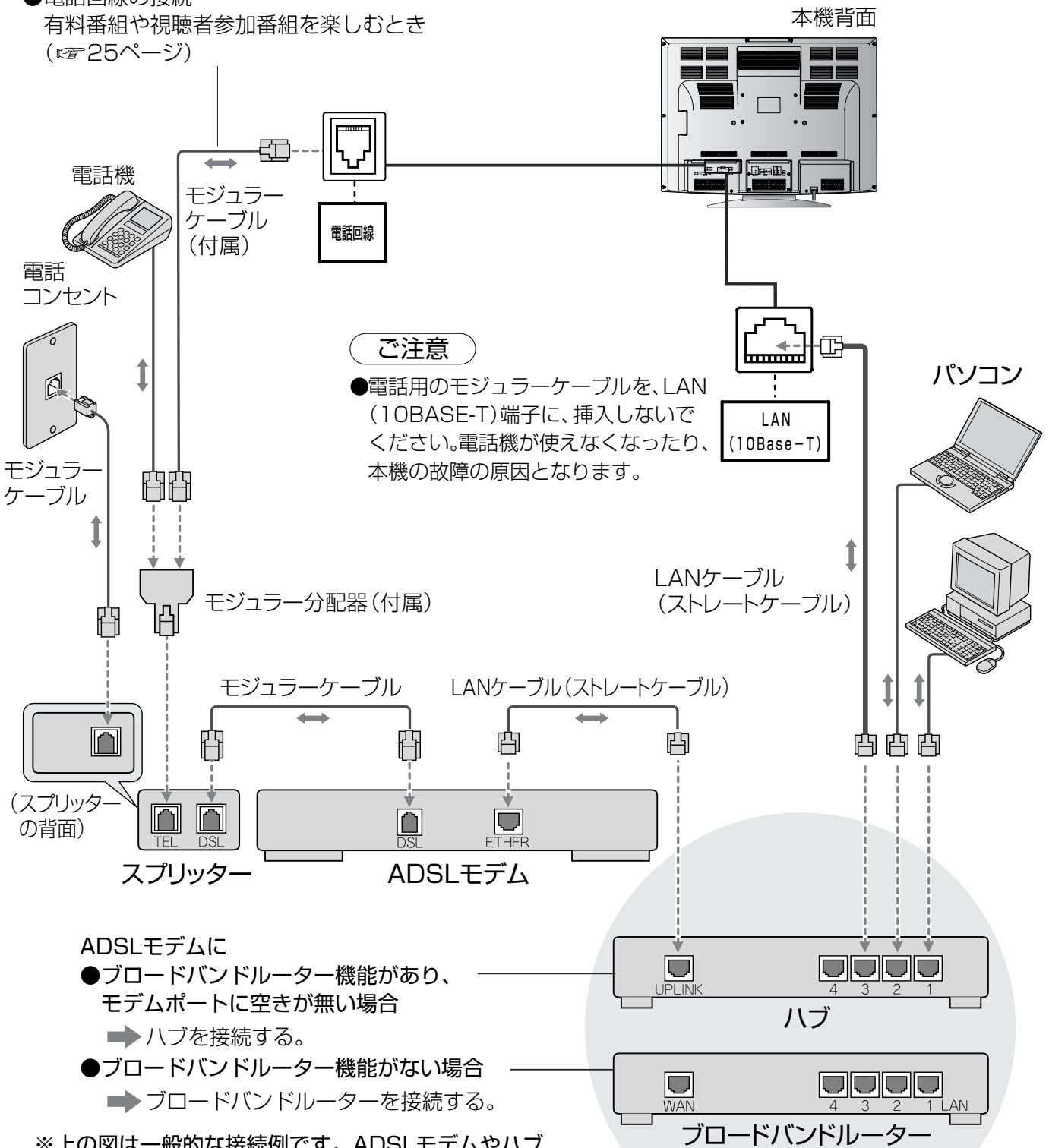
- ●契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- ●ADSLモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL回線業者やプロバイダーにお問い合わせください。
- ●ブロードバンドルーターやハブは、必ず10BASE-Tに対応していることをご確認ください。（100BASE-TX専用の環境ではお使いいただけない場合があります。10BASE-T／100BASE-TX両対応のルーターやハブは、お使いいただけます。

■本機のMACアドレスの確認のしかた

●ルーターの設定などで「MACアドレス」を確認される場合の手順です。

（1）「番組ナビ」 を押す。
（2）▼で「初期設定」を選び、「決定」を押す。
（3）▼で「設置設定」を選び、「決定」を3秒以上押す。
（4）▼で2ページ目の「ネットワーク設定」を選び、「決定」を押す。
（5）▼で「ネットワーク設定」の2ページ目に移動し、確認する。

必要な機器を接続する
（接続例）

●詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

ご注意

●電話用のモジュラーケーブルを、LAN（10BASE-T）端子に、挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因となります。

ADSLモデムに

●ブロードバンドルーター機能があり、モデムポートに空きが無い場合
➡ハブを接続する。

●ブロードバンドルーター機能がない場合
➡ブロードバンドルーターを接続する。

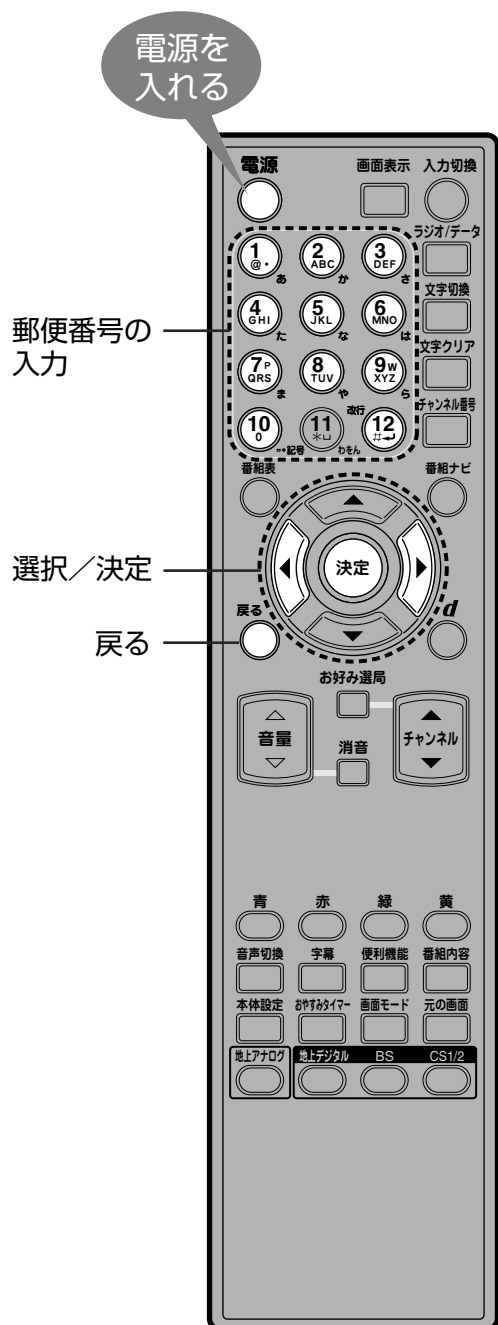
※上の図は一般的な接続例です。ADSLモデムやハブ、ルーターによっては、クロスケーブルを使用する事があります。インターネットプロバイダーにお問い合せになるか、それらの機器の取扱説明書をご覧ください。

■接続後は、必ずネットワーク設定を行なってください。

（☞90ページ）

デジタル放送

かんたん設置設定

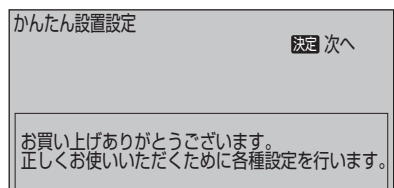
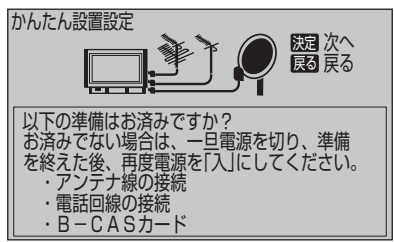
- ●アンテナの接続はお済みですか？
  （☞ 16ページ）
- ●B-CASカードは挿入されていますか？
  （☞ 24ページ）
- ●電話回線の接続はお済みですか？
  （☞ 25ページ）
- ●リモコンの電池は入っていますか？
  （☞ 8ページ）
- ●アナログ放送しか映らない地域にお住まいのお客様もかんたん設置設定を行い、終了させてから地上アナログ放送のチャンネル設定を行なってください。
  （☞ 50ページ）

ご購入後初めて電源を入れたときは

画面の指示にしたがって、設置設定を行なってください

●やり直すときは（☞ 31ページ）

1 「電源」を押して電源を入れる

かんたん設置設定　決定 次へ

お買い上げありがとうございます。
正しくお使いいただくために各種設定を行います。

2 「決定」を押す

3 アンテナを接続済のときは「決定」を押す

■アンテナが接続されていないときは

➡ 本体の電源を「切」にして、アンテナを接続する。
（☞ 16ページ）

地域の情報を受信するために

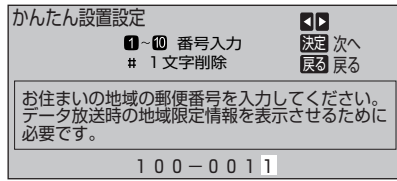
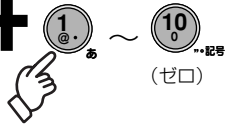
地域を登録する

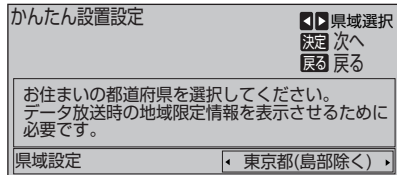
地域設定

地上デジタル放送のチャンネルを受信する

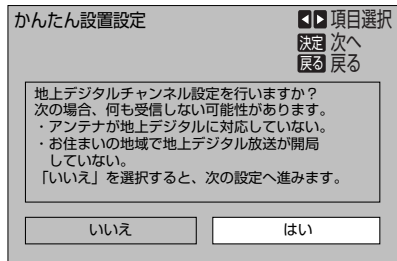
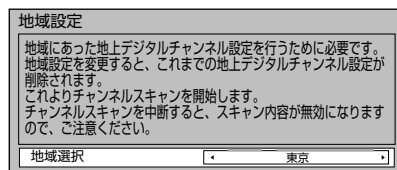
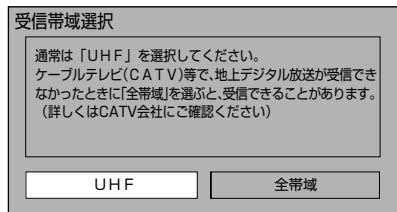
受信チャンネル設定

●地上アナログ放送を受信するときは、「本体設定」メニューの「自動チャンネル設定」、「手動チャンネル設定」で設定します。
（☞ 50ページ）

4 お住まいの地域の郵便番号を入力し、決定する

●間違えたときは ➡ 12 を押す。

5 お住まいの都道府県を選び、決定する

●伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

6 「はい」を選び、決定する

●設定しないときは➡「いいえ」を選び「決定」を押す（手順11へ）

7 お住まいの地域を選び、決定する

8 「UHF」または「全帯域」を選び、決定する

●通常は「UHF」を選択してください。
●「全帯域」を選ぶと、VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします。（CATVパススルー機能）
●お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルを調べて一覧表示しますので、しばらくお待ちください。（チャンネルスキャン）
●受信される地域によっては、一覧表を表示するまで10分程度かかる場合があります。

●VHF帯などは、現在地上アナログ放送で使用されておりますが、2011年7月に地上アナログ放送は終了し、テレビ放送以外の用途に使用されることが国の方針で決定されています。UHF帯以外で地上デジタル放送の受信を継続される場合に受信障害が発生する可能性があります。

かんたん設置設定（つづき）

前のページからのつづき

受信チャンネル設定

9 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定する

チャンネル設定

修正 | 入替 | 終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	————	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビ	テレビ
9	091	MXテレビ	テレビ
10	----	————	
11	----	————	
12	----	————	

放送局名

3桁チャンネル番号

放送サービスの種類（テレビ・データなど）

リモコンの選局ボタン
（13～36に設定されたチャンネルは、▲▼ボタンやお好み選局で選べます）

■修正したいときは

（1）◀ ▶で「修正」を選び、「決定」を押す
（2）▲▼で修正したい行（リモコン番号）を選び、
（3）◀ ▶で「CH」の項目を選んで「決定」を押し、▲▼で修正（変更）する。
（4）修正が終わったら 戻る を押す。
（5）「終了」を選び、「決定」を押す。

チャンネル設定

修正 | 入替 | 終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	————	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ

お知らせ

011-0、011-1などのCH表示は枝番号を表わしています。（枝番号については ☞ 58ページ）

■入替したいときは

38ページの「マニュアル」をご覧ください。

10 「はい」を選び、決定する

設定確認

◀▶ 項目選択
決定 次へ
戻る 戻る

「はい」を選択した場合、設定は反映されます。
「いいえ」を選択した場合、設定は無効になります。

いいえ | はい

衛星アンテナの種類を設定する

衛星アンテナ設定

11 衛星アンテナの種類を選び、決定する

かんたん設置設定

◀▶ 項目選択
決定 次へ
戻る 戻る

衛星アンテナの種類を設定します。
共同とは、マンションなどの共同受信の場合、または他の衛星機器などからの電源供給の場合です。
(衛星アンテナ電源を「オフ」にします。)

共同 | 個別 | おまかせ

●よくわからない場合には「おまかせ」に設定してください。（衛星アンテナ電源が「オン」になります）

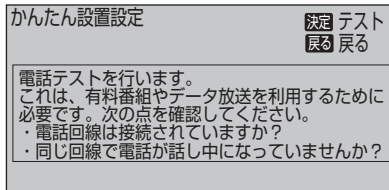
電話回線を
接続しているとき

電話回線が正しく接続されているか確認する

電話テスト

12 「決定」を押す（電話テストが開始される）

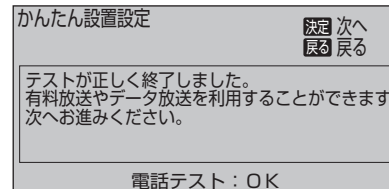
かんたん設置設定　　決定 テスト　戻る 戻る

電話テストを行います。
これは、有料番組やデータ放送を利用するために
必要です。次の点を確認してください。
・電話回線は接続されていますか？
・同じ回線で電話が話し中になっていませんか？

●最長約3分間かかります。

13 「OK」の表示を確認し、決定する

かんたん設置設定　　決定 次へ　戻る 戻る

テストが正しく終了しました。
有料放送やデータ放送を利用することができます。
次へお進みください。

電話テスト：ＯＫ

■「NG」が出たときは

➡ そのまま手順14に進み、手順16終了後に電話設定を行う。（☞44ページ）

●視聴者参加番組や有料番組（ペイ・パー・ビュー）などを利用しないときは、電話回線接続は不要です。このときは、「NG」が出ますが問題ありません。

B-CASカードの動作を確認する

B-CASカードテスト

14 「決定」を押す（B-CASカードテストが開始される）

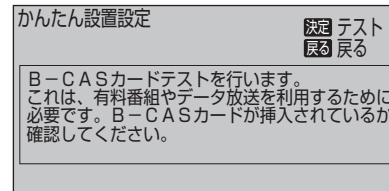
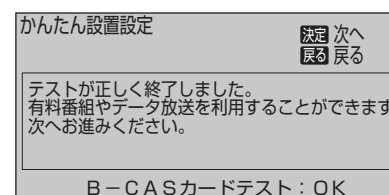
かんたん設置設定　　決定 テスト　戻る 戻る

Ｂ－ＣＡＳカードテストを行います。
これは、有料番組やデータ放送を利用するために
必要です。Ｂ－ＣＡＳカードが挿入されているか
確認してください。

15 「OK」の表示を確認し、決定する

かんたん設置設定　　決定 次へ　戻る 戻る

テストが正しく終了しました。
有料番組やデータ放送を利用することができます。
次へお進みください。

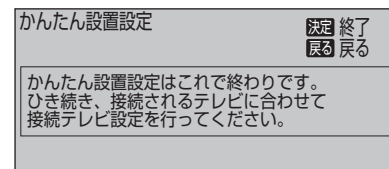
Ｂ－ＣＡＳカードテスト：ＯＫ

■「NG」が出たときは

➡ そのまま手順16に進み、設定終了後にB-CASカードを正しく挿入（☞24ページ）し、再テストを行う。（☞40ページ）

「かんたん設置設定」を終了する

16 「決定」を押して、終了する

かんたん設置設定　　決定 終了　戻る 戻る

かんたん設置設定はこれで終わりです。
ひき続き、接続されるテレビに合わせて
接続テレビ設定を行ってください。

●かんたん設置設定終了後にはBSデジタル放送に切り換わります。（初回時と個人情報リセット後）
●「衛星アンテナとの接続に不具合があります」と表示された場合は、まず衛星アンテナ電源を「オフ」にしてみてください。（☞42ページ）直らない場合はアンテナの接続をご確認ください。

●放送をご覧になる場合は、「テレビ放送を見る」をご覧ください。（☞56ページ）
●地上アナログ放送を受信するときは、「本体設定」メニューの「自動チャンネル設定」、「手動チャンネル設定」で設定します。（☞50ページ）

引っ越しなどで「かんたん設置設定」をやり直したいとき

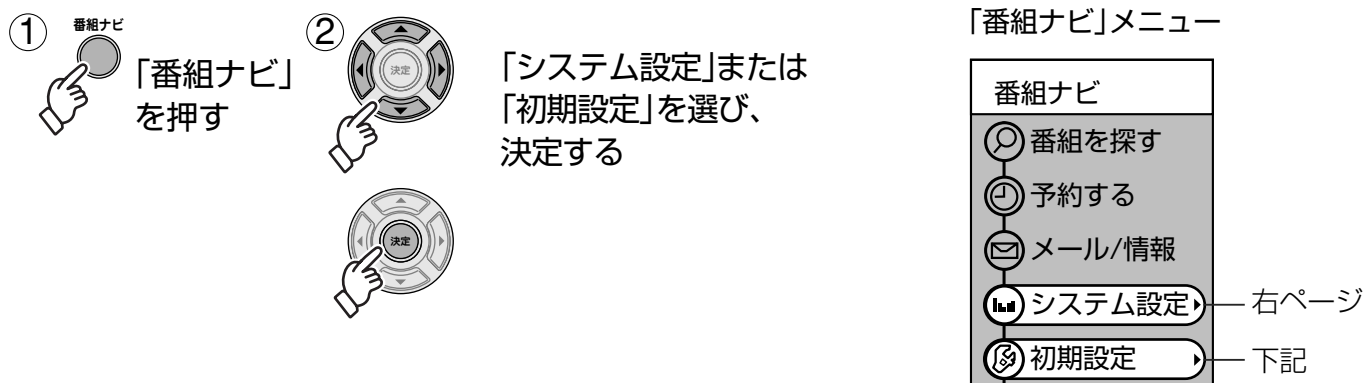
■メニューから「かんたん設置設定」をする

➡（1）「番組ナビ」を押す
（2）「初期設定」を選び、「決定」を押す
（3）「かんたん設置設定」を選び、「決定」を3秒以上押す
（4）29ページ手順4からの手順で再設定する

■メニューから一部の項目を設定する ➡ やり直したい項目を選ぶ。（☞32ページ）

メニュー一覧（デジタル放送）

最初に本機の電源を入れると、「かんたん設置設定」画面が表示され、デジタル放送をお楽しみいただけるようになりますが、より詳しい設定を行ったり、設定を変更する場合、「初期設定」、「システム設定」、「本体設定」から行うことができます。下記を参考の上、必要に応じて再設定してください。
（詳細については該当のページをご覧ください）

■「初期設定」「システム設定」の表示のしかた

「初期設定」メニュー

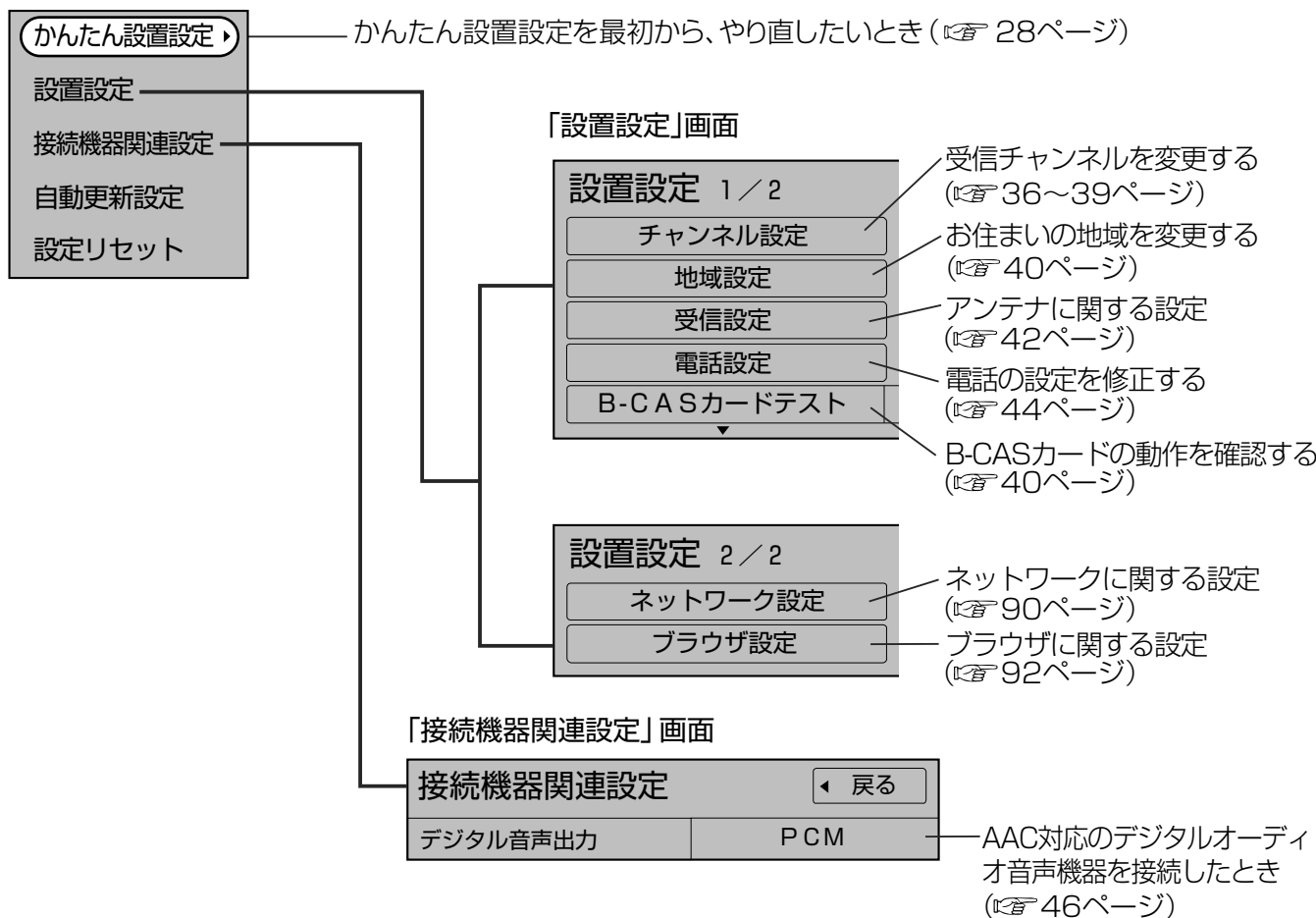
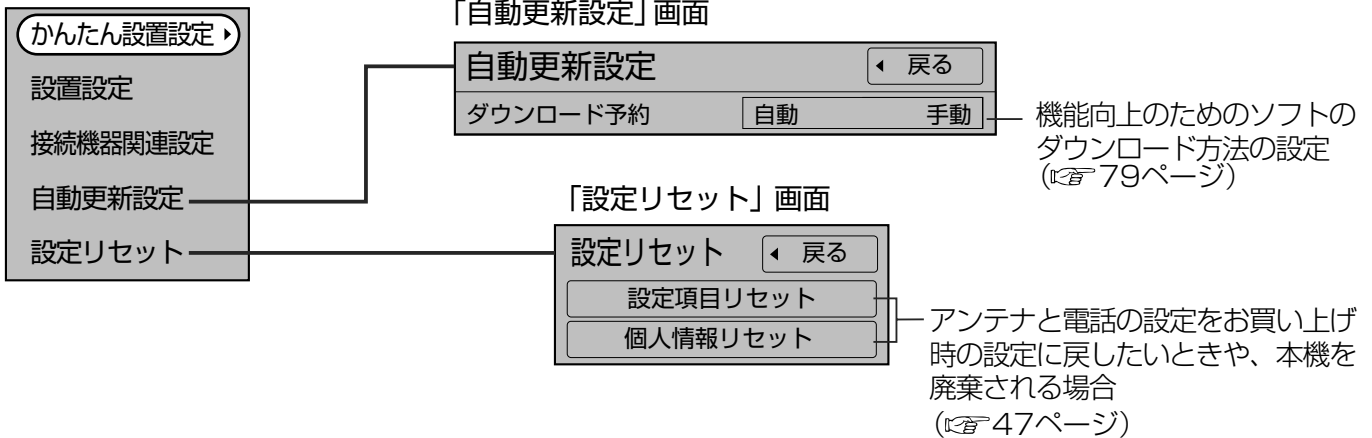
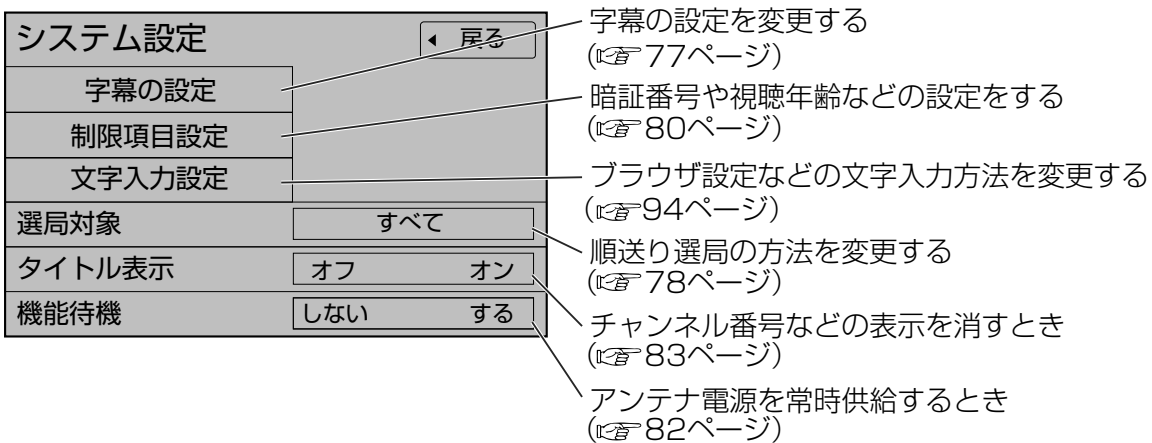
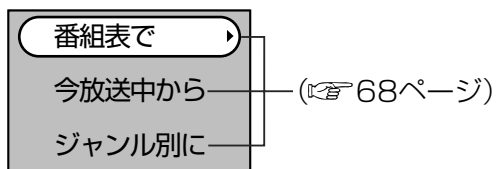
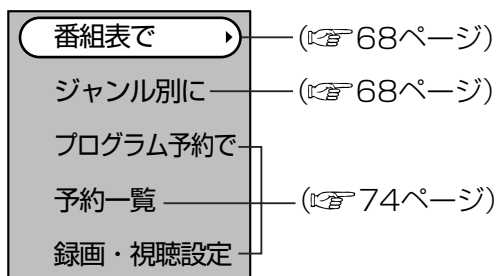
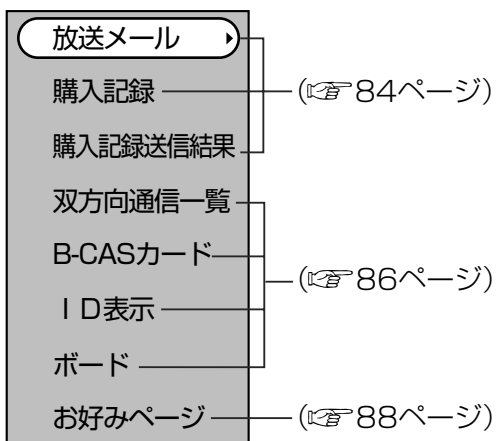
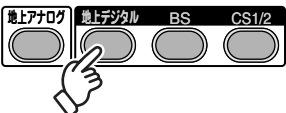
- かんたん設置設定 — かんたん設置設定を最初から、やり直したいとき（☞ 28ページ）
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

「設置設定」画面

設置設定 1／2
- チャンネル設定 — 受信チャンネルを変更する（☞36～39ページ）
- 地域設定 — お住まいの地域を変更する（☞40ページ）
- 受信設定 — アンテナに関する設定（☞42ページ）
- 電話設定 — 電話の設定を修正する（☞44ページ）
- B-CASカードテスト — B-CASカードの動作を確認する（☞40ページ）

設置設定 2／2
- ネットワーク設定 — ネットワークに関する設定（☞90ページ）
- ブラウザ設定 — ブラウザに関する設定（☞92ページ）

「接続機器関連設定」画面

接続機器関連設定　戻る
- デジタル音声出力　PCM — AAC対応のデジタルオーディオ音声機器を接続したとき（☞46ページ）

お知らせ

●メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、**選択できなく**なります。

メニュー一覧（デジタル放送）（つづき）

■「本体設定」メニューの表示のしかた

①

「地上デジタル」、「BS」または「CS1/2」を押す
デジタル放送が受信されます。

②

「本体設定」を押す

「本体設定」メニュー（デジタル放送）

本体設定
- 戻る
- 画質調整
- 入力設定
- 高速起動 ［入　］
- バックライト ［明るい］

画質調整
- 戻る
- 色のこさ ［0］
- 明るさ ［0］
- 色あい ［0］
- 映像 ［+11］
- 画質 ［0］
- リセット

色のこさ、明るさ、色あい映像、画質を調整する（☞48ページ）
画質調整を工場出荷時状態に戻す（☞48ページ）

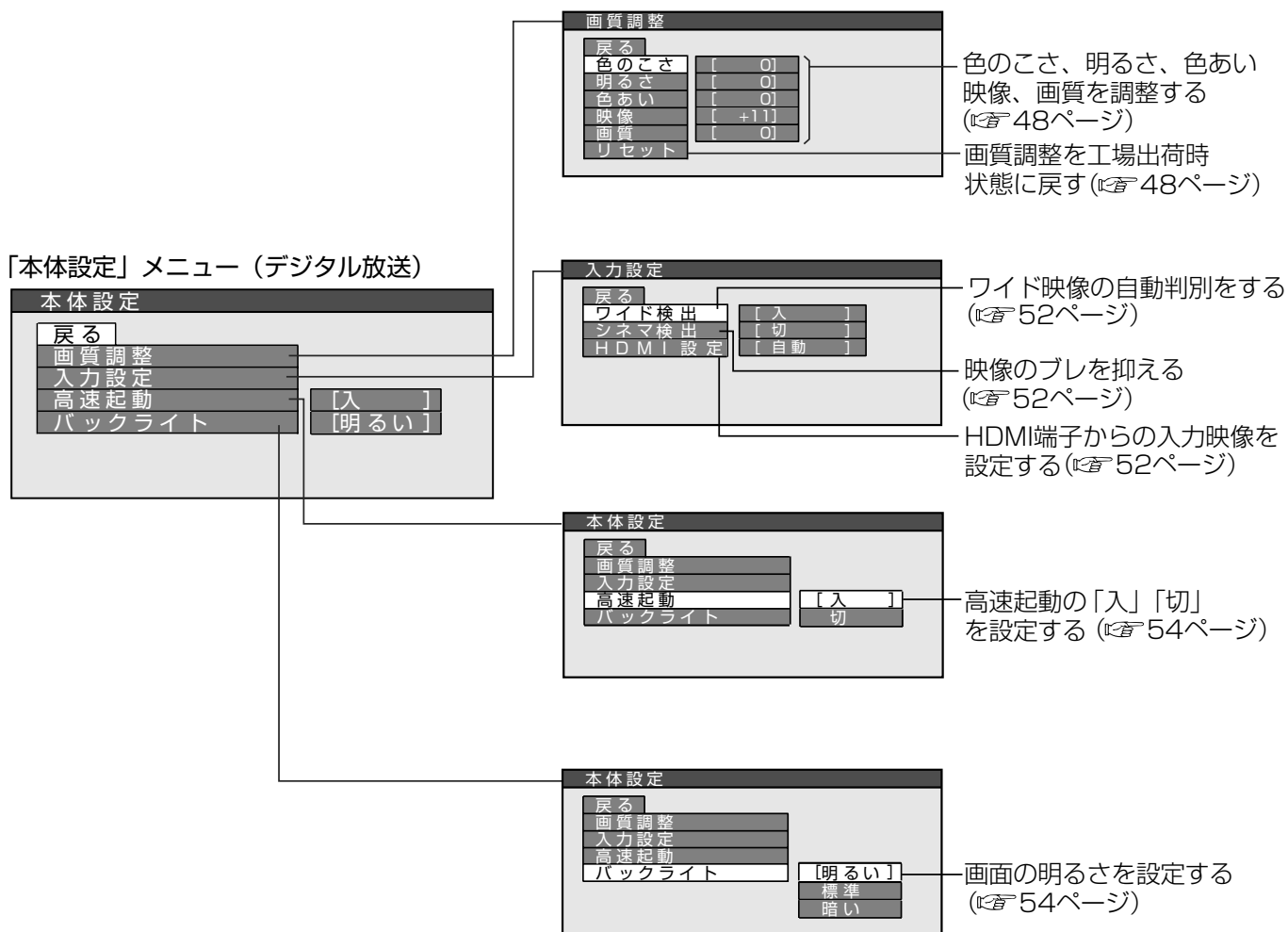
入力設定
- 戻る
- ワイド検出 ［入］
- シネマ検出 ［切］
- HDMI設定 ［自動］

ワイド映像の自動判別をする（☞52ページ）
映像のブレを抑える（☞52ページ）
HDMI端子からの入力映像を設定する（☞52ページ）

本体設定
- 戻る
- 画質調整
- 入力設定
- 高速起動 ［入］ / 切
- バックライト

高速起動の「入」「切」を設定する（☞54ページ）

本体設定
- 戻る
- 画質調整
- 入力設定
- 高速起動
- バックライト ［明るい］ / 標準 / 暗い

画面の明るさを設定する（☞54ページ）

メニュー一覧（アナログ放送）

地上アナログ放送をお楽しみいただくには、「本体設定」から「自動チャンネル設定」、「手動チャンネル設定」を行う必要があります。（詳細については該当のページをご覧ください）
「画質調整」、「入力設定」、「高速起動」、「バックライト」の各設定はデジタル放送での「本体設定」と同じです。（☞ 前ページ）

■「本体設定」メニューの表示のしかた

①

「地上アナログ」を押す
地上アナログ放送が受信されます。

②

「本体設定」を押す

「本体設定」メニュー（アナログ放送）

本体設定
戻る
画質調整
自動チャンネル設定
手動チャンネル設定
入力設定
高速起動 [入]
バックライト [明るい]

画質調整
戻る
色のこさ [0]
明るさ [0]
色あい [0]
映像 [+11]
画質 [0]
リセット

デジタル放送の「本体設定」と同じです。
デジタル放送の「本体設定」と同じです。

自動チャンネル設定
戻る 開始
1 2 3 4 5 6 7 8
9 10 11 12 13 14 15 16
17 18 19 20 21 22 23 24

自動で地上アナログ放送のチャンネルを設定する （☞50ページ）

手動チャンネル設定
戻る

CH番号	受信CH	表示CH	スキップ	CH番号	受信CH	表示CH	スキップ
1	[ ]	[ ]	入	7	[ ]	[ ]	入
2	[2]	[2]	切	8	[2]	[2]	切
3	[14]	[14]	切	9	[14]	[14]	切
4	[4]	[4]	切	10	[4]	[4]	切
5	[25]	[25]	切	11	[25]	[25]	切
6	[5]	[5]	切	12	[5]	[5]	切

手動で地上アナログ放送のチャンネルを設定・変更する （☞50ページ）

入力設定
戻る
ワイド検出 [入]
シネマ検出 [切]
HDMI 設定 [自動]

デジタル放送の「本体設定」と同じです。

本体設定
戻る
画質調整
自動チャンネル設定
手動チャンネル設定
入力設定
高速起動 [入]
バックライト [明るい]

デジタル放送の「本体設定」と同じです。

本体設定
戻る
画質調整
自動チャンネル設定
手動チャンネル設定
入力設定
高速起動
バックライト
[明るい] 標準 暗い

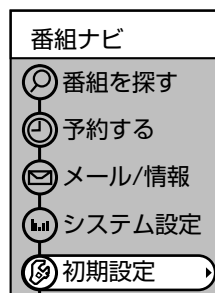
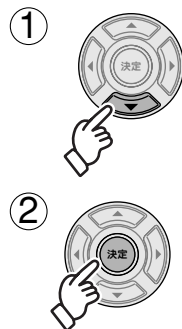
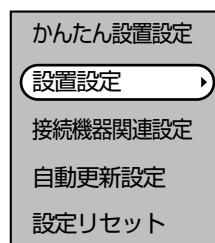
デジタル放送の「本体設定」と同じです。

デジタル受信チャンネルの修正

チャンネル設定について

- 「地上デジタル」を押して、デジタル放送モードに切り換えてください。
- BS、CS1、CS2は工場出荷時、地上デジタルは「かんたん設置設定」で、いくつかのチャンネルが自動的に設定されますが、お好みに合わせて変更することもできます。
- 普段よくご覧になるチャンネルは、リモコンの数字ボタンや、お好み選局に登録すると便利です。
- チャンネル設定のリモコン1～12に登録したチャンネルはリモコンの数字ボタン1～12で選局できます。またお好み選局の1ページ目に表示します。
（同様にリモコン13～24はお好み選局の2ページ目、リモコン25～36は3ページ目に表示します）
- 地上アナログ放送のチャンネル設定について
（☞ 50ページ）

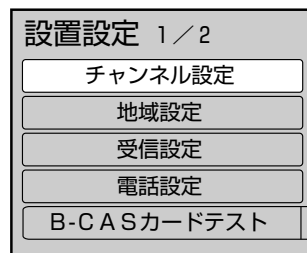
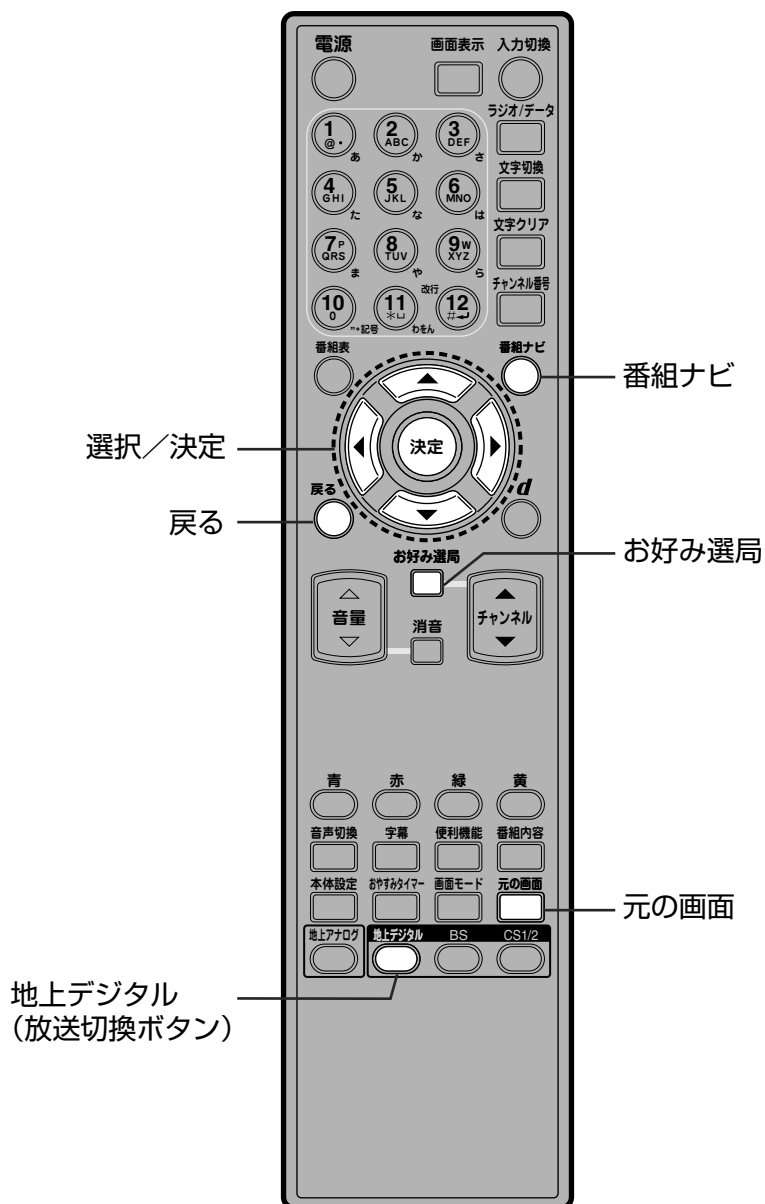
1 「番組ナビ」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

3 「設置設定」を選び、決定する

3秒以上押す

4 「チャンネル設定」を選び、決定する

（右ページの選択へ続く ☞ ）

衛星デジタル放送の修正

リモコンのボタンに割り当てられた
衛星デジタルのチャンネルを変える

BS
CS1
CS2

① 「BS」「CS1」「CS2」を選び、決定する

チャンネル設定
地上デジタル
B S
C S 1
C S 2

地上デジタルのチャンネル設定は次ページへ

例 BSを選ぶ

② 変えたい「CH」の項目に合わせる

衛星チャンネル設定　BS

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	1 0 1	テレビ	NHK BS1
2	1 0 2	テレビ	NHK BS2
3	1 0 3	テレビ	NHK h
4	1 4 1	テレビ	BS日テレ
5	1 5 1	テレビ	BS朝日1
6	1 6 1	テレビ	BS－iテレビ

③ 「CH」のチャンネル番号を変える

衛星チャンネル設定　BS

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	1 0 1	テレビ	NHK BS1
2	1 0 2	テレビ	NHK BS2
3	1 0 3	テレビ	NHK h
4	2 0 0	テレビ	スター・チャンネル
5	1 5 1	テレビ	BS朝日1
6	1 6 1	テレビ	BS－iテレビ

●リモコンの13～36に設定したチャンネルは、お好み選局表に登録され、その表から選局できます。
●選局対象、(☞ 78ページ) を「お好み」にすると、上記の手順で設定したチャンネルでの順送り選局ができます。

(戻る で1つ前の画面、 元の画面 でテレビ放送の画面に戻る)

お好み設定（衛星デジタル放送・地上デジタル放送）

お好み選局 ボタンで
チャンネルを設定するとき

お好み設定

① 設定したいチャンネルを受信中に
お好み選局 を3秒間押して「お好み設定」画面にする。

お好み設定画面

② ▲▼◀▶で画面上のボタンを選び、「決定」を押す。
●受信中のチャンネルが選んだボタンに登録されます。
●設定したチャンネルを削除するとき
→▲▼◀▶で選び お好み選局 を1秒以上押す。

●デジタル受信チャンネルの修正

デジタル放送

デジタル受信チャンネルの修正

チャンネル設定について
●「地上デジタル」を押して、地上デジタル放送モードに切り換えてください。

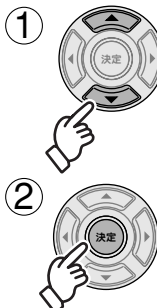
1 「番組ナビ」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

3 「設置設定」を選び、決定する

かんたん設置設定
設置設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

3秒以上押す

4 「チャンネル設定」を選び、決定する

設置設定　1／2
チャンネル設定
地域設定
受信設定
電話設定
B-CASカードテスト

5 「地上デジタル」を選び、決定する

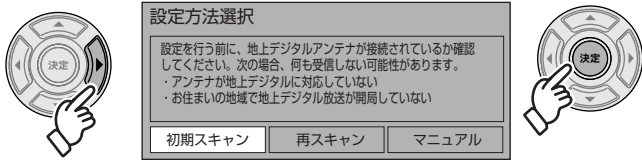
チャンネル設定
地上デジタル
BS
CS1
CS2

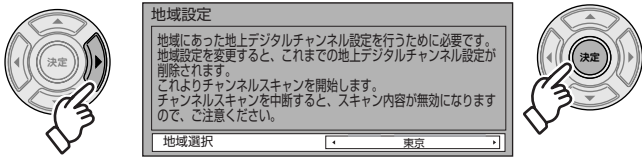
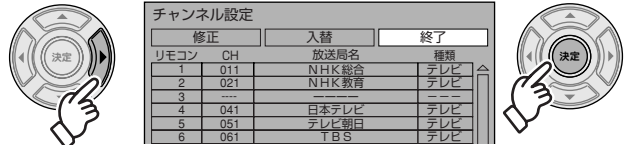
引っ越しなどで受信地域が変わって再設定したいとき
改めて自動で受信設定する
初期スキャン

地上デジタル放送の受信状況が変わったとき
受信できる局を自動で追加
再スキャン

自動で設定したチャンネル設定を
修正したいとき
マニュアル

地上デジタル放送の修正

① 「初期スキャン」を選び、決定する

●チャンネルスキャン画面を表示します。受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します。（今までの設定はすべてリセットされます）
●10分程度かかる場合があります。

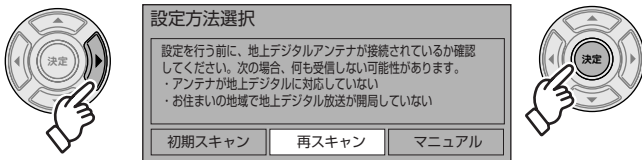
② お住まいの地域を選び、決定する

③ 「UHF」または「全帯域」を選び、「決定」を押す （☞ 29ページ）

④ 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定する

■修正したいときは
（☞ 下記のマニュアル設定の手順②へ）

⑤ 設定確認画面で、「はい」を選び決定する

---

① 「再スキャン」を選び、決定する

●10分程度かかる場合があります。
●新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。

② 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定する

■修正したいときは
（☞ 下記のマニュアル設定の手順②へ）

③ 設定確認画面で、「はい」を選び決定する

---

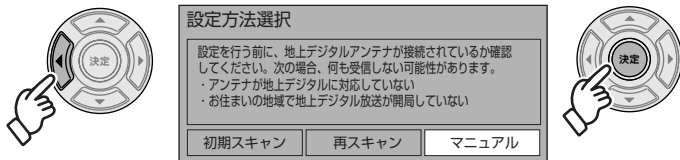
① 「マニュアル」を選び、決定する

② 「修正」を選び、決定する

チャンネル設定

修正	入替	終了	
リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	ーーーー	ーーー
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ

■設定した項目（「放送局名」や「CH」など）を他のリモコン番号と入れ替えたいときは

➡ （1）「入替」を選び、「決定」を押す。
（2）▲▼で、入れ替えたい番号を選び、「決定」を押す。
（3）▲▼で、入れ替え先の番号を選び、「決定」を押す。
（4）「戻る」を押し、▶で「終了」を選び、「決定」を押す。
（5）「設定確認」画面で「はい」を選ぶ。

③ 30ページの手順9の（2）～（4）を行う

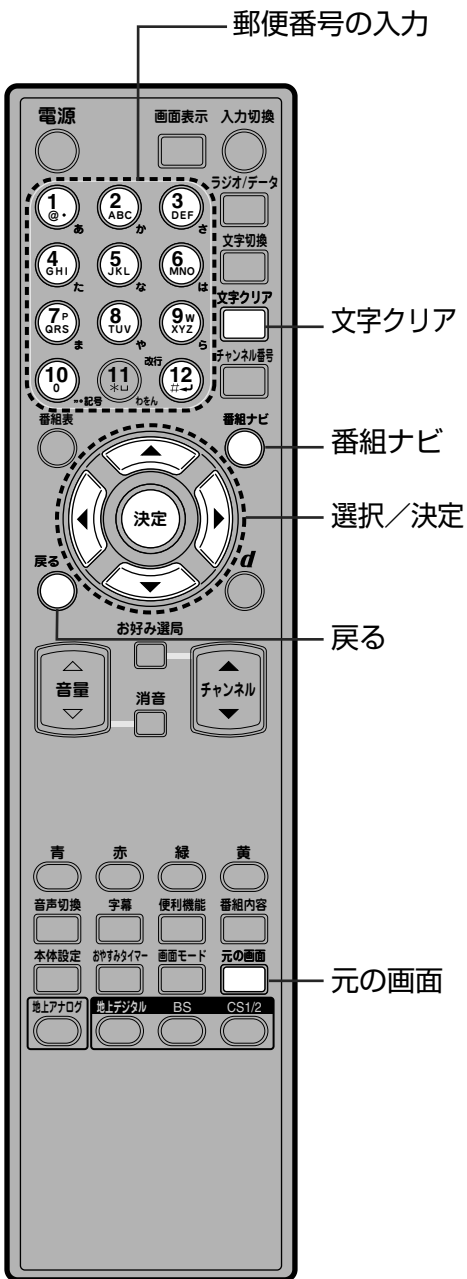
④ 「終了」を選び、決定する

⑤ 設定確認画面で、「はい」を選び決定する

（戻る で1つ前の画面、元の画面 で テレビ放送の画面に戻る）

デジタル放送

地域設定／B-CASカードテスト

●データ放送でお住まいの地域の情報を受信するための設定です。

1 「番組ナビ」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

①

②

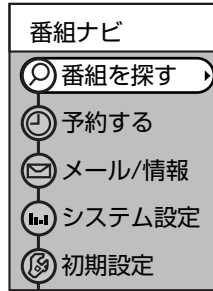
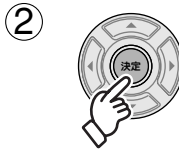
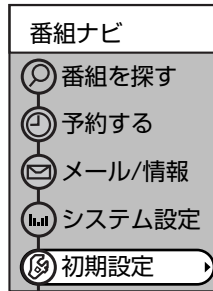
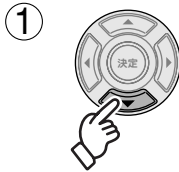
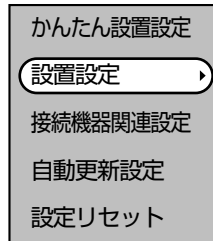
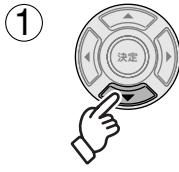
番組ナビ
- 番組を探す
- 予約する
- メール/情報
- システム設定
- 初期設定

3 「設置設定」を選び、決定する

①

②

3秒以上押す

- かんたん設置設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

（右ページの選択へ続く ☞ ）

データ放送でお住まいの地域の情報を受信するために

地域を設定する

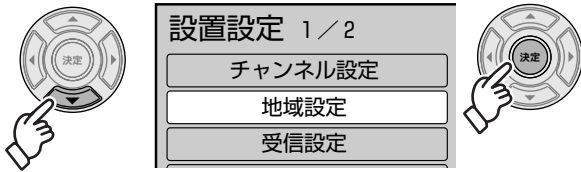
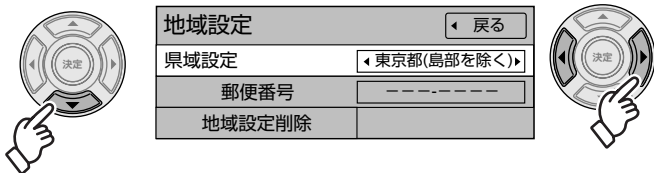
地域設定

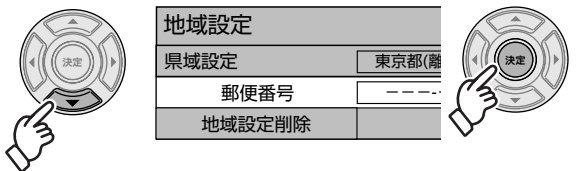
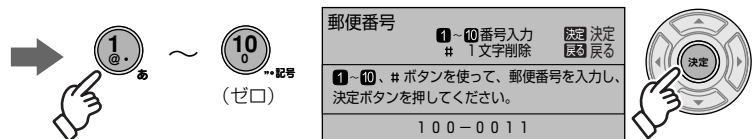
B-CASカードの動作を確認する

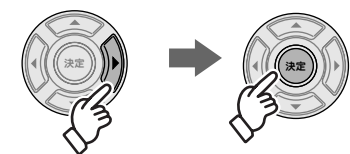
B-CASカードテスト

●B-CASカードを挿入して、3秒以上経ってから行なってください。

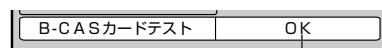
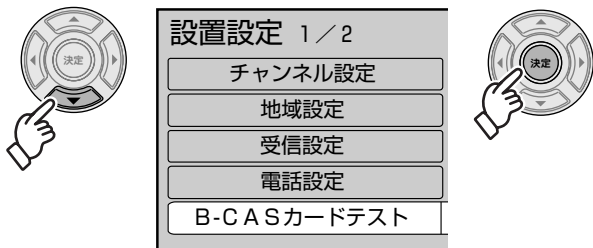
① 「地域設定」を選び、決定する

② 「県域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

地域設定 ◂ 戻る
県域設定 ◂東京都(島部を除く)▸
郵便番号 －－－-－－－－
地域設定削除
●伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

③ 「郵便番号」を選び、決定する

郵便番号を入力し、決定する

（ゼロ）
●間違えたときは➡ 12 を押す。

④ 確認画面で「はい」を選び、決定する

■地域設定を工場出荷時に戻すには

➡（1）▼で「地域設定削除」を選び、「決定」を押す。
（2）▶で「はい」を選び、「決定」を押す。

「B-CASカードテスト」を選び、決定する

結果

●「NG」が出たら、B-CASカードの挿入を確認してください。（☞ 24ページ）

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

デジタル放送

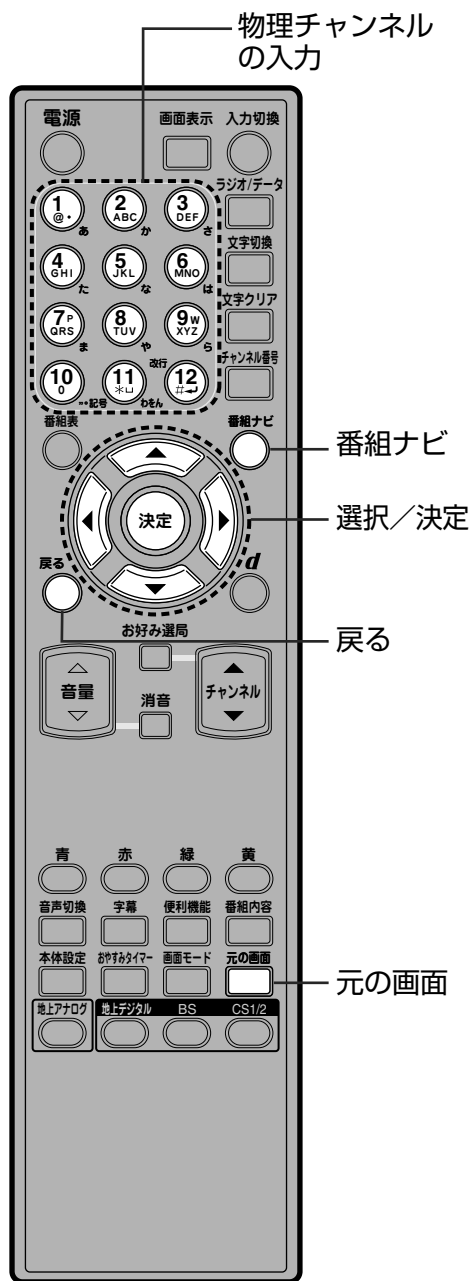
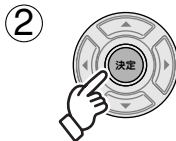
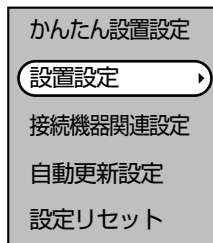
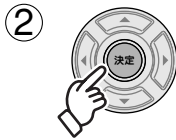
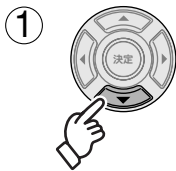
受信設定

1 「番組ナビ」を押す

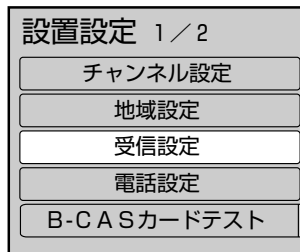
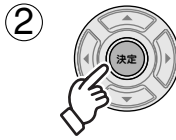
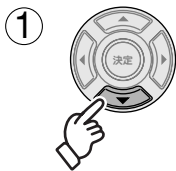
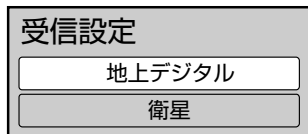
2 「初期設定」を選び、決定する

①
②

3 「設置設定」を選び、決定する

①
②

3秒以上押す

4 「受信設定」を選び、決定する

①
②

5 「地上デジタル」または「衛星」を選び、決定する

地上（UHF）アンテナが個別のとき

アンテナのレベルを最大にする

地上デジタル

●共同アンテナのときは不要。

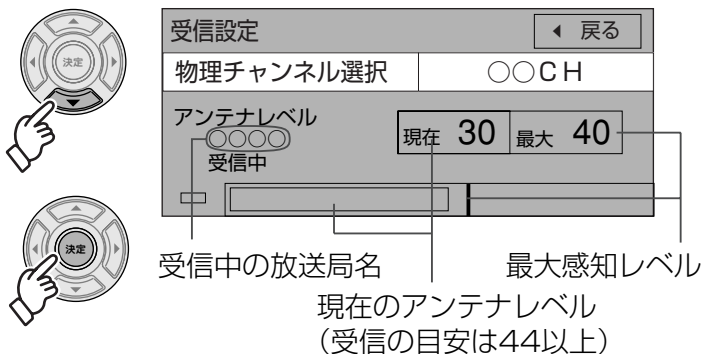
衛星アンテナが個別のとき

アンテナのレベルを最大にする

衛星

●共同アンテナのときは不要。

●現在受信中の放送のアンテナレベルは「便利機能」を押して「アンテナレベル」を選んでも確認できます。

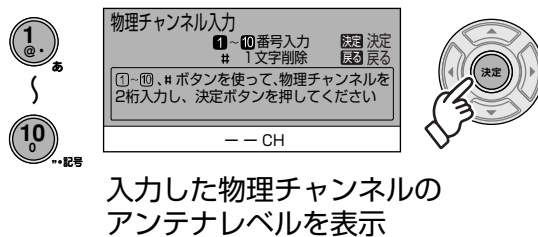
①「物理チャンネル選択」を選び、決定する

物理チャンネルについて

●地上デジタルの放送は、UHF放送の13〜62chを使って行われますが、この放送局ごとの割り当てを、物理チャンネルと呼んでいます。

アンテナレベルについて

●アンテナレベルはアンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質(信号と雑音の比率)を表します。
(衛星アンテナのアンテナレベルも同じです)

②「物理チャンネル」を入力し、決定する

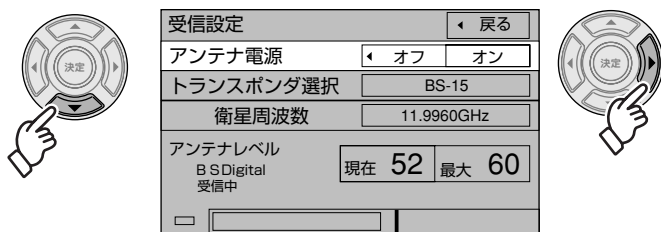
入力した物理チャンネルの
アンテナレベルを表示

●間違えたときは ➡ ⑫ を押す。

●CATV経由の地上デジタル信号のレベルも表示できます。例えば、「全帯域」(☞ 29ページ)を選んで、CATVでの「C20」チャンネルを選択する場合は、「＊」「2」「0」と入力します。
(「C」の入力は、リモコンの ⑪ で行います)

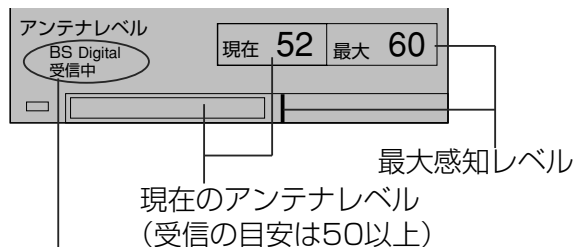
③ アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする

●アンテナレベルは、天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。またアンテナシステムの条件などによって変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。

---

①「アンテナ電源」を選び、「オン」を選ぶ

●「オン」にすると衛星アンテナのコンバーターへ電源を供給します。

●アンテナ電源を常時供給するときは「機能待機」設定を行なってください。(☞ 82ページ)

② アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする

受信可能レベルに達したときに表示。

●「他の衛星受信中」の表示は、BSや110度CSデジタル放送以外の衛星電波を受信しています。再度、アンテナの向きを調整してください。

お知らせ

●アンテナの向きの調整は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。

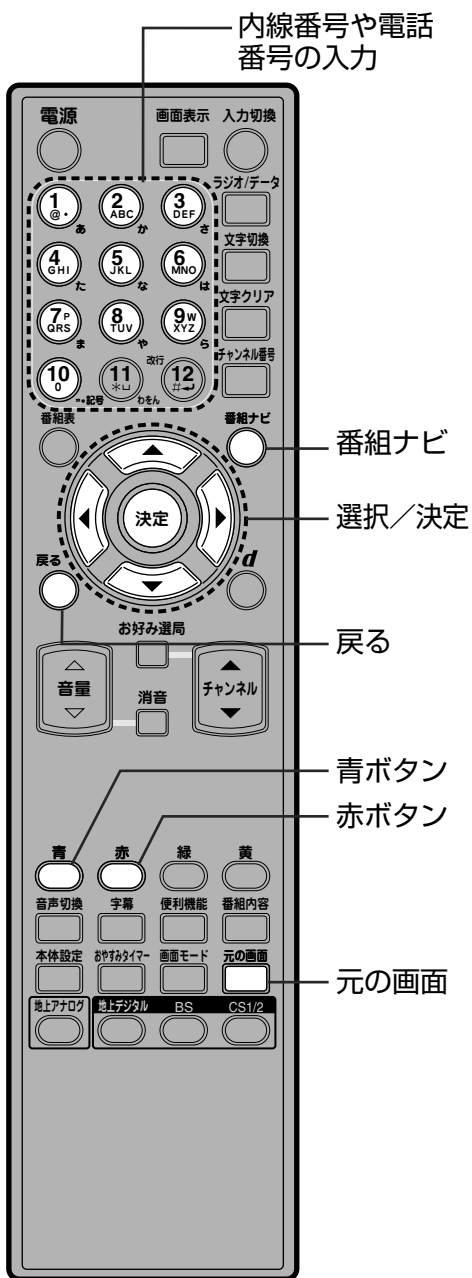
●アンテナレベルは、天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。またアンテナシステムの条件などによって変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。

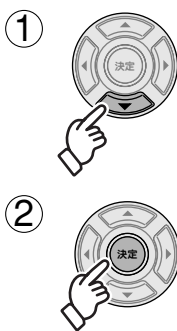
●本製品と衛星アンテナの間に分配器などが介在する場合、それらは「電流通過型」でないと、本製品から衛星アンテナへの電源が供給できません。この点を確認するには、アンテナ・分配器などを設置した人や、分配器などの販売店にお問い合せください。マンションなどの共同受信の場合は、共同受信設備から衛星アンテナに電源を供給するので、本製品から電源を供給する必要はありません。

「トランスポンダ選択」「衛星周波数」は変えると視聴できなくなることがあります。放送局などからの案内がない限り、変えないでください。

(で1つ前の画面、 でテレビ放送の画面に戻る)

電話設定

●電話回線の接続はお済みですか？（ ☞ 25ページ）

1 「番組ナビ」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

①

②

3 「設置設定」を選び、決定する

①

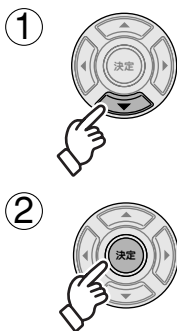
②

かんたん設置設定
設置設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

3秒以上押す

4 「電話設定」を選び、決定する

①

②

設置設定 1／2
チャンネル設定
地域設定
受信設定
電話設定
B-CASカードテスト

（右ページの選択へ続く ☞ ）

●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

電話回線を設定する
回線設定
トーン検出

外線使用時に
0発信などが必要な電話のとき
内線設定

相手に電話番号を通知するか決める
発信者番号通知※

本機から電話をかけるときのみ
電話会社を変えたいとき
電話会社設定※
マイラインプラス※

電話設定が正しく設定されているか
確認する
電話テスト

「回線設定」を選び、設定する

電話設定 1／2	◂ 戻る
回線設定	自動
トーン検出	しない　する
内線設定	
電話テスト	−−

●電話テストで自動的に選ぶとき→「自動」
自動でうまく設定できないとき→
●電話機のダイヤルボタンを押すと『ピッポッパ』と音がでる場合は「プッシュ」
● 『ピッポッパ』が出ない場合は「ダイヤル20(20pps)」か「ダイヤル10(10pps)」を選ぶ。

●回線設定が「自動」以外のときに設定してください。
通常ご使用のとき→「する」
受話器を上げても『ツー』音が聞こえないとき→「しない」

① 「内線設定」を選び、決定する

回線設定
トーン検出
内線設定
電話テスト

③ 確認画面で「はい」を選び、決定する

② 0発信の電話のときは 「0」を入力し、決定する

（例）

●間違えたときは ➡ （赤ボタン）を押す。
●0発信の後、外線につながるまで時間のかかる電話のとき ➡ （青ボタン）を押す。
（画面に「, 」を表示。1つで3秒の待ち時間）

「発信者番号通知」を選び、設定する

電話設定 2／2	◂ 戻る
発信者番号通知	指定なし
電話会社設定	
マイラインプラス	解除しない　解除する

（2ページ目になるまで▼を押す）

通知する	相手に常に通知する。
通知しない	相手に常に通知しない。
指定なし	電話会社との契約にしたがう。

① 「電話会社設定」を選び、決定する

③ 確認画面で「はい」を選び、決定する

② 電話会社の番号を入力し、決定する

●間違えたときは
➡ (赤ボタン)を押す。

④ マイラインプラスを契約のとき、「解除する」を選ぶ

「電話テスト」を選び、決定する

電話設定 1／2	◂ 戻る
回線設定	自動
トーン検出	しない　する
内線設定	
電話テスト	−−

OK	正常終了。
NG	画面の指示にしたがってください。
テスト中	テスト中。（最大約3分間かかります）

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

●電話設定

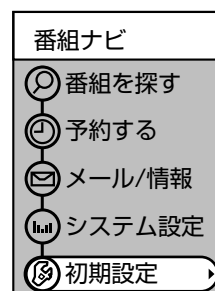
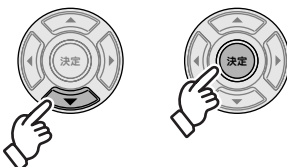
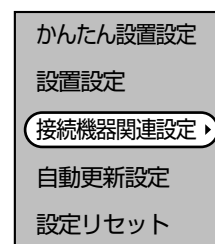
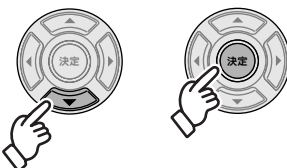
デジタル音声出力の設定

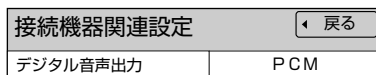
AAC対応の
オーディオ機器を接続したとき
デジタル音声出力

1 「番組ナビ」を押す

番組ナビ
- 番組を探す
- 予約する
- メール/情報
- システム設定
- 初期設定

2 「初期設定」を選び、決定する

かんたん設置設定
設置設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

3 「接続機器関連設定」を選び、決定する

4 「デジタル音声出力」を選び、「AAC」または「自動」を選ぶ

接続機器関連設定	戻る
デジタル音声出力	PCM

下記の設定は▲▼で設定できます。

設定	内容
PCM	オーディオ機器がAACフォーマットに対応していないとき。(工場出荷時)
AAC	AACの番組のときは、常に「AAC」出力。(AAC以外のときは「PCM」出力)
自動	サラウンド・ステレオ番組のときのみ自動的に「AAC」出力に切り換える。

お知らせ

- 「AAC」にすると、字幕放送やデータ放送の効果音が、デジタル音声出力(同軸)端子から出力されません。「PCM」にするか、出力1、出力2の音声端子をご使用ください。
- AAC対応のオーディオ機器を接続する場合、「PCM」と「AAC」の入力に対し自動切換機能のあるものをお勧めします。
- AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD(コンパクトディスク)並みの音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5.1チャンネルのサラウンド音声や多言語再生を行うこともできます。

■接続できるオーディオ機器

- デジタル音声入力(同軸)端子を持ち、PCMまたはAAC対応でサンプリングレートコンバーター内蔵のMDやアンプなどのオーディオ機器。
- 本機のデジタル音声出力(同軸)端子は、デジタル放送の信号をそのまま出力していますので、サンプリングレートコンバーターのないオーディオ機器は使用できません。
- オーディオ機器の説明書も、よくお読みください。

(戻る で1つ前の画面、 元の画面 でテレビ放送の画面に戻る)

デジタル放送

設定リセット

1 「番組ナビ」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

①

②

3 「設定リセット」を選び、決定する

①

かんたん設置設定
設置設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

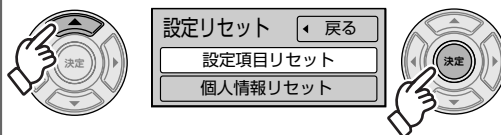
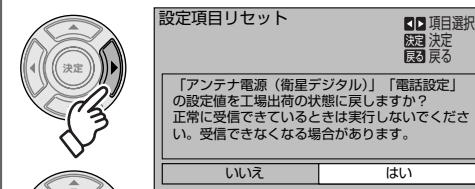
②

3秒以上押す

●双方向データ放送をご利用の場合、本機からの操作により、放送局に登録された情報は、この操作では削除されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の削除操作（退会手続きなど）を行なってください。

（右の選択へ続く ☞）

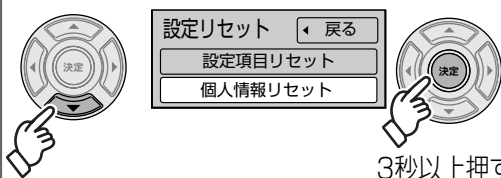
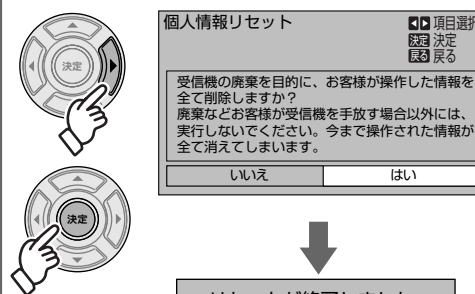
アンテナ電源（衛星デジタル）、電話設定の設定値を工場出荷状態に戻す
設定項目リセット

① 「設定項目リセット」を選び、決定する

② 「はい」を選び、決定する

アンテナ電源（衛星デジタル）・電話設定の項目が、工場出荷時の状態に戻ります。

本機を廃棄されるとき
個人情報リセット

① 「個人情報リセット」を選び、決定する

設定リセット ◂ 戻る
設定項目リセット
個人情報リセット

3秒以上押す

② 「はい」を選び、決定する

リセットが終了しました。
電源プラグを抜いてください。

●本機に記録されているお客様の操作に関する個人情報（メールや購入記録、データ放送のポイントなど）が、すべて削除されます。

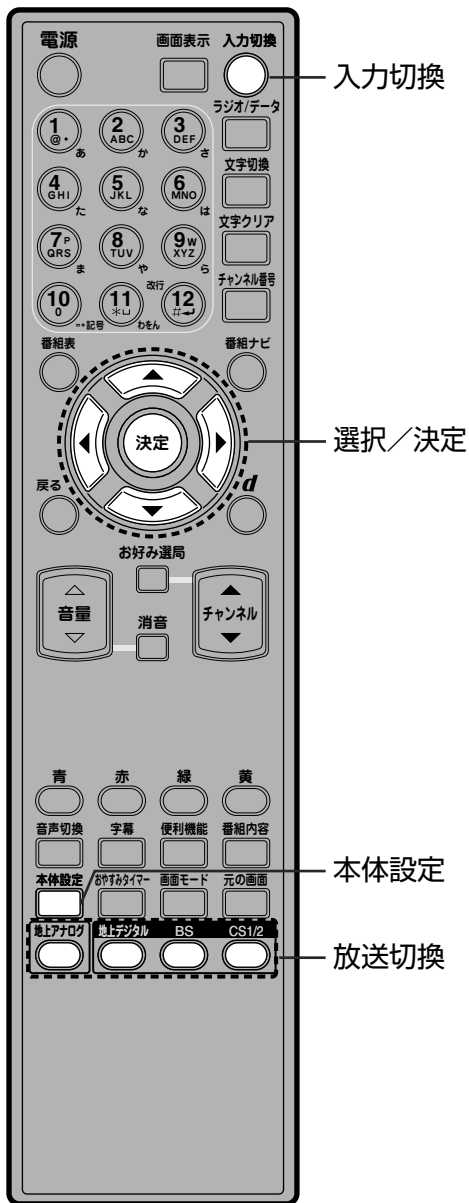
廃棄などで本機を手放される場合以外には、実行しないでください。

デジタル放送 アナログ放送

画質調整

■画質調整とは…

●画面の「色のこさ」や「明るさ」などが調整できます。

●画質の調整は、放送および入力信号ごとに記憶されます。

1 画質調整を行う映像を表示させる

■地上アナログ放送の場合:

を押す

■デジタル放送の場合:

または

または

を押す

■外部入力映像の場合:

を押す

「ビデオ1」の例

2 「本体設定」を押す

3 「画質調整」を選び、決定する

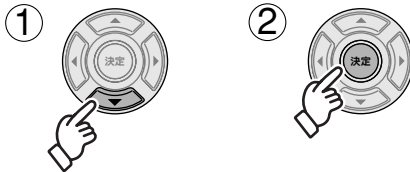
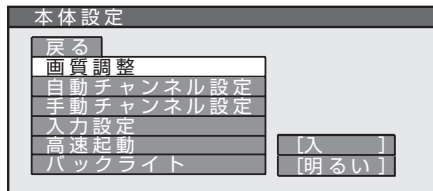
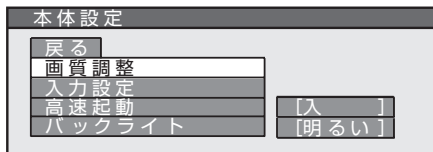
①

②

地上アナログ放送/外部入力映像

デジタル放送

■設定が終了したら...

➡ 本体設定 を押す

●「本体設定」メニューが消え、通常画面に戻ります。

- 色のこさを調整する　色のこさ
- 明るさを調整する　明るさ
- 色合いを調整する　色あい
- 映像を調整する　映像
- 画質を調整する　画質
- 設定をすべて初期化する　リセット

① 「色のこさ」を選び、決定する

② 設定値を変更し、決定する

−28〜+28の値が設定できます。

① 「明るさ」を選び、決定する

② 設定値を変更し、決定する

−28〜+28の値が設定できます。

① 「色あい」を選び、決定する

② 設定値を変更し、決定する

−28〜+28の値が設定できます。

① 「映像」を選び、決定する

② 設定値を変更し、決定する

−28〜+28の値が設定できます。

① 「画質」を選び、決定する

② 設定値を変更し、決定する

−28〜+28の値が設定できます。

① 「リセット」を選び、決定する

●画質調整内容がすべて初期化されます。

アナログ放送

地上アナログ放送のチャンネル設定

●地上アナログ放送のチャンネル設定を行う場合、自動チャンネル設定を行うと、空チャンネルや電波の弱いチャンネルなどを飛ばすようにして自動的にチャンネルを設定できます。

選択／決定

戻る

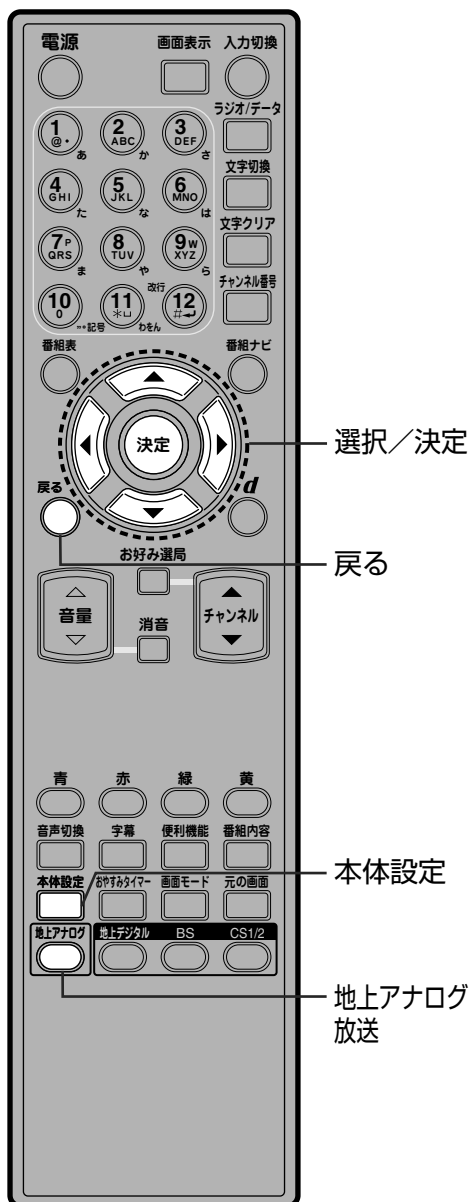
本体設定

地上アナログ放送

1 「地上アナログ」を押す

2 「本体設定」を押す

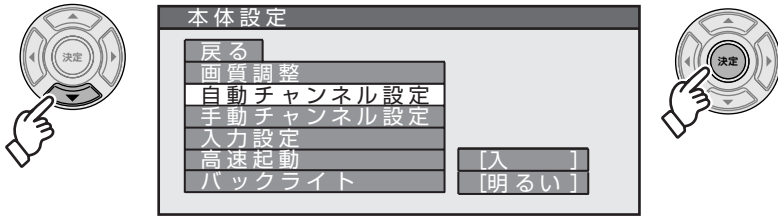
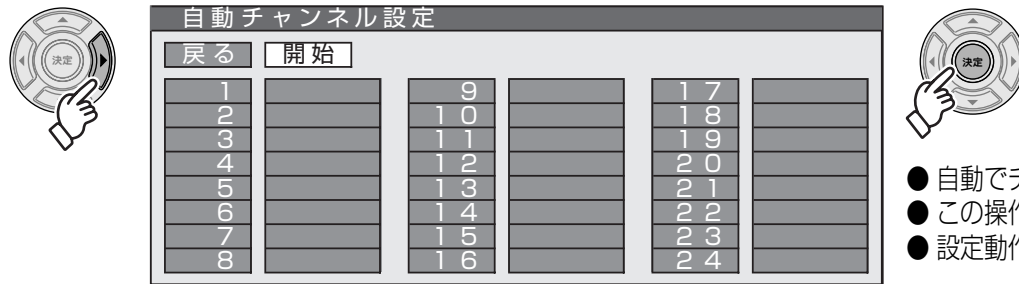
お知らせ

●チャンネル設定を一度行えば本機に記憶されるため、停電の場合でも設定をやり直す必要はありません。
●引越などでお住まいの地域が変更になった場合は、再度自動チャンネル設定を行なってください。
●自動チャンネル設定が行われている最中に、他の操作をしないでください。正常なチャンネルが設定されない場合があります。

自動でチャンネルを設定する

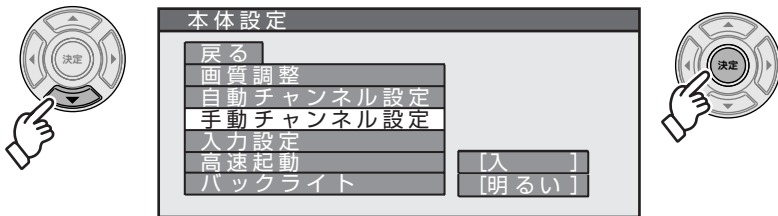
自動チャンネル設定

チャンネルを変更したり、チャンネルをとばす設定にする

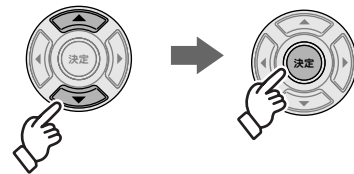
手動チャンネル設定

① 「自動チャンネル設定」を選び、決定する

② 「開始」 を選び、決定する

● 自動でチャンネル設定が行われます。
● この操作は時間がかかる場合があります。
● 設定動作終了後、通常画面に戻ります。

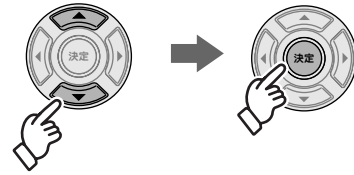
---

① 「手動チャンネル設定」を選び、決定する

■チャンネルを変更するには

②変更したいCH番号を選び、決定する

③CH番号を変更し、決定する

■チャンネルをとばす設定にするには

②とばしたいCH番号の「スキップ」を選び、決定する

③「入」を選び、決定する

④ 設定が終わったら、「戻る」を押す

● 「本体設定」メニューに戻ります。 本体設定 を押すと、「本体設定」が消え、通常画面に戻ります。

デジタル放送 アナログ放送

入力設定

■ワイド検出

●入力映像がワイド映像かどうか自動判別して表示します。

■シネマ検出

●映画などの映像を検出して自動的に補正します。映像がぶれたりする時は「切」に設定してください。

■HDMI設定

●HDMI端子からの入力映像の設定です。接続機器の出力端子が「DVI」の場合、「アナログ」に設定します。

1 入力設定を行う映像を表示させる

■デジタル放送の場合:

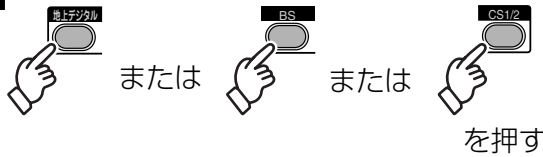
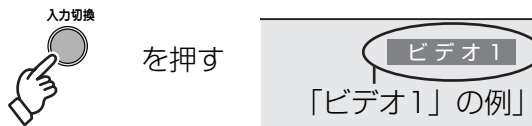
または

または

を押す

■外部入力映像の場合:

を押す

「ビデオ1」の例

2 「本体設定」を押す

3 「入力設定」を選び、決定する

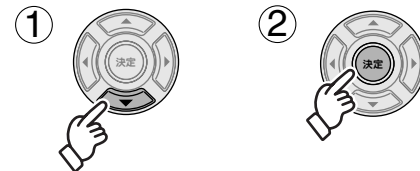
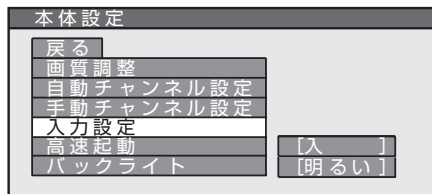
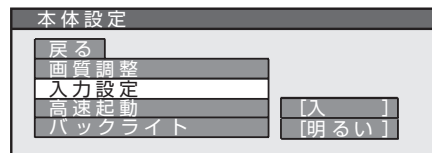
①

②

地上アナログ放送/外部入力映像

デジタル放送

■設定が終了したら...

➡ 本体設定 を押す。

●「本体設定」メニューが消え、通常画面に戻ります。

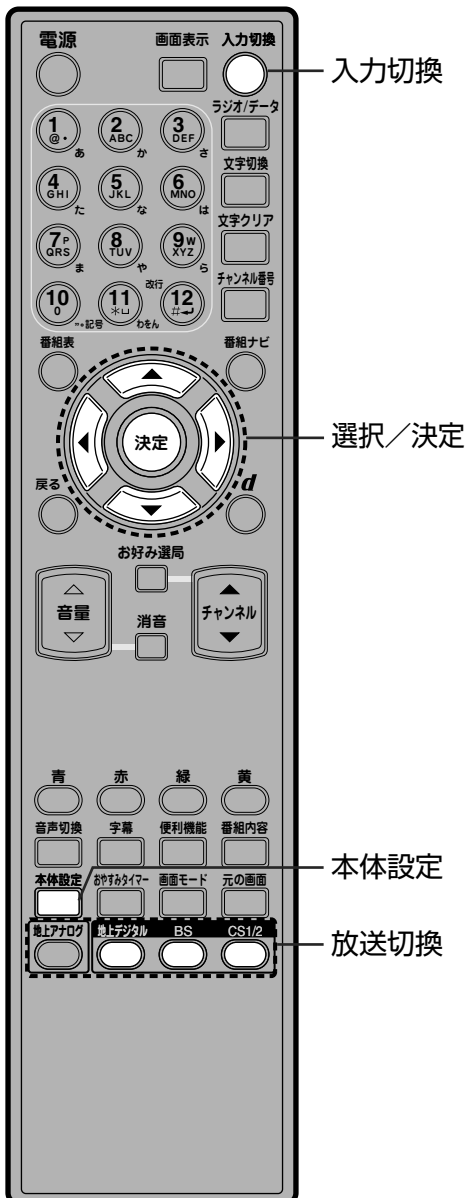
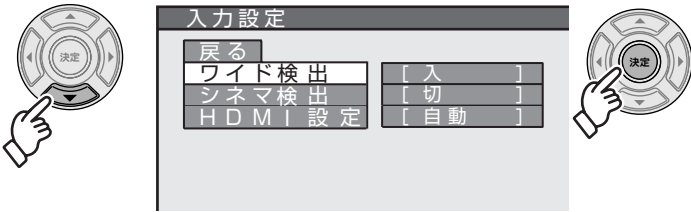
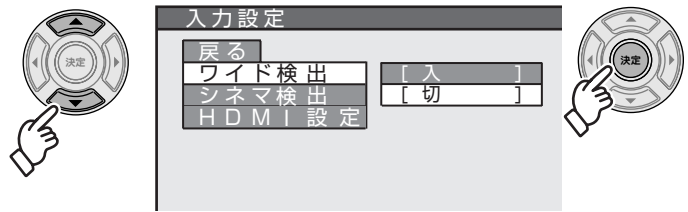
ワイド映像を自動判別するか設定する

ワイド検出

映画などの映像をきれいに表示する

シネマ検出

HDMI入力映像の設定

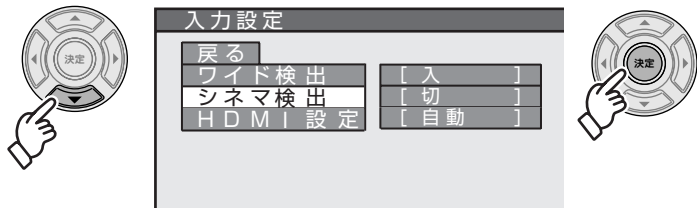
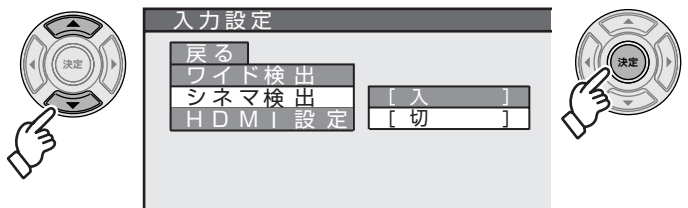
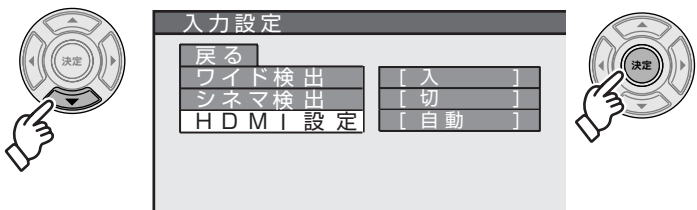
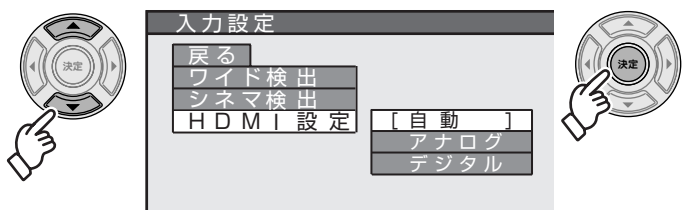
HDMI設定

①「ワイド検出」を選び、決定する

②「入」または「切」を選び、決定する

●映像信号に合わせて自動的に画面モードを変更します。手動で選択する場合には「切」にしてください。

お知らせ

●ワイド検出は4:3レターボックス、16:9スクイーズ信号を自動判別して表示します。

4：3レターボックスの例

16：9スクイーズの例

①「シネマ検出」を選び、決定する

②「入」または「切」を選び、決定する

①「HDMI設定」を選び、決定する

②「自動」、「アナログ」または「デジタル」を選び、決定する

●DVI出力機器から変換コネクターを利用して接続している場合は「アナログ」に設定してください。

●「デジタル」に設定するとHDMI端子からの音声を、「アナログ」に設定するとビデオ5音声入力端子からの音声を出力します。自動の場合は自動判別します。

お知らせ

●HDMI端子の接続について（ ☞ 21ページ）

デジタル放送 アナログ放送

高速起動／バックライト

■高速起動（初期設定:入）
- ●「入」に設定すると、デジタル放送番組表の情報を自動的に取得したり、電源「入」時に起動が速くなります。
- ●「切」に設定すると、本機の電源が「切」時に消費電力を抑えることができますが、録画予約できなくなります。

■バックライト
（初期設定:明るい）
- ●画面の明るさの設定です。

1 放送切換ボタンを押す

■地上アナログ放送の場合:

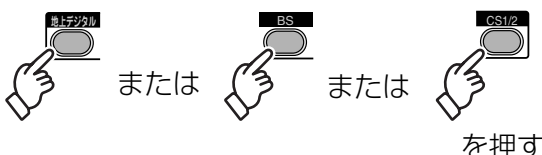
を押す

■デジタル放送の場合:

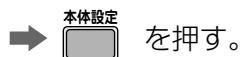
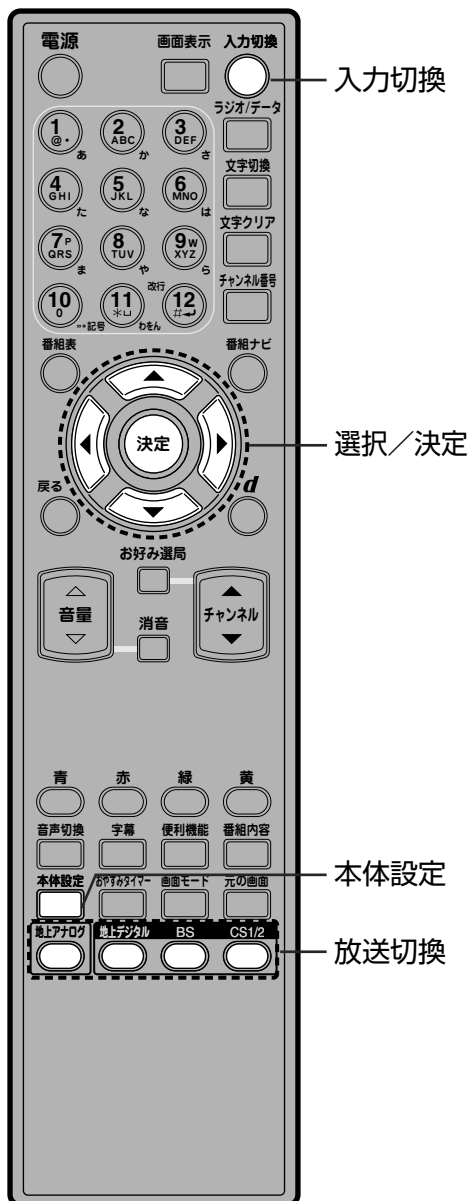
または　または　を押す

■外部入力映像の場合:

を押す

「ビデオ1」の例

2 「本体設定」を押す

■設定が終了したら...

➡ 本体設定 を押す。

- ●「本体設定」メニューが消え、通常画面に戻ります。

起動が速くなるように設定する

高速起動

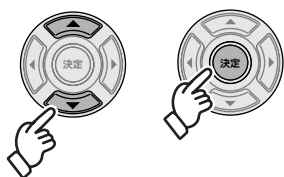
画面全体の明るさを設定する

バックライト

① 「高速起動」を選び、決定する

地上アナログ放送/外部入力映像

デジタル放送

②「入」または「切」を選び、決定する

地上アナログ放送/外部入力映像

デジタル放送

■注意
●録画予約をする場合は「高速起動」を「入」にしてください。「切」に設定されていると、電源を切った場合は録画が実行されません。
●有料チャンネルを契約する際は、そのチャンネルのスクランブルが解除されるまで「高速起動」は「入」にしてください。
●「高速起動」を「切」にすると自動ダウンロードが行われません。「ダウンロード予約」（☞ 79ページ）を「手動」に設定してください。

---

① 「バックライト」を選び、決定する

地上アナログ放送/外部入力映像

デジタル放送

②「明るい」、「標準」または「暗い」を選び、決定する

地上アナログ放送/外部入力映像

デジタル放送

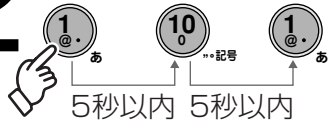
デジタル放送 アナログ放送

テレビ放送を見る

3桁のチャンネル番号を入力して選局する（デジタル放送時）

1

●押すたびに入力対象の放送（地上デジタル/BS/CS）が切り換わります。

2 例：「101」チャンネルを選ぶとき

●番組表などを参考にして3桁のチャンネル番号を入力します。

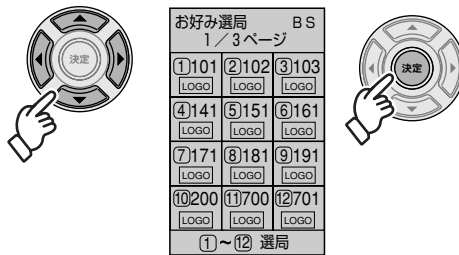
お知らせ

●CS1とCS2はCSで入力します。
●地上アナログ放送時は使用できません。

お好みで選局する（デジタル放送時）

1 お好み選局表を出す

●押すたびに、ページが切り換わります。
●ページ3のときに「お好み選局」ボタンを押すと、お好み選局表が消えます。

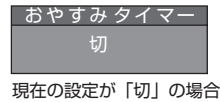
2 表から選び、決定する

お知らせ

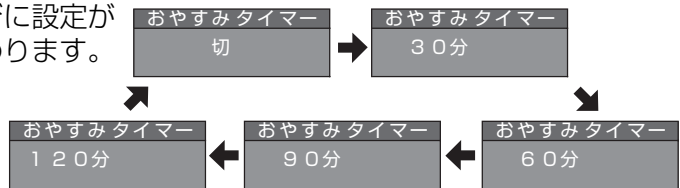
●地上アナログ放送時は使用できません。

おやすみタイマーを設定する

1

●おやすみタイマーの現在の設定が右下に表示されます。

現在の設定が「切」の場合

2

●押すたびに設定が切り換わります。

お知らせ

●番組表で選局するには（☞ 66ページ）
●数字ボタン（1～12）で選局するチャンネルを変更するには（☞ 36～39ページ）
●順送りで選局するチャンネルを変更するには（☞ 78ページ）
●お好み選局表で選局するチャンネルを変更するには（☞ 37、78ページ）

デジタル放送 アナログ放送

テレビ放送を見る（つづき）

■地上デジタル放送で、枝番号の異なる放送を選局する場合

（枝番号とは同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区別番号のことです）

（1）枝番号のある地上デジタル放送を受信中に、「便利機能」を押す

（2）▲▼で枝番選局を選び、決定する

（3）表示された放送局リストから、見たい放送を選び、決定する

●手順（3）で「チャンネル番号入力」を押すと、選択中の枝番の放送局に☑マークが付きます。（チャンネル番号入力時は、その枝番の放送局を選局します）

■リモコンボタンの番号に割り当てられた放送局（工場出荷時）

●BS デジタル放送

番号	チャンネル	放送局名
1	101	NHK BS1
2	102	NHK BS2
3	103	NHK ハイビジョン
4	141	BS日テレ
5	151	BS朝日
6	161	BS-i
7	171	BSジャパン
8	181	BSフジ
9	191	WOWOW
10	200	スター・チャンネル
11	700	NHK データ1　データ放送の画面になります
12	701	NHK データ2

●CS 1（スカパー！110）

番号	チャンネル	放送局名
1	001	スカパー!110メイト
2	990	生活スタイルTV
3	025	BBC JAPAN
4	991	SHOP&TV5
5	055	ep055チャンネル
6	027	
7		
8		
9	091	ActOnTV
10	888	スターチャンネルHV
11		
12	092	Bloomberg

●CS 2（スカパー！110）

番号	チャンネル	放送局名
1	100	スカパー!110プロモ
2	110	ワンテンポータル
3	123	CS映画
4	147	CS日本番組ガイド
5	250	アクティブ!スポーツ
6	160	C-TBSウエルカム
7	177	ショップチャンネル
8	258	フジテレビ739
9	194	AQステーション
10	101	宝塚プロモチャンネル
11	290	宝塚スカイ・ステージ
12	232	スター・クラシック

（2006年6月現在）

●放送局名やチャンネル名は、実際の表示と異なる場合があります。
●お好み選局の2、3ページ目にも割り当てがあります。（BSデジタル放送）

お知らせ

●地上デジタル放送は、お住まいの地域によって放送局が異なるため、出荷時は未設定です。
かんたん設置設定やチャンネル設定で、お住まいの地域に合わせて受信設定してからお使いください。

ビデオを見る

■ビデオやDVDを楽しむには

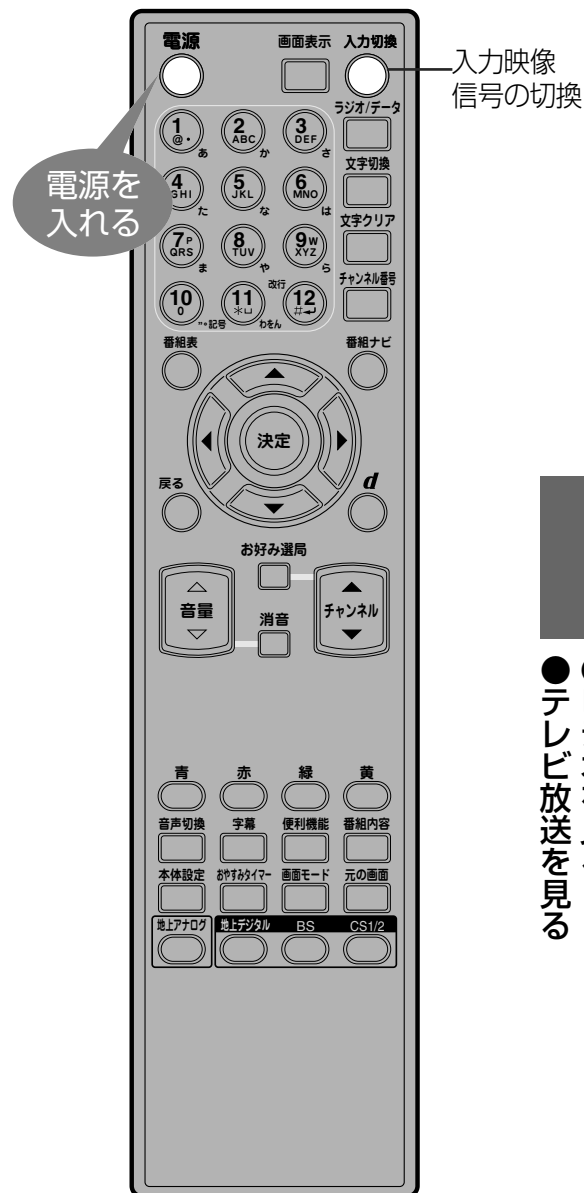
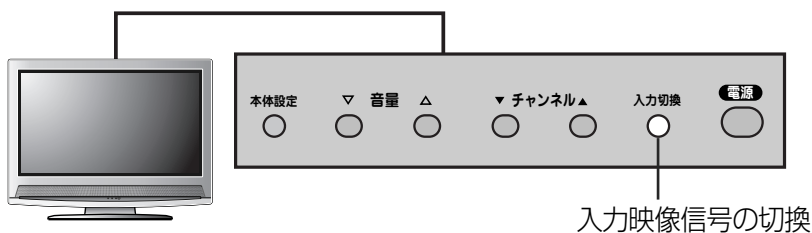
ビデオやDVDを接続している入力に切り換え、接続機器を操作します。入力を切り換えたあと、接続している機器を操作してください。

●「入力切換」を押すと、選択している入力信号が表示されます。

●テレビ本体の入力切換ボタンとリモコンの入力切換ボタンでは、切り換わる画面（信号）が異なります。

■天面操作部

入力映像信号の切換

入力映像信号の切換

電源を入れる

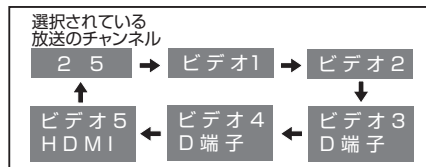
ビデオやDVDを楽しむ

リモコンから入力を切り換える

●押すたびに入力が切り換わります。（入力が画面に表示されます）

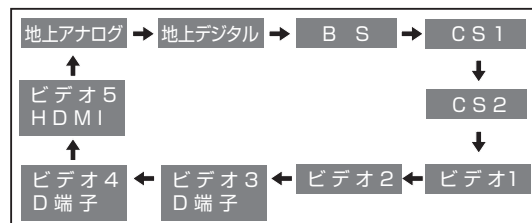
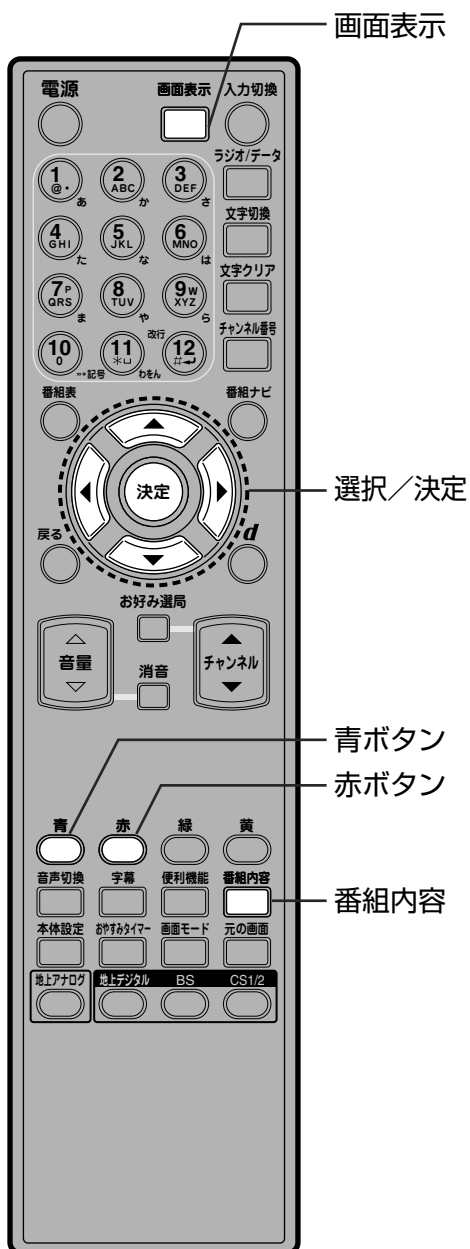
●切換後に、接続している機器を操作してください。

選択されている放送のチャンネル

２ ５ → ビデオ1 → ビデオ２ → ビデオ３ D端子 → ビデオ４ D端子 → ビデオ５ HDMI → ２ ５

テレビ本体から入力を切り換える

●押すたびに入力が切り換わります。（入力が画面に表示されます）

●切換後に、接続している機器を操作してください。

デジタル放送

画面表示／番組内容

見ている番組のタイトルなどを表示する

画面表示

番組を見ているときに…

「画面表示」を押す

- 数秒で放送とチャンネル番号などの小さな表示になります。
- 番組についての情報（タイトル、開始・終了時刻）
- チャンネル
- リモコンボタン ①～⑫に割り当てられているときに表示（それ以外のときは空白）
- 未読メールがあるときに表示（☞84ページ）
- 現在時刻

■チャンネル表示を消すとき ➡ 再度押す。

- アナログ放送時は、「画面表示」を押すたびに画面右上のチャンネル表示が表示/非表示に切り換わります。

見ている番組や選んでいる番組の内容を見る

番組内容

番組を見ているとき、または、番組表や一覧から選んでいるときに…

「番組内容」を押す

- 番組の特徴を表すアイコン（☞ 100ページ）
- 番組のタイトル
- 番組の内容

■アイコンで表示している番組の詳しい内容（属性）などを見たいときは

➡ (赤ボタン) を押す。
((青ボタン) で番組の内容に戻る)

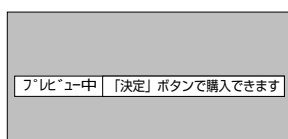
有料番組を見る

（ペイ・パー・ビュー）

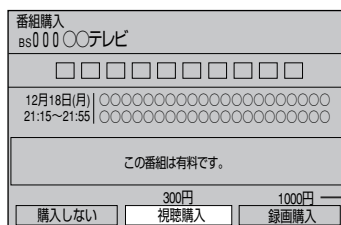
●デジタル放送には、無料と有料のものがあります。有料チャンネルを見るには、放送会社との契約が必要です。
●ペイ・パー・ビュー（番組単位で購入できる）の番組を視聴、録画するには、放送会社とペイ・パー・ビューの契約と画面上での購入操作が必要です。
●電話回線の接続（☞ 25ページ）が必要です。

1

ペイ・パー・ビューの番組を選局したとき
（番組によっては、プレビューが表示される）

「決定」を押す

●プレビューとは、有料番組の購入前に、わずかな時間だけ視聴できるサービスです。

2

項目を選び、決定する

●番組により、選べる項目が変わります。

購入する
番組を購入したことになり視聴できます。
ただし、コピーガードのある番組は録画できません。

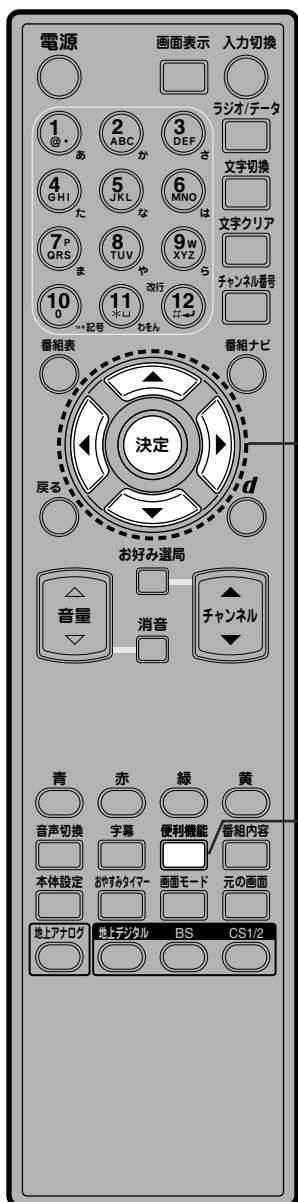
購入しない
番組を購入しません。

視聴購入（料金を払うと視聴できるときのみ表示）
視聴できますが、コピーガードのある番組は録画できません。

録画購入（料金を払うと録画できるときのみ表示）
視聴および、録画ができます。

お知らせ

●コピーガードについて
デジタル放送には、録画機器などで録画できないようにしている（コピーガードのある）番組があります。その番組は正常に録画できません。
コピーガードを解除できない番組は「録画購入」の項目が表示されません。
●購入した番組の視聴中にも、他のチャンネルに切り換えることができます。
ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴や録画しなくても料金が請求されます。

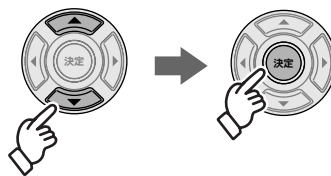
デジタル放送

便利機能

操作中の画面から
ワンタッチで
機能を呼び出す

便利機能

1 「便利機能」を押す

●押すと、今の画面に関連した機能が表示されます。

2 項目を選び、決定する

番組視聴中の表示例

●「便利機能」を押す前の画面によって、表示する項目は変わります。

■データ放送表示オフ

●データ放送の表示を中止できるときに表示します。

■信号切換

●マルチビュー対応の放送や１つの番組に複数の映像や音楽のある放送の場合に「信号切換」を選び、決定すると、切り換えができる信号の選択画面になります。

お知らせ

●マルチビュー対応の放送は2006年6月現在行われていません。
●表示される設定項目は、番組によって変わります。
●切り換えた映像が有料の場合もあります。

■アンテナレベル

●受信している電波の品質を表示します。

お知らせ

●本機の表示は簡易表示であり、確認の目安です。

画面モード切換

額縁表示の場合に、上下左右の黒帯を消して大きく表示します。

上下左右の黒帯を消して拡大させる（デジタル放送時）

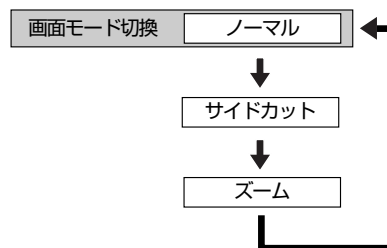
1 「便利機能」を押す

（表示例）

2 「画面モード切換」を選び、決定する

①

②

3 画面モードを選ぶ

お知らせ

- 選局操作や電源を「切」「入」したり、「元の画面」を押したり、接続テレビ設定を変更すると、画面モード切換は「ノーマル」に戻ります。
- データ放送画面のときは「画面モード切換」は機能しません。
- 録画予約時の画面モードを設定する場合は、予約の詳細設定をご覧下さい。（ ☞ 72ページ）
- 地上アナログ放送受信時/外部入力時の「画面モード切換」は64ページをご覧ください。
- 番組によっては「サイドカット」や「ズーム」が表示されない場合があります。

デジタル放送 アナログ放送

画面モード切換（つづき）

上下左右の黒帯を消して拡大させる（地上アナログ放送時/外部入力時）

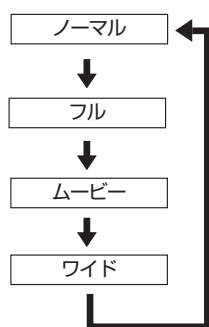
画面モード切換

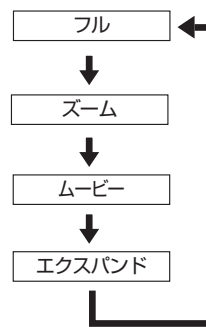
1 「画面モード」を押す

画面モード

●1回押すと、現在の画面モードの設定が画面右下に表示されます。
●画面モード表示中に押すと、画面モードが以下のように切り換わります。

■アナログ放送や525p、525iなどの映像の場合

ノーマル → フル → ムービー → ワイド →（ノーマルに戻る）

■外部入力の1125i、750pの映像の場合

フル → ズーム → ムービー → エクスパンド →（フルに戻る）

お知らせ

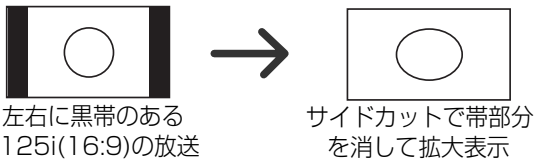
●画面モード変更前の映像信号の縦横比によっては、「ムービー」に切り換わっても画面の上下に黒い帯が残る場合があります。
●番組によっては「サイドカット」や「ズーム」を選択できない場合があります。
●画面モード切換画面を出したまま、時間経過によって番組が切り換わった場合、設定出来ない画面モード表示が残る場合があります。その場合、画面モード切換画面を再表示すると、番組の映像フォーマットにあった画面モード切換画面が出ます。

■画面モードについて

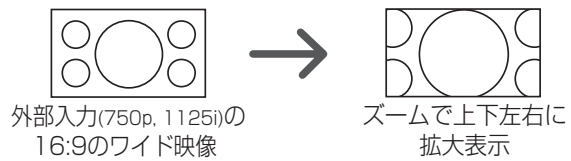
画面モードは以下のようになります。

ノーマル　通常の出力となります。外部入力時で750p、1125iの場合は「フル」で出力されます。

サイドカット

ワイド（16:9）放送の左右の黒帯を消して拡大表示します。（ワイド放送以外では機能しません）
黒帯が無い映像の場合左右の映像がカットされますので、ご注意ください。

左右に黒帯のある1125i(16:9)の放送 → サイドカットで帯部分を消して拡大表示

ズーム

外部入力時で750p、1125iのワイド映像（16:9）の中央部分（下図の中心円の領域）が上下または左右いっぱいまで縦横比を変えずに拡大表示します。
本機のデジタル放送受信時の映像では、4:3の映像時のみ「ズーム」を選択して映像を変えることができます。（左右に黒帯のある16:9の映像では「ズーム」を選択できませんので、ご注意下さい。）

外部入力(750p, 1125i)の16:9のワイド映像 → ズームで上下左右に拡大表示

フル

4：3の映像の場合：

4：3のノーマル映像の左右の黒帯を消して拡大表示します。

4：3のノーマル映像 → フルで左右の帯部分を消して拡大表示

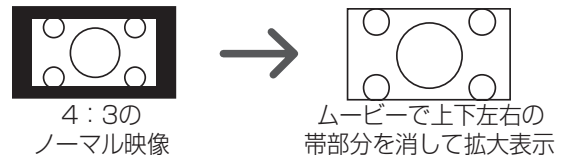
16：9の映像の場合：

16：9のワイド映像をそのままの比率で表示します。外部入力時で750p、1125iの場合は通常の出力となります。

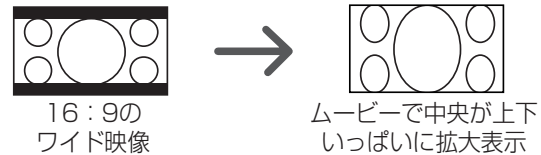
16：9のワイド映像 → そのままの比率で表示

ムービー

4：3の映像の場合：

4：3のノーマル映像の黒帯を消して上下左右に拡大表示します（映像によっては上下の黒帯が残る場合があります）。上下に黒帯の無い映像のみ、上下の映像がカットされますので、ご注意ください。

4：3のノーマル映像 → ムービーで上下左右の帯部分を消して拡大表示

16：9の映像の場合：

16：9のワイド映像の中央部分（下図の中心円の領域）が上下いっぱいまで縦方向に拡大表示します。

16：9のワイド映像 → ムービーで中央が上下いっぱいに拡大表示

ワイド

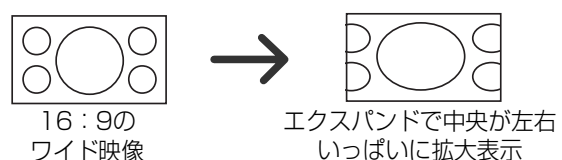
4：3の映像の場合：

4：3のノーマル映像の中央部分（下図の中心円の領域）が等倍で拡大表示され、映像の周辺部分（下図の周囲の小円領域）が縦または横方向に拡大表示します。（ノーマル映像表示時のみ選択できます）

4：3のノーマル映像 → ワイドで中央部が拡大表示（周辺部はゆがみます）

エクスパンド

16：9の映像の場合：

16：9のワイド映像の中央部分（下図の中心円の領域）が左右いっぱいまで横方向に拡大表示します。（ワイド映像表示時のみ選択できます）

16：9のワイド映像 → エクスパンドで中央が左右いっぱいに拡大表示

デジタル放送

番組表から見る

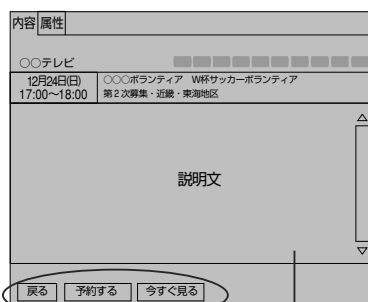
1 「番組表」を押す

2 番組表から、見たい番組を選び、決定する

①

②

例：選んでいる番組が
黄色になる

3 番組内容と選択ボタンが表示される

「予約する」か
「今すぐ見る」を
選ぶ

番組の内容を紹介

（右ページの選択へ続く ☞）

お知らせ

●電源を入れた直後は番組表が表示されるまでに約1分程度かかる場合があります。

今、放送中の番組を見る

今すぐ見る

放送予定の番組を予約

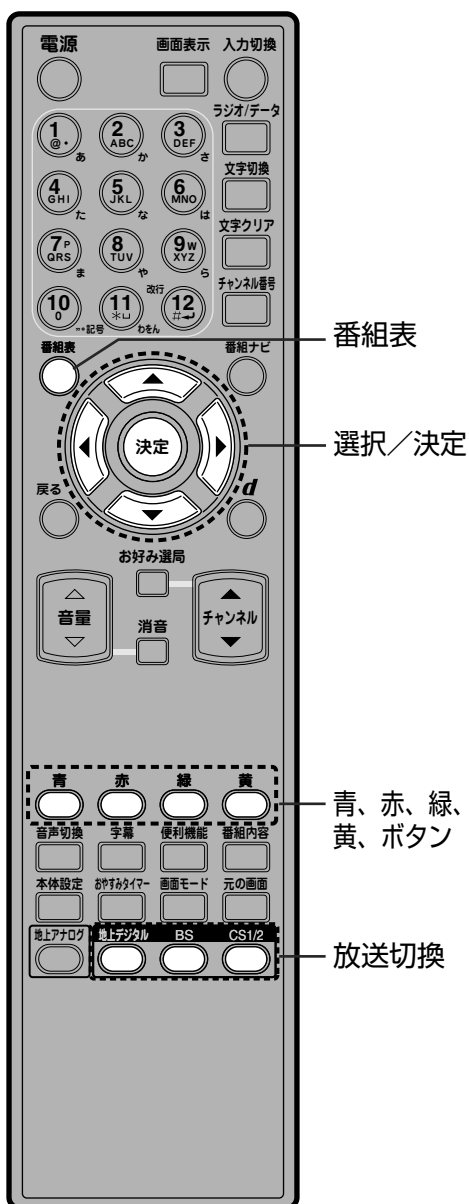
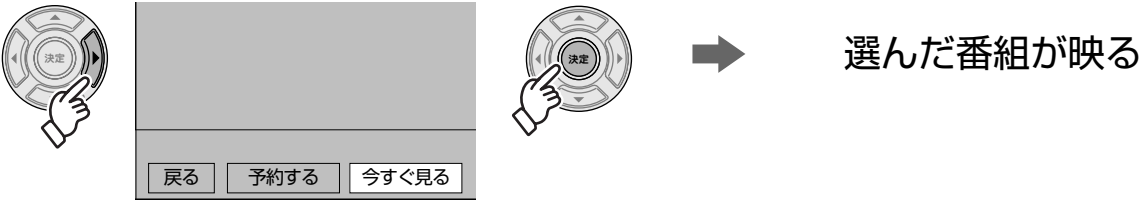
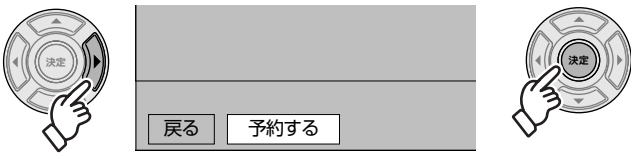
見るだけ予約

●予約した番組が始まると、そのチャンネルに切り換わります。

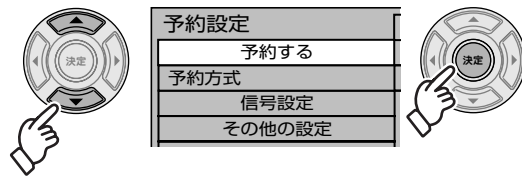
現在時刻

番組表を開く前に見ていた画面

「今すぐ見る」を選び、決定する

選んだ番組が映る

① 「予約する」を選び、決定する

② 「予約方式」を選び、「見るだけ」を選ぶ

③ 「予約する」を選び、決定する

●予約時刻になると、番組が映ります。

お知らせ

●電源を「切」にしている場合、
見るだけ予約は無効になります。

番組表の見かた

表示するチャンネル
「便利機能」を押して、「お好み」「テレビ」「ラジオ」「データ」「すべて」に変更できます。
（選局対象☞78ページ）

放送局名

選択中の番組

予約された番組
（青色：見るだけ、赤色：録画）

青線部分には、短い番組が存在します。
カーソルを合わせると番組を表示します。

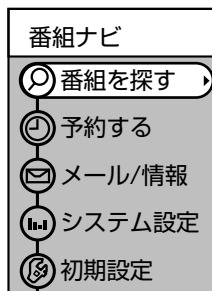
■別の放送の番組表を見たいとき

➡ （地上波）、BS、CS1/2 で切り換える。

■別の日の放送の番組表を見たいとき

➡（青ボタン）で前日、（赤ボタン）で翌日の番組表を表示。

■番組表を拡大、縮小したいとき

➡（緑ボタン）で拡大、（黄ボタン）で縮小。

■番組表をお使いになるために…

本機は電源を切っていても、定期的に放送局からの番組情報などを更新しています。電源を切るときは、電源プラグをコンセントから抜かないで、本体またはリモコンの電源ボタンでお切りください。（「高速起動」「切」の場合は、この機能は実行されません）

お知らせ

●地上デジタル放送の番組表について
受信可能な放送局で番組表が表示されない場合は、その局を選んで、「決定」を押すと表示されます。（数分かかることがあります）

●「チャンネル番号入力」を押して数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力すれば、指定したチャンネルが表示されます。

デジタル放送

お好みの番組を探す

番組ナビ
選択／決定
青ボタン
赤ボタン
放送切換

1 「番組ナビ」を押す

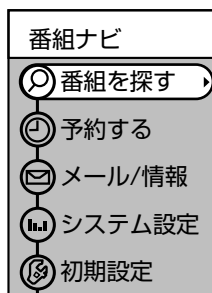
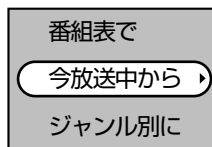
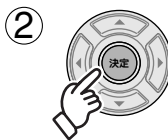
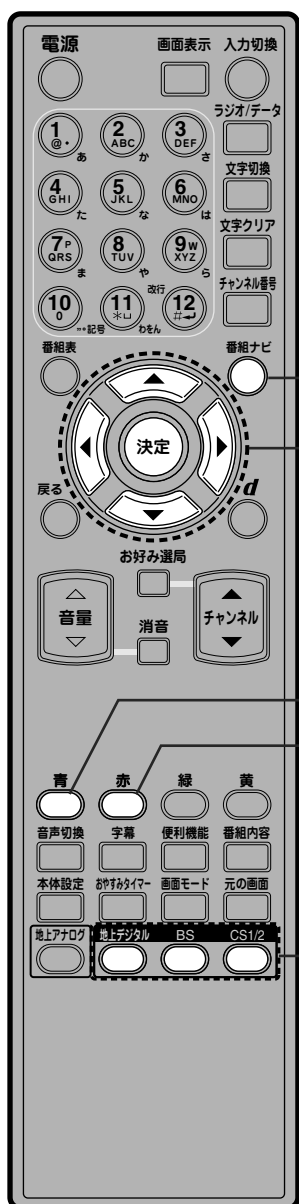
2 「番組を探す」を選び、決定する

①

②

3 探す項目を選び、決定する

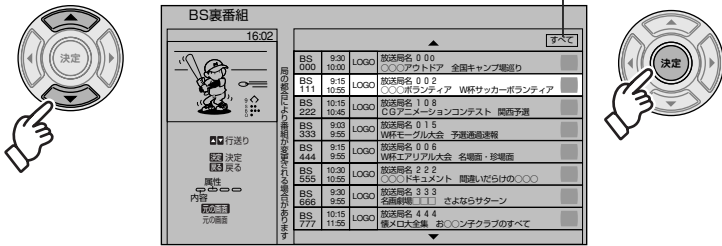
①

②

●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。
（☞ 66ページ）

（右ページの選択へ続く ☞）

今の時間帯で
放送されている
番組から探す
今放送中から

番組内容で探す（項目は一定ではありません）

映画や
スポーツなど
ジャンルで探す
ジャンル別に

裏番組一覧表から番組を選び、決定する

●探す範囲
便利機能ボタンを押して「表示内容」を「お好み」「テレビ」「ラジオ」「データ」「すべて」に変更できます。

選んだ番組が映る

■別の放送の裏番組を見たいとき

➡ （地上波）、 、 で切り換える。

① メインジャンルを選んだあと、サブジャンルを選び、決定する

メインジャンル　サブジャンル

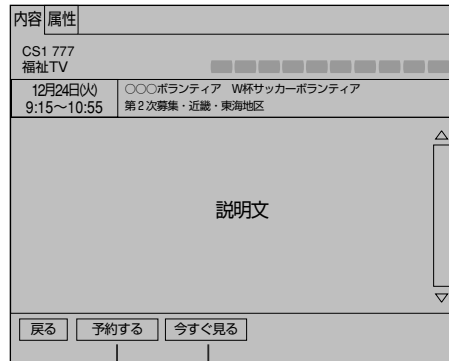
② 検索結果から…

番組を選び、決定する

条件に合った当日の全番組を表示。
●別の日の番組を探すときは
（前日：青ボタン、翌日：赤ボタン）

探す範囲
●「便利機能」を押して
探す範囲を変更できます。

番組データ取得状況の目安
●検索できる番組数は各放送の番組データの取得状況によって変わります。

選んだ番組の内容を表示

●番組を見たいとき
（☞ 66ページ）

●番組を録画したいとき
（☞ 70ページ）

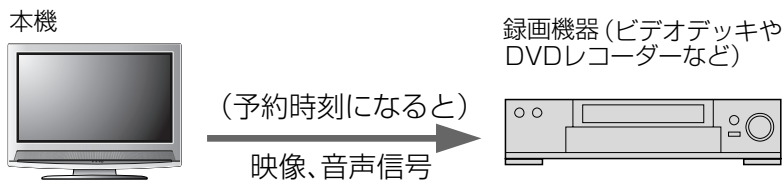
デジタル放送

番組表から録画予約する

●電話回線の接続はお済みですか？（☞ 25ページ）
●「本体設定」より「高速起動」が「入」に設定されていますか？

本機でデジタル放送の番組を予約し、受信した映像・音声信号を録画する場合、録画機器側でも予約設定が必要です。

（予約時刻になると）
映像、音声信号

録画機器（ビデオデッキやDVDレコーダーなど）

	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
予約設定と準備	❶番組表で、録画したい番組を選び決定する ❷画面左下の「予約する」を選び決定する ❸予約設定画面で予約する	①テープやディスクを入れる ②本機と接続した外部入力に切り換える ③録画モード、録画開始、終了時刻を設定する
予約時刻になると	予約した番組の映像と音声が出力します	録画が実行されます

番組表

選択／決定

お知らせ

録画予約について

●予約設定画面で、設定が有効でない項目は灰色表示になります。
●確認画面（またはエラー画面）が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
●さらに詳細な設定がしたいとき（信号設定･その他の設定 ☞ 72ページ）

「1回だけ録画可能」番組について

デジタル放送を録画した番組を個人で楽しむ限りは問題ありませんが、録画した番組を許可なくダビングして他人に配ることは法律に違反します。不正にダビングしたソフトが出回ると番組の制作者や出演者などの権利が著しく侵害され、良質な番組の提供に支障をきたすため、デジタル放送には「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられています。（ただしコピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します。）

- VHSビデオデッキなどのアナログ録画機器での録画は可能ですが、DVDレコーダーなどのデジタル録画機器ではCPRM(著作権保護技術)に対応したデジタル録画機器と記録メディア(ディスクなど)の組み合わせにおいてのみ、1回だけ録画が可能です。
- この信号とともに録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングはできません。
- 「1回だけ録画可能」と同じ意味で「デジタル1COPY」「1世代のみコピー可」と表現することがあります。
- 詳細は録画機器の取扱説明書やカタログなどでご確認ください。

地上デジタル放送、衛星デジタル放送の
番組を録画予約する

1 「番組表」を押す

2 番組表から、録画したい番組を選び、決定する

①
②
番組表

3 「予約する」を選び、決定する

① ●放送中の番組のとき

② ●放送予定の番組のとき

●暗証番号入力画面が表示された場合は 入力してください。
(☞ 80ページ)

4 「予約方式」を選び、「録画」を選ぶ

①
予約設定	予約せず戻る	
予約する		
予約方式	◁ 見るだけ	録画
信号設定		
その他の設定		
プログラム予約へ		

②
設定が終わったら…

「予約する」を選び、決定する

①
②
これで、予約終了です。
(録画機器側でも予約設定が必要です☞ 70ページ)

予約時のご注意

予約後のメッセージ

予約できませんでした。

●過去の時間帯を予約しようとした場合に表示されます。

予約がいっぱいです。
予約を削除してから
やり直してください。

●予約は24件までです。
予約一覧で不要な予約を取り消してください。
(☞ 74ページ)

予約が完了しました。
予約が重複しています。予約が実行されない場合があります。

●すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約しています。

●そのまま実行すると、次のように録画されます。
▭ 部分は録画されません。

●放送開始時刻の早い番組を優先

先に始まる番組
開始　終了
あとから始まる番組
開始　終了

●開始時刻が同じ場合
ペイ·パー·ビュー(有料番組)を優先

ペイ・パー・ビュー番組
開始　終了
ペイ・パー・ビュー以外の番組
開始　終了

●上記以外の場合は、予約一覧の順に録画

正しく録画するために

●放送中または、開始直前の番組を予約録画した場合は
→録画機器は、電源「入」後、録画可能になるまで数10秒の時間が必要です。
●番組にコピーガードがかかっている場合は、正しく録画されません。
●年齢制限を設定しているときは、暗証番号を入力しないと録画されません。
●「高速起動」が「切」に設定されている場合は、電源が切れている間の録画予約は実行されません。(初期設定は「入」です)

録画中のご注意

●録画中は
→デジタル放送においては**現在録画中の放送のチャンネルしかご覧いただけません。**
●録画の中止は
→電源ボタンやデジタル放送で使用するボタンを押すと録画の中止を確認する画面が表示されます。
表示にしたがい録画を中止してください。

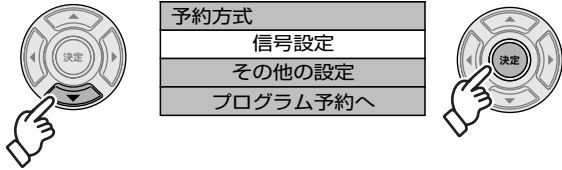
マルチビュー放送や複数の映像、音声がある番組で
録画する信号を選ぶ
信号設定

●マルチビュー放送
(☞ 111ページ)

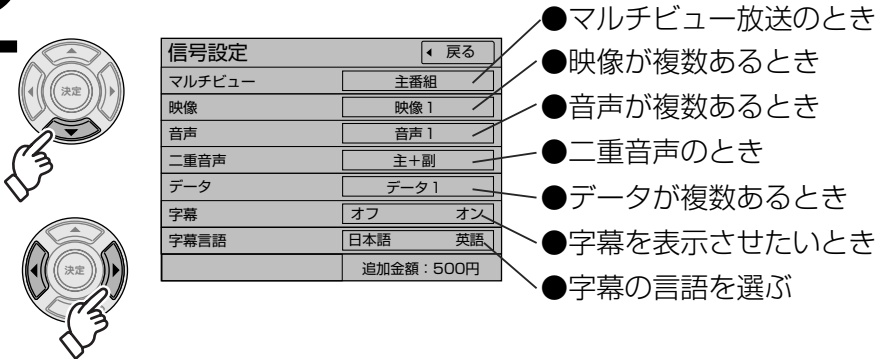
●番組の時間変更に合わせて予約時間を変更する(時間変更追従)
●別のチャンネルでの延長番組を録画する(イベントリレー)
●予約の時間を微調整する
●両端を切り取った映像で録画する(サイドカット)
その他の設定

●サイドカット
(☞ 65ページ)

詳細設定

1 71ページ手順4の画面で、「信号設定」を選び、決定する

マルチビュー放送では、1つの放送の中に複数の映像があります。
ただし、2006年6月現在、マルチビュー対応の放送は、行われておりません。

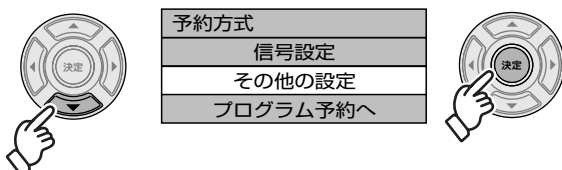
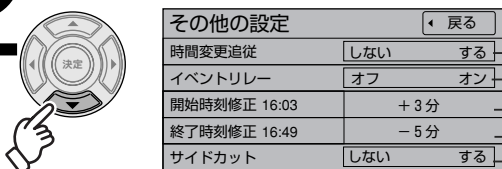
2 各項目ごとに、録画する信号(映像、音声)を選ぶ

信号設定	◂ 戻る	
マルチビュー	主番組	●マルチビュー放送のとき
映像	映像1	●映像が複数あるとき
音声	音声1	●音声が複数あるとき
二重音声	主+副	●二重音声のとき
データ	データ1	●データが複数あるとき
字幕	オフ　オン	●字幕を表示させたいとき
字幕言語	日本語　英語	●字幕の言語を選ぶ
	追加金額:500円	

●信号設定で表示される項目と設定内容は、番組によって変わります。
●二重音声の設定値は「予約方式」が「見るだけ」と「録画」のそれぞれの場合について、別々に記憶されます。

(終わったら

を押し、「予約する」を選び、決定する〈☞ 71ページ〉)

1 73ページ手順4の画面で、「その他の設定」を選び、決定する

2 各項目ごとに、設定する

その他の設定	◂ 戻る
時間変更追従	しない　する
イベントリレー	オフ　オン
開始時刻修正 16:03	+3分
終了時刻修正 16:49	−5分
サイドカット	しない　する

●番組の終了時刻変更に合わせて予約も自動で変更したいとき→「する」
(局からの情報があるときのみ3時間まで追従)
番組の終了時刻変更に関係なく最初の予約終了時刻で予約を終了したいとき→「しない」
(予約設定時間内に番組が始まらない場合、予約は実行されません。)

●延長番組が別のチャンネルで放送されるときに続けて録画したいとき→「オン」
(局からの情報があるときのみ動作します。また、時間変更追従は「する」にしてください。)

●予約時刻を微調整する
(開始時刻:−1分まで、終了時刻:+1分まで)
※開始時刻〜終了時刻が7分以上あることが必要です。

●番組がワイド放送で、両端に黒帯のある映像の場合、両端を切り取った映像に変換して出力させたいとき→「する」(黒帯のない映像でも、両端を切り取った映像で出力しますのでご注意ください。)また、データ放送のときは、サイドカットしません。

ご注意

●時間変更追従やイベントリレーで予約時間が変更された場合、別の予約番組と重複する可能性がありますので、ご注意ください。
●時間変更追従とイベントリレーは「プログラム予約」時は働きません。

(終わったら

を押し、「予約する」を選び、決定する〈☞ 71ページ〉)

デジタル放送

日時を指定して予約する／取り消し・

（プログラム予約）　（予約一覧）

1 「番組ナビ」を押す

2 「予約する」を選び、決定する

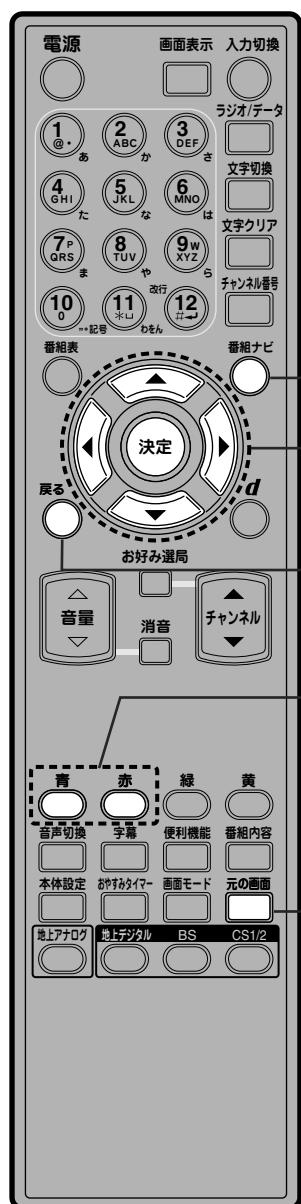
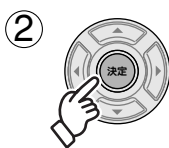
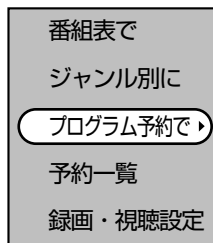
①

②

番組ナビ
番組を探す
予約する
メール/情報
システム設定
初期設定

3 各項目を選び、決定する

①

②

番組表で
ジャンル別に
プログラム予約で
予約一覧
録画・視聴設定

- 「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。（☞66ページ）
- 「ジャンル別に」を選ぶと、メインジャンルが表示されます。（☞68ページ）

（右ページの選択へ続く ☞）

- 「高速起動」が「切」に設定されている場合は、電源が切れている間の予約は実行されません。
- 設定が有効でない項目は灰色表示になります。

日時を指定して予約する
プログラム予約

予約の確認や変更､取り消しをする
予約一覧

「時間変更追従」を
事前に設定する
録画･視聴設定

確認・変更／事前設定
(録画・視聴設定)

① 各項目ごとに、設定する

- ●「見るだけ」か「録画」を選ぶ
- ●放送種別を選ぶ
- ●チャンネルを選ぶ
- ●曜日／日を選ぶ　日付指定(1カ月先まで) ↔ 毎日 ↔ 毎週(月〜土) ↕ 毎週(月〜金) ↔ 毎週(日)〜毎週(土) ↕
  (青ボタンと赤ボタンでも切り換わります)
- ●開始・終了時刻を選ぶ
- ●「二重音声」の設定内容を表示(二重音声の番組のみ有効)
  (変更は信号設定 ☞ 73ページ)
  ※プログラム予約では音声信号が複数ある番組でも第一音声が選択されます。
- ●「サイドカット」の設定を変更するとき(☞ 73ページ)

② 「予約する」を選び、決定する

信号設定
その他の設定
予約する

●確認画面(またはエラー画面)がでた場合には、表示内容を確認し操作してください。

●暗証番号入力画面が表示された場合は暗証番号を入力してください。(☞ 80ページ)

変更や取り消したい項目を選び、決定する

チャンネル	日時	番組名
CS1 777	12月12日(水) 9:15〜10:55	○○○ボランティア W杯サッカーボランティア
CS2 105	12月12日(水) 10:15〜10:45	CGアニメーションコンテスト 関西予選
BS 101	12月12日(水) 9:03〜 9:55	W杯モーグル大会 予選通過速報
BS 155	12月12日(水) 9:15〜 9:55	W杯エアリアル大会 名場面・珍場面
CS1 222	12月12日(水) 10:30〜10:55	○○○ドキュメント 間違いだらけの○○○
CS1 333	12月12日(水) 9:30〜 9:55	名画劇場□□□ さよならサターン
BS 444	12月12日(水) 10:15〜11:55	懐メロ大全集 お○○ン子クラブのすべて

予約一覧

- ●予約の状態をアイコン表示
  (詳しくは☞ 101ページ)
- ●実行前の予約と実行済みの予約が、それぞれ24件、最大で48件まで表示されます。

■番組表で予約済みの番組を選んで「決定」を押しても「予約変更」「予約削除」を選べます。

予約内容や実行結果をパネル表示

戻る	変更	取り消し

例：実行前の予約を選んだとき

■実行前の予約は
「変更」「取り消し」を選んで決定すると、予約の変更や取り消しができます。
(変更時は画面上で内容を修正してから「修正する」を選び決定すると、変更内容が確定します)

■実行中の予約は
予約一覧からの、変更はできません。(実行を中止するときは予約番組を表示している状態でリモコンボタンを押してください。録画の中止を確認する表示がされますので、表示にしたがい録画を中止してください。)

■実行済みの予約は
「履歴削除」を選んで決定すると、一覧から削除ができます。

「時間変更追従」を選び、設定する

●放送時間が変わったときに、
予約の終了時刻も自動で変更したいとき→「する」
※「プログラム予約」時は働きません。
(詳しくは☞73ページ)

(戻る で1つ前の画面、 元の画面 でテレビ放送の画面に戻る)

データ放送を見る

■データ放送の
番組では…

●画面に表示される説明に従い操作すると、いろいろな情報を見ることができます。

データ放送のある番組かを確認する

デジタル放送を見ているときに…

「番組内容」を押す

●下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。
（アイコンが表示されない番組もあります）

データ　+d テレビ　d テレビ　+d ラジオ　d ラジオ

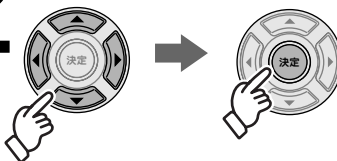
●確認したら、再度 番組内容 を押す。
（データ放送を見る場合は、押して元の画面にしてから、下記の操作でご覧ください。）

データ放送を見る

1 データボタンを押す

（画面イメージ）

●情報が多いときは、表示に時間がかかります。

2 見たい項目を選び、決定する

●番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示にしたがってください。
●お好みページへの登録の案内がでることがあります。
（使い方は ☞ 88ページ）

■デジタル放送に戻るときは

➡ 元の画面 を押す。

●独立したデータ放送は、選局操作により、ご覧いただけます。

お知らせ

●データ放送では、本機に接続の電話回線で通信を行う場合があります。通信中は電源ボタン以外は操作できなくなる場合があります。
●本機が電話回線を使用中（電源表示ランプが橙色に点灯 ☞ 14ページ）には、同じ回線に接続した電話機などは使用できません。

字幕、文字スーパーの設定

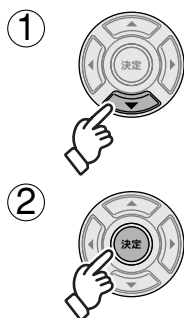
**字幕や
文字スーパー
を表示する**

- 字幕
- 字幕言語
- 文字スーパー
- 文字スーパー言語

1 「番組ナビ」を押す

番組ナビ

> 文字スーパーとは…
> ●文字スーパーは、視聴者にお知らせしたいことを、番組放送中の画面上に文字で表示します。

2 「システム設定」を選び、決定する

①

②

3 「字幕の設定」を選び、決定する

①

②

4 各項目ごとに、設定する

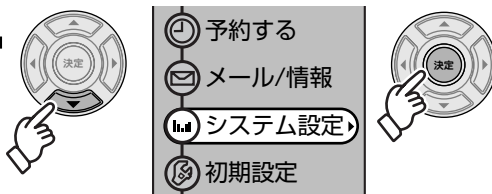
①

②

字幕の設定	戻る		
字幕	オフ	オン	●字幕のオン／オフ
字幕言語	日本語	英語	●字幕の言語
文字スーパー	オフ	オン	●文字スーパーのオン／オフ
文字スーパー言語	日本語	英語	●文字スーパーの言語

●強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。
●デジタル放送で字幕を楽しむ場合、「字幕」を「オン」に設定後、字幕対応の番組中に 字幕 を押して画面右上に「字幕オン」を表示させます。
●アナログ放送で字幕を楽しむ場合、字幕対応の番組中に 字幕 を押してください。

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

選局対象の設定

（チャンネルボタン）を押して

順送りできるチャンネルを設定する

選局対象

1 「番組ナビ」を押す

2 「システム設定」を選び、決定する

3 「選局対象」を選び、設定する

お好み	リモコンの ①～⑫ に設定されているチャンネルと、チャンネル設定（☞ 36～39ページ）で設定した13～36までのチャンネル。
テレビ	テレビ放送（映像＋音声）のチャンネルのみ。
ラジオ	ラジオ放送（音声のみ）のチャンネルのみ。
データ	データ放送のチャンネルのみ。
すべて	現在受信できる、すべてのチャンネル。

（戻る で1つ前の画面、 元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

■ お好み選局 で「お好み選局」チャンネルを設定するとき

➡（1）設定したいチャンネルを受信中に お好み選局 を約3秒間押して「お好み設定」画面を出す。

お好み設定画面

（2）▲▼◀▶で画面上のボタンを選び、「決定」を押す。
（受信中のチャンネルが選んだボタンに登録されます。）

●設定したチャンネルを削除するとき
→▲▼◀▶で選び お好み選局 を1秒以上押す。

ダウンロード予約

デジタル放送から
送られる新しい
情報の

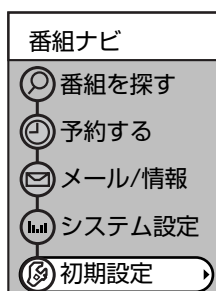
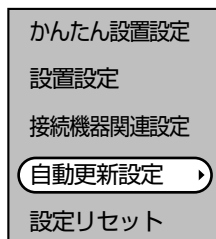
**放送ダウンロード
の方法を選ぶ**

ダウンロード予約

1 「番組ナビ」を押す

放送ダウンロードについて
- ●デジタル放送からの情報を本機に取り込むことにより、本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。
本取扱説明書はプログラムが更新されていない段階で作成しています。プログラムが更新された場合、記載内容と実際の操作方法や画面が異なってくる可能性があります。ご了承ください。

2 「初期設定」を選び、決定する

3 「自動更新設定」を選び、決定する

かんたん設置設定
設置設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット
4 「ダウンロード予約」を選び、「自動」か「手動」を選ぶ

自動更新設定　◀ 戻る
ダウンロード予約　自動　手動
自動　通常は「自動」をおすすめします。
リモコンで電源「切」時に情報が届いた場合、自動的に放送ダウンロードを実行します。
（「本体設定」より「高速起動」を「入」に設定する必要があります）

手動　情報が届いた場合、メールでお知らせします。
➡ メールを確認し、「ダウンロード予約」の「する」か「しない」を選ぶ。
（☞85ページ、「放送メール」手順①～②）
（ダウンロード予約を行う場合、「高速起動」を「入」に設定しておいてください。初期設定では「入」です。）

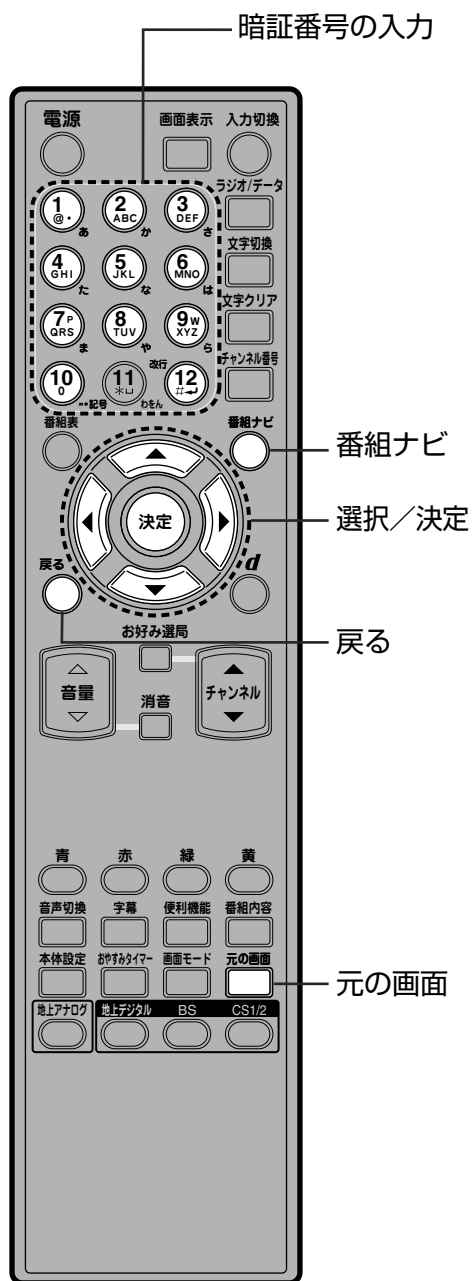
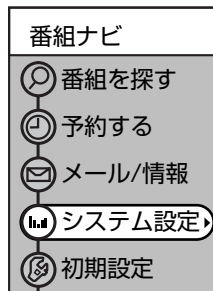
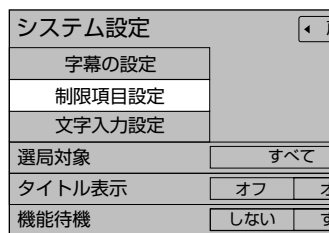
（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

視聴制限

■視聴制限とは…
- ●年齢や購入金額の上限を設定できます。
- ●上限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
- ●年齢制限を超える番組は番組表などで「・・・」と表示されます。

1 「番組ナビ」を押す

2 「システム設定」を選び、決定する

①
②
3 「制限項目設定」を選び、決定する

①
②
4 画面上の指示にしたがって 暗証番号を4桁で入力する

 ～

●初めて入力するときは
→番号を2回入力し、登録する。
番号は必ずメモしてください。

（右ページの選択へ続く ☞ ）

●入力が無いと約10秒後「システム設定」の画面に戻ります。

視聴できる年齢を制限する
視聴可能年齢

有料番組のとき
1番組の購入金額を制限する
一番組限度額

制限を超える番組を見るときの
暗証番号を変更する
暗証番号変更

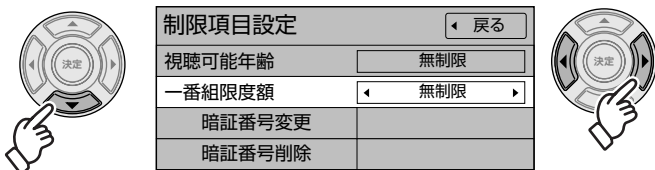
暗証番号を取り消す
暗証番号削除

「視聴可能年齢」を選び、年齢の上限を決める

制限項目設定	◂ 戻る
視聴可能年齢	◂ 無制限 ▸
一番組限度額	無制限
暗証番号変更	
暗証番号削除	

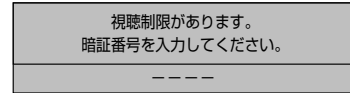
●制限できる年齢は以下の通りです。
→「4才」～「19才」(1才単位)、
「無制限(工場出荷時)」

「一番組限度額」を選び、金額の上限を決める

制限項目設定	◂ 戻る
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	◂ 無制限 ▸
暗証番号変更	
暗証番号削除	

●制限できる金額は以下の通りです。
→「100円」「500円」「1,000円」「1,500円」
「2,000円」「2,500円」「3,000円」「無制限(工場出荷時)」

■設定した年齢や購入金額を超える番組を選ぶと

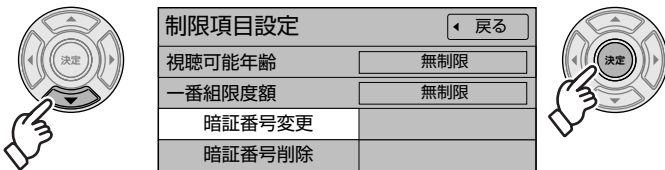
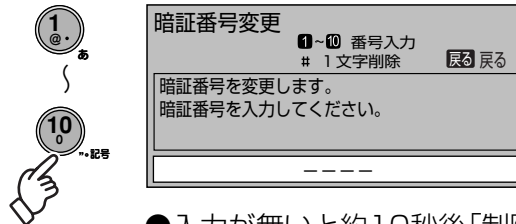
➡ (1) 暗証番号の入力画面が表示される。

視聴制限があります。 暗証番号を入力してください。
‐‐‐‐

(2) 1 ～ 10 を押して、暗証番号を入力する。
●12 を押すごとに最後の桁が取り消される。

(3) 番組が映る。

●「視聴可能年齢」の場合は、一度暗証番号を入力すると電源を「切」にするまで、番組を見ることができます。

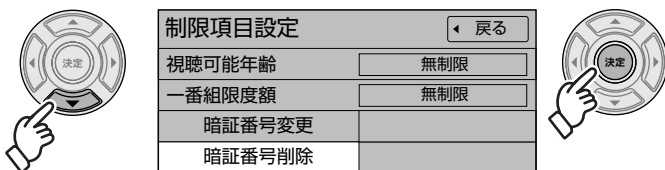
① 「暗証番号変更」を選び、決定する

制限項目設定	◂ 戻る
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
暗証番号変更	
暗証番号削除	

② 新しい暗証番号を4桁で入力する

●入力が無いと約10秒後「制限項目設定」の画面に戻ります。

③ 画面上の指示にしたがって
再度暗証番号を4桁で入力する

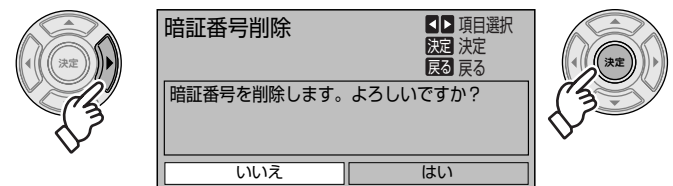
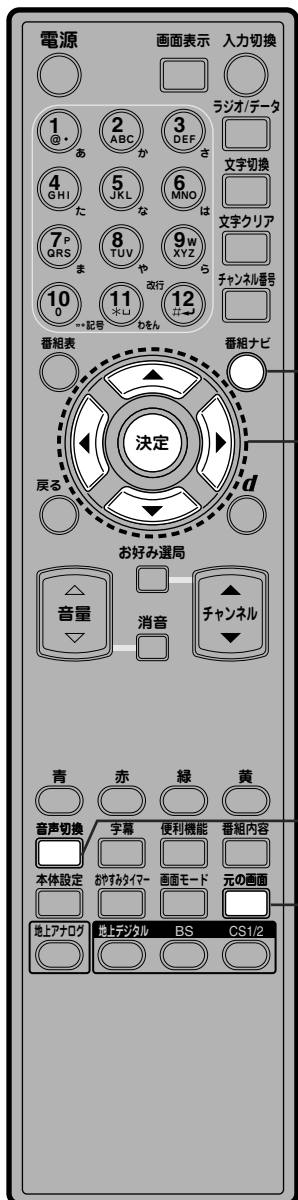
●忘れないように、メモをしておいてください。

① 「暗証番号削除」を選び、決定する

② 「はい」を選び、決定する

●視聴制限は、無効になります。

(で1つ前の画面、 でテレビ放送の画面に戻る)

●視聴制限

デジタル放送

アンテナ電源を常時供給する(機能待機)

衛星アンテナのコンバーターへ

常時電源を供給する

機能待機

1 「番組ナビ」を押す

番組ナビ

2 「システム設定」を選び、決定する

①

②

番組ナビ
- 番組を探す
- 予約する
- メール/情報
- システム設定
- 初期設定

3 「機能待機」を選び、設定する

①②

システム設定	戻る	
字幕の設定		
制限項目設定		
文字入力設定		
選局対象	すべて	
タイトル表示	オフ	オン
機能待機	しない	する

する	衛星アンテナのコンバーターへ常時電源を供給したいとき (電源「切」時に本体前面の電源表示ランプが橙色になります。)
しない	電源「切」時の消費電力を少なくしたいとき

お知らせ

- 機能待機を「する」に設定すると、約13Wの電力を消費します。
- この機能は、衛星アンテナ設定の「アンテナ電源」が「オン」のときのみ有効です。(☞ 42ページ)

デジタル放送

音声切換／タイトル表示

出画時間や
音声の切り替えなど

2ヵ国語放送や
多重音声放送で

音声を切り換える

音声切換

「音声切換」を押す

● 押すたびに切り換わります。
● デジタル放送受信時とアナログ放送受信時で音声の切換表示が異なります。

■デジタル放送受信時

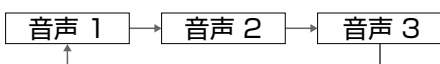
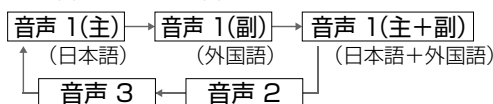
音声 1 → 音声 2 → 音声 3 →（音声 1へ戻る）

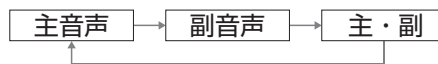
例：音声 1が二重音声のとき

音声 1(主)（日本語）→ 音声 1(副)（外国語）→ 音声 1(主+副)（日本語+外国語）→ 音声 2 → 音声 3 →（音声 1(主)へ戻る）

■地上アナログ放送受信時

二カ国語音声の場合：

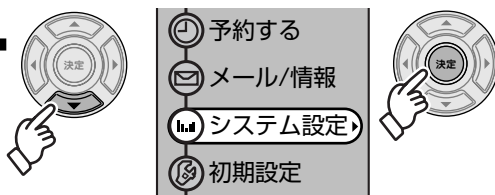
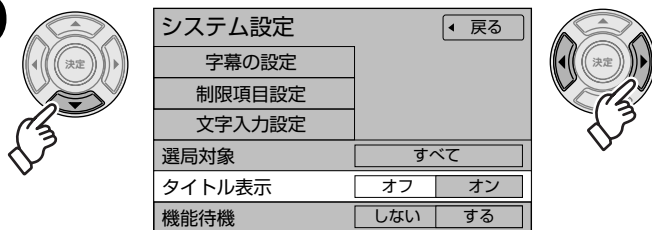
主音声 → 副音声 → 主・副 →（主音声へ戻る）

お知らせ

●放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。
●デジタル放送の場合、切り換えた音声が有料の場合もあります。

番組タイトルの表示を消す

タイトル表示

1 「番組ナビ」を押す

2 「システム設定」を選び、決定する

3 「タイトル表示」を選び、設定する

システム設定	戻る	
字幕の設定		
制限項目設定		
文字入力設定		
選局対象	すべて	
タイトル表示	オフ	オン
機能待機	しない	する

お知らせ

●「オフ」に設定すると、チャンネルを切り換えても右上に番組タイトル情報などを表示しません。（チャンネルは表示します。）再度、表示させる場合は設定を「オン」に戻してください。
●「オフ」に設定しても、「画面表示」を押したときは、タイトル表示します。

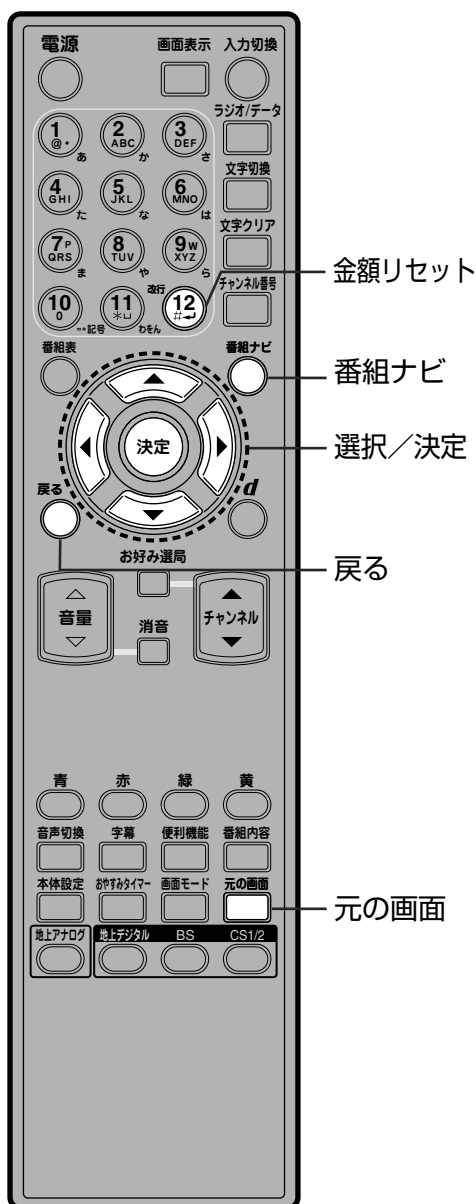
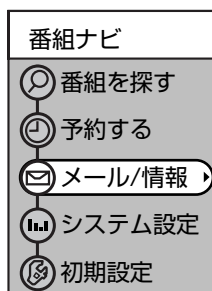
（

で1つ前の画面、

でテレビ放送の画面に戻る）

いろいろな情報を見る（放送メール）

1 「番組ナビ」を押す

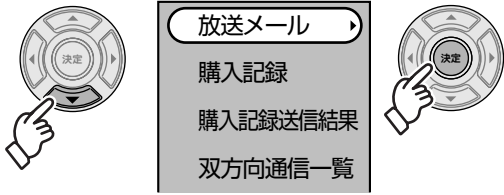
2 「メール/情報」を選び、決定する

（右ページの選択へ続く ☞ ）

放送局や本機からの
お知らせや情報を見る
放送メール
●インターネットメールではありません。

購入した有料番組を確認する
購入記録

PPVの購入記録、データ放送での送信記録などを確認する
購入記録送信結果

購入記録 購入記録送信結果

① 「放送メール」を選び、決定する

●放送メールには、
放送局からのお知らせ（最大31通まで保存）や、本機の機能向上のためのダウンロード情報（最新の1通のみ保存）などがあります。

② 確認したいメールを選び、決定する

既読	BS	メール1
既読	BS	メール2
既読	BS	メール3
未読	CS1	メール4
未読	CS1	メール5
未読	CS2	メール6

未読、既読を表示　　最新の31通を保存

メールの内容が表示される

●メールの内容に合わせて、
ボタンが表示されることがあります。
選んで決定すると、関連画面を表示します。

●B-CASカードが挿入されていないと、メールを受信できない場合があります。

「購入記録」を選び、決定する

購入した番組が表示される

12月12日(水)からの累計金額　3800円 ― 累計金額

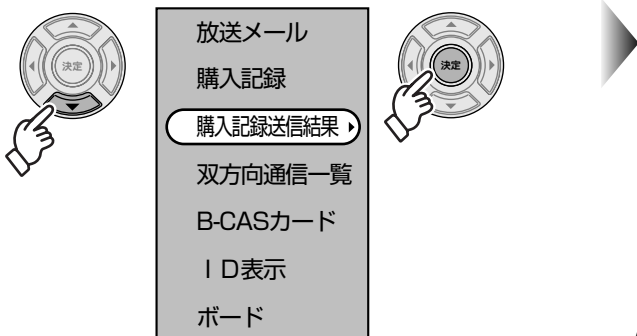
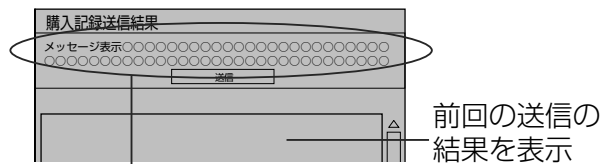
CS1 777	12月12日(水) 9:15〜10:55	○○ボランティア W杯サッカーボランティア	1000円
CS2 105	12月13日(木) 10:15〜10:45	CGアニメーションコンテスト 関西予選	500円
BS 101	12月14日(金) 9:03〜 9:55	W杯モーグル大会　予選通過速報	300円
BS 155	12月15日(土) 9:15〜 9:55	W杯エアリアル大会　名場面・珍場面	500円

最新の25番組を表示

■累計金額をリセットする（0円に戻す）には

➡ (1) 改行 ⑫ を押して、リセット画面を表示する。
(2) ◀▶ で「はい」を選び、「決定」を押す。
●リセットされた項目は、うすい文字で表示されます。
●累計金額はリセットされますが、購入記録の項目はリセットされません。

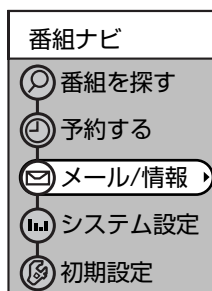
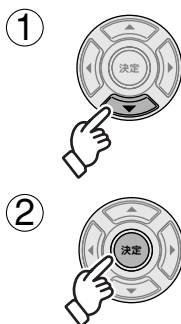
●表示される金額は参考金額です。価格改定などにより、請求金額とは異なる場合があります。

「購入記録送信結果」を選び、決定する

最新の送信記録が表示される

●前回の送信結果で再送信が可能であれば、その旨表示します。このときは「送信」を選び、「決定」を押すと再送信されます。
●通常は自動送信されます。

（ 戻る で1つ前の画面、 元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

いろいろな情報を見る (双方向通信一覧)

1 「番組ナビ」を押す

2 「メール/情報」を選び、決定する

①
②

(右ページの選択へ続く ☞)

「双方向通信一覧」を選び、決定する

一覧が表示される

双方向通信一覧

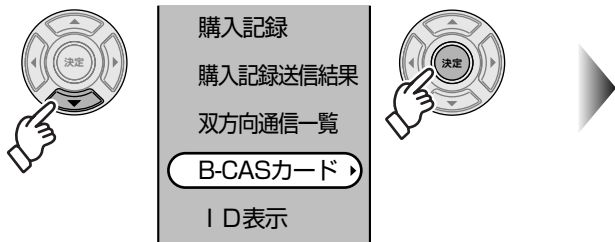
通信開始時刻	電話番号	
12月12日(水) 10:15	000－000－0000	
12月12日(水) 10:15	000－000－0000	
12月12日(水) 10:15	000－000－0000	
12月12日(水) 10:15	000－000－0000	
12月12日(水) 10:15	000－000－0000	
12月12日(水) 10:15	000－000－0000	
12月12日(水) 10:15	000－000－0000	

エラーコード（通信失敗時に表示）

「B-CASカード」を選び、決定する

カードの状況が表示される

「ID表示」を選び、決定する

●テレビ放送を見ているときに 番組ナビ を5秒以上押してもID表示します。

デコーダーIDなどの情報が表示される

(青ボタン) でソフト情報を表示

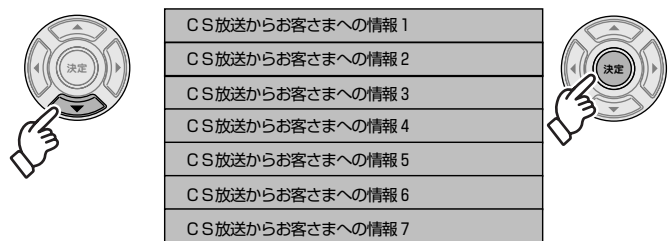
(赤ボタン) でルート証明書を表示

① 「ボード」を選び、決定する

② 「CS1ボード」または「CS2ボード」を選び、決定する

ボード
ＣＳ１ボード
ＣＳ２ボード

③ 確認したい情報を選び、決定する

ＣＳ放送からお客さまへの情報１
ＣＳ放送からお客さまへの情報２
ＣＳ放送からお客さまへの情報３
ＣＳ放送からお客さまへの情報４
ＣＳ放送からお客さまへの情報５
ＣＳ放送からお客さまへの情報６
ＣＳ放送からお客さまへの情報７

内容が表示される

（ 戻る で1つ前の画面、 元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

いろいろな情報を見る

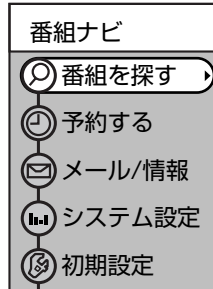
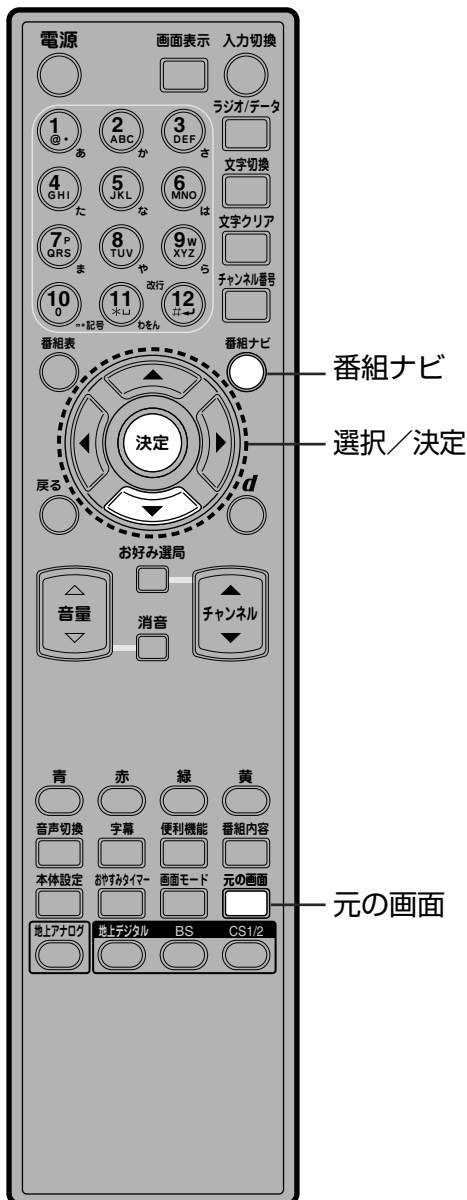
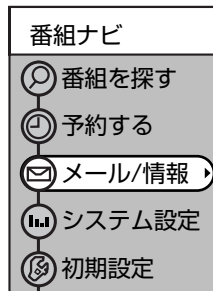
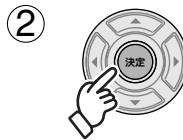
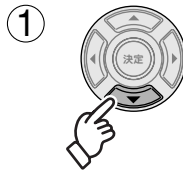
●データ放送の画面上で指示があって操作したときに「お好みページ」が本機に登録されます。今後、そのようなデータ放送が徐々に開始されて行く予定です。
（2006年6月現在）

1 「番組ナビ」を押す

2 「メール/情報」を選び、決定する

①

②

番組ナビ
- 番組を探す
- 予約する
- メール/情報
- システム設定
- 初期設定

（右ページの選択へ続く ☞ ）

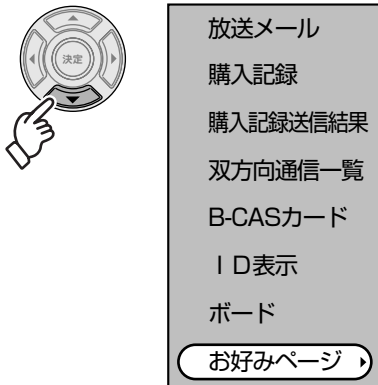
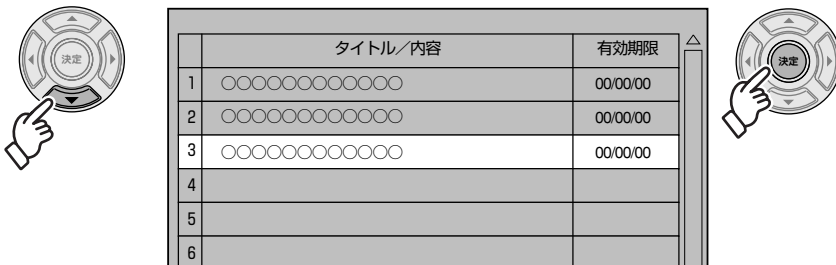
データ放送からのお好みページを使う

お好みページ

データ放送からの お好みページ

①「お好みページ」を選び、決定する

② 実行したい「タイトル」を選び、決定する

	タイトル／内容	有効期限
1	○○○○○○○○○○○○	00/00/00
2	○○○○○○○○○○○○	00/00/00
3	○○○○○○○○○○○○	00/00/00
4		
5		
6		

●登録されている内容にしたがった動作が行われます。
例えば、
- 指定されたテレビ放送のチャンネルに切り換えます。
- エラーメッセージが表示された場合は106ページをご覧ください。

■お好みページの削除

1：手順②で「便利機能」を押す。
2：「削除」を選び、「決定」を押す。

■お好みページの自動削除

●データ放送からの指示で自動的に削除させる場合
（1）手順②で「便利機能」を押す。
（2）「削除許可設定」の項目を選び、設定を「許可」に変える。
（3）「更新」を選び、「決定」を押す。

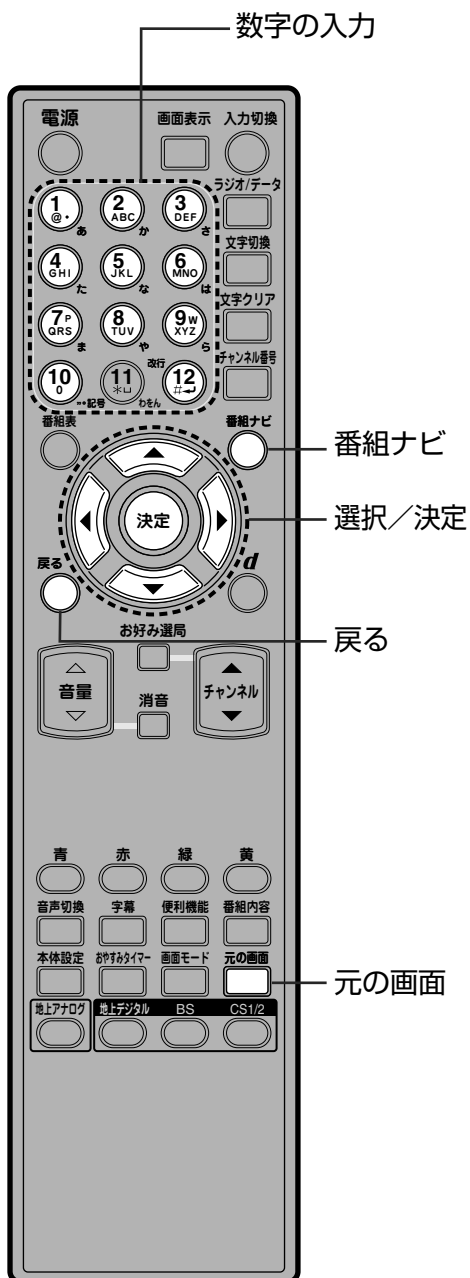
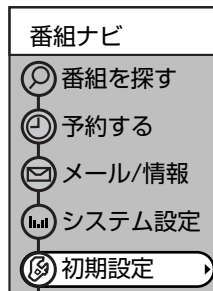
（終わったら 元の画面 を押す）

ネットワーク設定

1 「番組ナビ」を押す

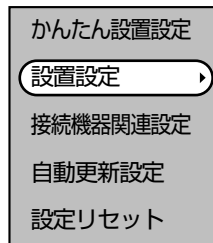
2 「初期設定」を選び、決定する

①

②

3 「設置設定」を選び、決定する

①

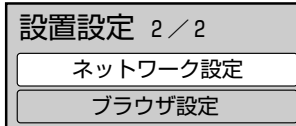
②

3秒以上押す

4 「ネットワーク設定」を選び、決定する

①

項目を送るとページが変わります。

（設置設定2ページ目）

②

（右ページの選択へ続く☞）

ルーターなどの仕様に従って

アドレスの設定を行う

- IPアドレス
- サブネットマスク
- ゲートウェイアドレス

●用語解説
（☞110ページ）

DNSの設定を行う

- プライマリDNS
- セカンダリDNS

●用語解説
（☞110ページ）

ネットワーク設定が

正しく設定されているか確認する

- 接続テスト

■ DHCPでのIPアドレス自動取得が使えるときは、「IPアドレス自動取得」を選び、「する」を選ぶ

（ネットワーク設定1/2ページ）

ネットワーク設定　1／2	◀ 戻る
接続テスト	ーーー
IPアドレス自動取得	しない　する
IPアドレス	--- --- --- ---
サブネットマスク	--- --- --- ---
ゲートウェイアドレス	--- --- --- ---

●取得したアドレスを表示

●ブロードバンドルーターやルーター機能付きADSLモデムをお使いの場合は、通常DHCPでのIP自動取得が使えます。不明な場合は設置された方に確認するか、それぞれの機器の説明書をご覧ください。

■手動で入力するときは

（1）上記で「しない」を選ぶ
（2）▼でIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスをそれぞれ選び、「決定」を押す
（3）ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する

●入力画面例（IPアドレス）

IPアドレスを修正するときは 12（1文字削除）で削除後に入力してください。

IPアドレスが0～255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

※設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。

■DHCPでのDNSアドレス自動取得が使えるときは、「DNS-IP自動取得」を選び、「する」を選ぶ

（ネットワーク設定2/2ページ）

ネットワーク設定　2／2	◀ 戻る
DNS―IP自動取得	しない　する
プライマリDNS	--- --- --- ---
セカンダリDNS	--- --- --- ---
MACアドレス	00-00-00-00-00-00

●取得したアドレスを表示

■手動で入力するときは

（1）上記で「しない」を選ぶ
（2）▼でプライマリDNS、セカンダリDNSをそれぞれ選び、「決定」を押す
（3）プロバイダーから指示された、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する

※設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。（ネットワーク設定1/2ページ）

●入力画面例（プライマリDNS）

IPアドレスを修正するときは 12（1文字削除）で削除後に入力してください。

IPアドレスが0～255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

「接続テスト」を選び、決定する

（ネットワーク設定1/2ページ）

ネットワーク設定　1／2	◀ 戻る
接続テスト	ーー
IPアドレス自動取得	しない　する
IPアドレス	192.168.　0. 10
サブネットマスク	255.255.255.　0
ゲートウェイアドレス	192.168.　0.　1

OK	接続が完了です。
NG	ブロードバンド環境の接続と設定の確認を行い、上記設定を確認して再度テストしてください。（☞ 26ページ）
テスト中	テスト中。

（で1つ前の画面、でテレビ放送の画面に戻る）

●ネットワーク設定

ブラウザ設定

1 「番組ナビ」を押す

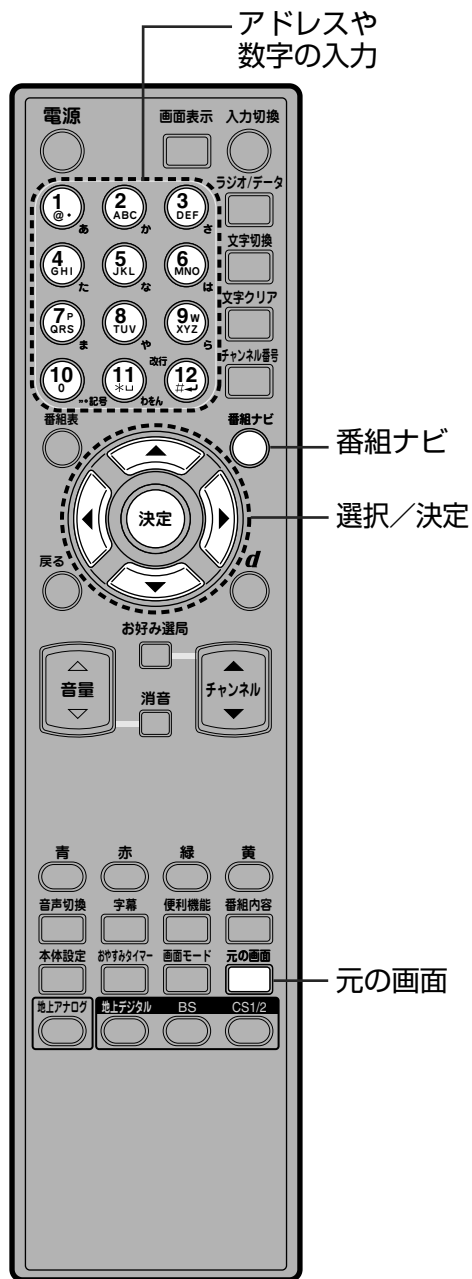
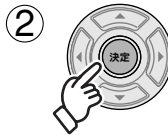
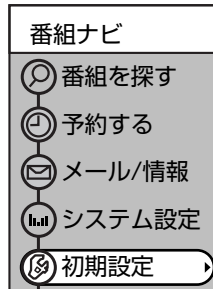
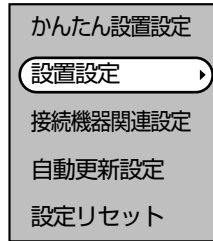
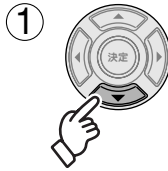
2 「初期設定」を選び、決定する

①

②

3 「設置設定」を選び、決定する

①

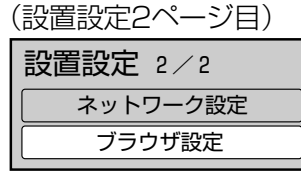
②

3秒以上押す

4 「ブラウザ設定」を選び、決定する

①

項目を送るとページが変わります。

（設置設定2ページ目）

②

（右ページの選択へ続く☞）

プロバイダーから指定があるとき

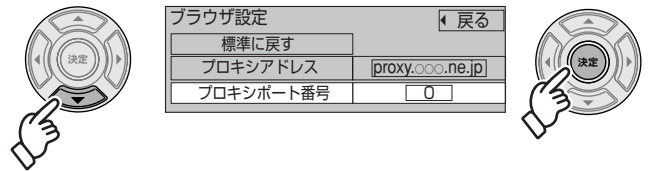
プロキシを設定する

プロキシ設定

●プロキシアドレス
ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。
プロバイダーからの指定があるときのみ、設定が必要です。(例:proxy.○○○.ne.jp)

●**プロキシポート番号**　プロキシアドレスと共に、プロバイダーから指定される番号。(例:8000)

①「プロキシアドレス」を選び、決定する

ブラウザ設定	◀ 戻る
標準に戻す	
プロキシアドレス	
プロキシポート番号	0

②アドレスを入力し、決定する

●文字の入力方法は(☞94ページ)

③「はい」を選び、決定する

プロキシアドレス設定　◀▶ 項目選択　決定 次へ　戻る 戻る

設定したＨＴＴＰプロキシアドレスを登録しますか？
ＨＴＴＰプロキシアドレス
ｐｒｏｘｙ.○○○.ne.jp

いいえ	はい

④「プロキシポート番号」を選び、決定する

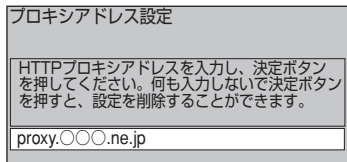
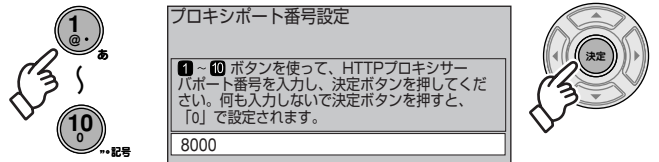
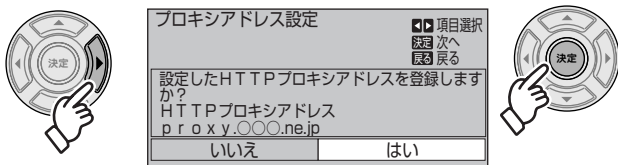
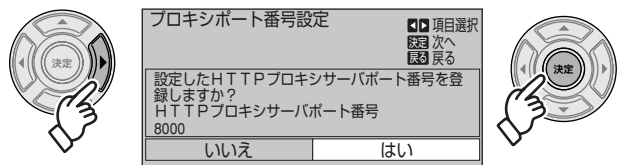
ブラウザ設定	◀ 戻る
標準に戻す	
プロキシアドレス	proxy.○○○.ne.jp
プロキシポート番号	0

⑤ポート番号を入力し、決定する

⑥「はい」を選び、決定する

プロキシポート番号設定　◀▶ 項目選択　決定 次へ　戻る 戻る

設定したＨＴＴＰプロキシサーバポート番号を登録しますか？
ＨＴＴＰプロキシサーバポート番号
8000

いいえ	はい

(終わったら 元の画面 を押す)

文字を入力する

●ブラウザ設定やデジタル放送のデータ放送などで文字を入力するときに使用します。
●リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で入力します。

1 「番組ナビ」を押す

2 「システム設定」を選び、決定する

3 「文字入力設定」を選び、決定する

4 「入力方式」を選び、「リモコンボタン」を選ぶ

元の画面 でテレビ放送の画面に戻る

文字の追加や削除をしたいときは

■文字を追加するときは

➡ ◀ ▶ でカーソルを追加したい位置へ移動させる→文字を入力する。

■文字を削除するときは

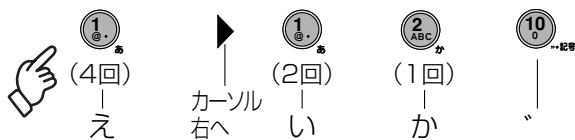
➡ ◀ ▶ でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる→「文字クリア」を押す。（カーソルの上の文字が削除されます。カーソルの上に文字がない場合は、左の文字が削除されます）

■文字入力欄にカーソルを移動させると、文字が入力できます。

① 入力モードを選び、決定する

●押すたびに切り換わる
●漢字を入力するときは「かな」を選ぶ
●入力欄の状況により、選択できる入力モードが制限される場合があります。(例:英数と数字のみ)

② 文字を入力する

例:「えいが」と入力するとき

●入力文字一覧表をご覧ください。
(☞下記の入力文字一覧表)

③ 漢字に変換しないときは(☞手順4へ)
漢字に変換するときは

●変換したい漢字が出るまで押す

④ 決定する

●続けて文字を入力するときは、手順1から、くり返す
●カーソル
文字が追加される位置を示す

映画|

●ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。(例:「い」を入力するときは ①を2回押す)未確定の文字があるときに ⑫ を押すと、表の逆順で文字が変わります。

ボタン＼入力モード	かな	カナ	英数	数字
①	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ 1	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ 1	@ . / : ~ _ 1	1
②	か き く け こ 2	カ キ ク ケ コ 2	a b c A B C 2	2
③	さ し す せ そ 3	サ シ ス セ ソ 3	d e f D E F 3	3
④	た ち つ て と っ 4	タ チ ツ テ ト ッ 4	g h i G H I 4	4
⑤	な に ぬ ね の 5	ナ ニ ヌ ネ ノ 5	j k l J K L 5	5
⑥	は ひ ふ へ ほ 6	ハ ヒ フ ヘ ホ 6	m n o M N O 6	6
⑦	ま み む め も 7	マ ミ ム メ モ 7	p q r s P Q R S 7	7
⑧	や ゆ よ ゃ ゅ ょ 8	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ 8	t u v T U V 8	8
⑨	ら り る れ ろ 9	ラ リ ル レ ロ 9	w x y z W X Y Z 9	9
⑩	、 。 ? ! ・ ( ) 0	、 。 ? ! ・ ( ) 0	‐ , ; ’ ” ? ! ( ) & ¥ 0	0
⑪	わ を ん ゎ ー スペース	ワ ヲ ン ヮ ー スペース	スペース	*
⑫	改行	改行	改行	#

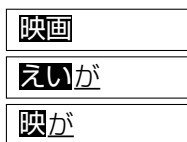
●「英数」と「数字」は半角で入力されます。(全角に変換するときは▼を押す)
●濁点や半濁点を入力するときは→文字に続けて ⑩を押す。

■同じボタンで続けて入力するときは(例:「あい」)

➡ ①を押す→▶でカーソルを右へ移動させる→①①と押す

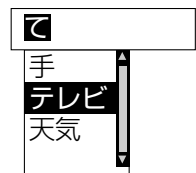
■文節を分けて変換するときは(例:「えいが」の「えい」だけ変換)

➡ ①「えいが」と入力して▼を押す
②◀を押して「えい」だけを選ぶ
③▼を押して変換する

映画
えいが
映が

■記号を入力するときは

➡ ①「きごう」と入力する
②変換したい記号が出るまで▼を押す

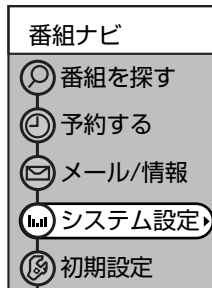
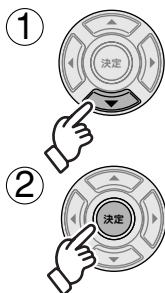
■「予測方式」のときは(例:「テレビ」を入力するとき)

➡ ①④を4回押す
●本機が予測して変換できると、「て」で始まる言葉の候補を表示します。
●うまく変換できないときは、「文字切換」を押して、一時的に通常方式に切り換えます。
②▼で「テレビ」を選び、「決定」を押す

●文字を入力する

文字を入力する

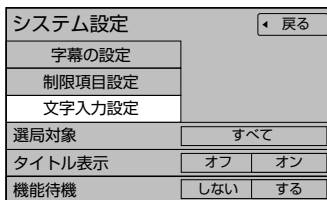
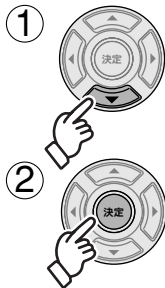
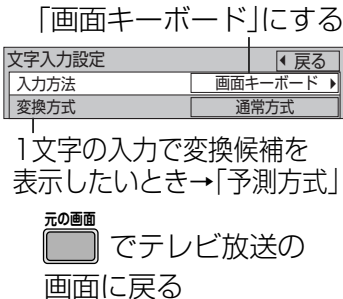
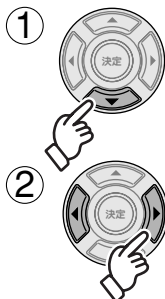
●画面上にキーボードを表示し、「選択／決定」使って入力します。

1 「番組ナビ」を押す

2 「システム設定」を選び、決定する

3 「文字入力設定」を選び、決定する

4 「入力方式」を選び、「画面キーボード」を選ぶ

1文字の入力で変換候補を表示したいとき→「予測方式」

元の画面 でテレビ放送の画面に戻る

文字の追加や削除をしたいときは

■文字を追加するときは

➡ ① ◀ ▶ ▲ ▼で「入力位置移動」を選び、「決定」を押す
② ◀ ▶ でカーソルを追加したい位置へ移動させ、「決定」を押す
③ 文字を入力する

■文字を削除するときは

➡ ① ◀ ▶ ▲ ▼で「入力位置移動」を選び、「決定」を押す
② ◀ ▶ でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる→ 「文字クリア」を押す
③ （カーソルの上の文字が削除されます。カーソルの左に文字がない場合は、左の文字が削除されます）

画面キーボード方式で文字を入力する

画面キーボードの見かた

こんなときは

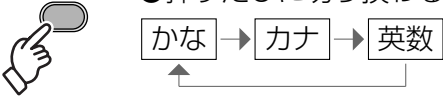
■文字入力にカーソルを移動させると、文字が入力できます。（自動的に画面キーボードを表示）

●文字を入力しないときは、（黄ボタン）を押す

① 入力モードを選ぶ

（赤ボタン）

●押すたびに切り換わる

かな → カナ → 英数

●漢字を入力するときは「かな」を選ぶ

●英数のみが入力できる項目のときは、「英数」に固定されます。

② 画面上に表示されたキーボードで文字を選び、決定する

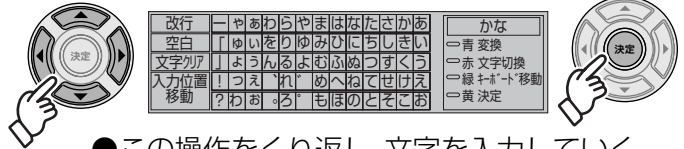
●この操作をくり返し、文字を入力していく

③ 漢字に変換しないときは（☞手順4へ）
漢字に変換するときは

（青ボタン）

●画面キーボードが消え、漢字を表示

●他の漢字に変換したいときは▼を押し、候補の中から選ぶ

●続けて文字を入力するときは、手順1からくり返す

④ 入力を終了する

（黄ボタン）

●画面キーボードの表示が消えます。

文字の入力

選び、

決定する

改行するとき

スペースを入力するとき

文字を消すとき

入力位置のカーソルを移動

改行	ー	ゃ	ぁ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
空白	「	ゅ	ぃ	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い
文字ｸﾘｱ	」	ょ	う	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
入力位置	！	っ	ぇ	、	れ	゛	め	へ	ね	て	せ	け	え
移動	？	ゎ	ぉ	。	ろ	゜	も	ほ	の	と	そ	こ	お

かな
青 変換
赤 文字切換
緑 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ移動
黄 決定

例 入力モードが「かな」のとき

決定：文字入力を終了する
確定：入力変換中の文字を確定させる

選んでいる文字が黄色になる

■画面上のキーボードの表示位置を移動させたいときは

➡ （緑ボタン）を押すたびに移動する

●入力モードが「カナ」のとき

ー	ャ	ァ	ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
「	ュ	ィ	ヲ	リ	ユ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ	イ
」	ョ	ゥ	ン	ル	ヨ	ム	フ	ヌ	ツ	ス	ク	ウ
！	ッ	ェ	、	レ	゛	メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ
？	ヮ	ォ	。	ロ	゜	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ	オ

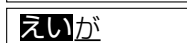
●入力モードが「英数」のとき

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	1	2	3
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	4	5	6
U	V	W	X	Y	Z	.	@	／	:	7	8	9
~	_	ー	,	;	'	"	?	&	¥	*	0	#
小文字	(	)	!									

●「英数」は半角で入力されます。（全角にしたいときは、左ページの手順3で青ボタンを押して変換します）

■文節を分けて変換するときは
（例：「えいが」の「えい」だけ変換）

➡ ①「えいが」と入力して（青ボタン）を押す。　映画

②◀を押して「えい」だけを選ぶ　えいが

③▼を押して変換する　映が

■記号を入力するときは

➡ ①「きごう」と入力する

② （青ボタン）を押すと画面キーボードが消え、記号（文字）を表示

③▼を押し、候補の中から選ぶ

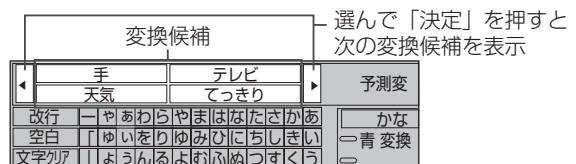
■「予測方式」のときは
（例：「テレビ」と入力するとき）

➡ ① ◀ ▶ ▲▼で「て」を選び、「決定」を押す

●本機が予測して変換できると、キーボードの上に「て」で始まる言葉の候補を表示します。

●うまく変換できないときは、（青ボタン）で、一時的に通常方式に切り換えられます。

② ◀ ▶ ▲▼で「テレビ」を選び、「決定」を押す

●変換したい字が無い場合は、続けて次の文字を入力します。

●文字を入力する

地上デジタル放送チャンネル一覧表（地域名を用いた設定）

●かんたん設置設定（☞ 28ページ）で選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、下表のようになります。他地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
●割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

お住まいの地域	北海道(札幌)		北海道(函館)		北海道(旭川)		北海道(帯広)		北海道(釧路)		北海道(北見)		北海道(室蘭)	
放送局名	3	NHK総合・札幌	3	NHK総合・函館	3	NHK総合・旭川	3	NHK総合・帯広	3	NHK総合・釧路	3	NHK総合・北見	3	NHK総合・室蘭
	2	NHK教育・札幌	2	NHK教育・函館	2	NHK教育・旭川	2	NHK教育・帯広	2	NHK教育・釧路	2	NHK教育・北見	2	NHK教育・室蘭
	1	HBC札幌	1	HBC函館	1	HBC旭川	1	HBC帯広	1	HBC釧路	1	HBC北見	1	HBC室蘭
	5	STV札幌	5	STV函館	5	STV旭川	5	STV帯広	5	STV釧路	5	STV北見	5	STV室蘭
	6	HTB札幌	6	HTB函館	6	HTB旭川	6	HTB帯広	6	HTB釧路	6	HTB北見	6	HTB室蘭
	8	UHB札幌	8	UHB函館	8	UHB旭川	8	UHB帯広	8	UHB釧路	8	UHB北見	8	UHB室蘭
	7	TVH札幌	7	TVH函館	7	TVH旭川	7	TVH帯広	7	TVH釧路	7	TVH北見	7	TVH室蘭

お住まいの地域	宮城		秋田		山形		岩手		福島		青森		東京	
放送局名	3	NHK総合・仙台	1	NHK総合・秋田	1	NHK総合・山形	1	NHK総合・盛岡	1	NHK総合・福島	3	NHK総合・青森	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・仙台	2	NHK教育・秋田	2	NHK教育・山形	2	NHK教育・盛岡	2	NHK教育・福島	2	NHK教育・青森	2	NHK教育・東京
	1	TBCテレビ	4	ABS秋田放送	4	YBC山形放送	6	IBCテレビ	8	福島テレビ	1	RAB青森放送	4	日本テレビ
	8	仙台放送	8	AKT秋田テレビ	5	YTS山形テレビ	4	テレビ岩手	4	福島中央ﾃﾚﾋﾞ	6	ATV青森テレビ	6	TBS
	4	ミヤギテレビ	5	AAB秋田朝日放送	6	ﾃﾚﾋﾞｭｰ山形	8	めんこいﾃﾚﾋﾞ	5	KFB福島放送	5	青森朝日放送	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ
	5	KHB東日本放送			8	さくらんぼﾃﾚﾋﾞ	5	岩手朝日ﾃﾚﾋﾞ	6	ﾃﾚﾋﾞｭｰ福島			5	テレビ朝日
													7	テレビ東京
													9	東京MXﾃﾚﾋﾞ
													12	放送大学

お住まいの地域	神奈川		群馬		茨城		千葉		栃木		埼玉		長野	
放送局名	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・水戸	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・長野
	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・長野
	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	テレビ信州
	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	5	ABN長野朝日放送
	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	6	SBC信越放送
	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	8	NBS長野放送
	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京		
	3	TVKテレビ	3	群馬テレビ	12	放送大学	3	ちばテレビ	3	とちぎテレビ	3	テレビ埼玉		
	12	放送大学	12	放送大学			12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学		

お住まいの地域	新潟		山梨		大阪		京都		兵庫		和歌山		奈良	
放送局名	1	NHK総合・新潟	1	NHK総合・甲府	1	NHK総合・大阪	1	NHK総合・京都	1	NHK総合・神戸	1	NHK総合・和歌山	1	NHK総合・奈良
	2	NHK教育・新潟	2	NHK教育・甲府	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪
	6	BSN	4	YBS山梨放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送
	8	NST	6	UTY	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ
	4	TeNYﾃﾚﾋﾞ新潟			8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ
	5	新潟テレビ21			10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ
					7	テレビ大阪	5	KBS京都	3	サンテレビ	5	テレビ和歌山	9	奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀		広島		岡山		香川		島根		鳥取		山口	
放送局名	1	NHK総合・大津	1	NHK総合・広島	1	NHK総合・岡山	1	NHK総合・高松	3	NHK総合・松江	3	NHK総合・鳥取	1	NHK総合・山口
	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・広島	2	NHK教育・岡山	2	NHK教育・高松	2	NHK教育・松江	2	NHK教育・鳥取	2	NHK教育・山口
	4	MBS毎日放送	3	RCCテレビ	4	RNC西日本テレビ	4	RNC西日本テレビ	8	山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	8	山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	4	KRY山口放送
	6	ABCテレビ	4	広島テレビ	5	KSB瀬戸内海放送	5	KSB瀬戸内海放送	6	BSSテレビ	6	BSSテレビ	3	TYSﾃﾚﾋﾞ山口
	8	関西テレビ	5	広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	6	RSKテレビ	6	RSKテレビ	1	日本海テレビ	1	日本海テレビ	5	YAB山口朝日
	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	8	TSS	7	ﾃﾚﾋﾞせとうち	7	ﾃﾚﾋﾞせとうち						
	3	BBCびわ湖放送			8	OHKテレビ	8	OHKテレビ						

■表の見方

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK総合・名古屋	3 NHK総合・津	3 NHK総合・岐阜	1 NHK総合・金沢	1 NHK総合・静岡	1 NHK総合・福井	3 NHK総合・富山
	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・金沢	2 NHK教育・静岡	2 NHK教育・福井	2 NHK教育・富山
	1 東海テレビ	1 東海テレビ	1 東海テレビ	4 テレビ金沢	6 SBS	7 FBCテレビ	1 KNB北日本放送
	5 CBC	5 CBC	5 CBC	5 北陸朝日放送	8 テレビ静岡	8 福井テレビ	8 BBT富山テレビ
	6 メ～テレ	6 メ～テレ	6 メ～テレ	6 MRO	4 静岡第一ﾃﾚﾋﾞ		6 ﾁｭｰﾘｯﾌﾟﾃﾚﾋﾞ
	4 中京テレビ	4 中京テレビ	4 中京テレビ	8 石川テレビ	5 静岡朝日ﾃﾚﾋﾞ		
	10 テレビ愛知	7 三重テレビ	8 岐阜テレビ				

お住まいの地域	愛媛	徳島	高知	福岡	熊本	長崎	鹿児島
放送局名	1 NHK総合・松山	3 NHK総合・徳島	1 NHK総合・高知	3 NHK総合・福岡	1 NHK総合・熊本	1 NHK総合・長崎	3 NHK総合・鹿児島
	2 NHK教育・松山	2 NHK教育・徳島	2 NHK教育・高知	3 NHK総合・北九州	2 NHK教育・熊本	2 NHK教育・長崎	2 NHK教育・鹿児島
	4 南海放送	1 四国放送	4 高知放送	2 NHK教育・福岡	3 RKK熊本放送	3 NBC長崎放送	1 MBC南日本放送
	5 愛媛朝日		6 テレビ高知	2 NHK教育・北九州	8 TKUﾃﾚﾋﾞ熊本	8 KTNﾃﾚﾋﾞ長崎	8 KTS鹿児島ﾃﾚﾋﾞ
	6 あいテレビ		8 さんさんﾃﾚﾋﾞ	1 KBC九州朝日放送	4 KKTくまもと県民	5 NCC長崎文化放送	5 KKB鹿児島放送
	8 テレビ愛媛			4 RKB毎日放送	5 KAB熊本朝日放送	4 NIB長崎国際ﾃﾚﾋﾞ	4 KYT鹿児島讀賣TV
				5 FBS福岡放送			
				7 TVQ九州放送			
				8 TNCﾃﾚﾋﾞ西日本			

お住まいの地域	宮崎	大分	佐賀	沖縄			
放送局名	1 NHK総合・宮崎	1 NHK総合・大分	1 NHK総合・佐賀	1 NHK総合・那覇			
	2 NHK教育・宮崎	2 NHK教育・大分	2 NHK教育・佐賀	2 NHK教育・那覇			
	6 MRT宮崎放送	3 OBS大分放送	3 STSｻｶﾞﾃﾚﾋﾞ	3 RBCテレビ			
	3 UMKﾃﾚﾋﾞ宮崎	4 TOSﾃﾚﾋﾞ大分		5 QAB琉球朝日放送			
		5 OAB大分朝日放送		8 沖縄ﾃﾚﾋﾞ(OTV)			

アイコン一覧

●本機はアイコン（機能表示のシンボルマーク）によって、表示画面の情報をお知らせします。
●放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

アイコン	内容	アイコン	内容
テレビ	テレビ放送（映像＋音声）の番組。	ラジオ	ラジオ放送の番組。
データ	データ放送の番組。	臨時	臨時ニュースなど予定外の番組。
＋d テレビ	番組内容に関連したデータ放送を行なっている番組。	d テレビ	番組とは別のデータ放送を行なっている番組。
＋d ラジオ	ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行なっている番組。	d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行なっている番組。
●●● 信号	映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組。	16:9 1125i	番組の映像信号情報。 上：画面の横縦比（16：9、4：3） 下：信号方式（1125i、750p、525p、525i）
モノラル	モノラル音声の番組。	主＋副	二重音声信号で、「主＋副」音声の番組。
ステレオ	ステレオ放送の番組。	サラウンド	5.1chなどのサラウンド放送の番組。
デジタル XCOPY	DVDレコーダーなどのデジタル録画機器でコピー禁止の番組。（録画できません）	有料	有料のデータを含む番組。（ペイ･パー･ビュー番組）
アナログ XCOPY	アナログコピーガードが、かかっている番組。（アナログで録画できません）	マルチ ビュー	マルチビュー放送の番組。
デジタル 1COPY	DVDレコーダーなどのデジタル録画機器で1回だけコピー可能な番組。（録画後ダビングできません）	字幕	番組の中に字幕（日本語／英語）の情報が含まれている番組。
アナログ X出力	アナログ出力していない番組	20 才～	視聴年齢制限がある番組。（表示される年齢は4～20才まであります）

お知らせ

●「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。

予約一覧画面

アイコン	説明
見るだけ	見るだけ予約した番組。
録画	録画予約した番組。
月~土 月~金 毎日 毎週	毎週、毎日、曜日指定での予約。
重複	予約時間が重なっていた場合の、優先順位が低い予約。
済	予約時間が終了した予約。
実行中	現在、実行中の予約。
変更	放送開始時間を変更して予約が実行された番組。
検索中	時間変更追従を実行中。(時間確認中)
済取消	お客様の操作や録画機器の状態により録画が取り消されたときに表示。
済警告	予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機器が正しく動作していない場合などに表示。
警告	この予約は実行できません。(受信チャンネルが変更になったときなど)
PPV	有料のデータを含む番組。(ペイ・パー・ビュー番組)
リレー	イベントリレーが実行されたリレー先の予約。(☞ 72ページ)

番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。(☞ 69ページ)

 映画
 音楽
 ニュース・報道
 劇場・公演
 ドラマ
 バラエティ
 アニメ・漫画
 趣味・教育
 スポーツ
 情報・ワイドショー
 ドキュメンタリー・教養
 福祉

●別に、ジャンル名をイラスト化して表示しているアイコンがあります。

その他の画面

視聴可能年齢の設定より高い年齢制限の番組を選んだ場合「暗証番号入力」画面に設定している視聴可能年齢を表示。

メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール。(未読メール)

メール一覧画面で、お客様が既に読まれたメール。(既読メール)

番組表で予約された番組

故障かな!?

共通の項目

症状	原因と処置	ページ
リモコンが操作できない	●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受光部に向けて操作していますか？ ●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 →電源プラグを一度抜き、しばらくしたあと、再度電源プラグを差し込み動作を確認してください。	8 14 14
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。設定をやり直してください。	−
チャンネル番号が画面から消えない	●［画面表示］を押して、画面表示がでる状態にしていませんか？ →再度、［画面表示］を押してください。	60
テレビの上部や液晶パネル面の温度が高い	●テレビ上部や液晶パネル面の温度が高くなりますが、性能･品質には問題ありません。（本体の通風孔はふさがないようにご使用ください）	12
横長映像や縦長映像になる	●「ワイド検出」が、「入」に設定されていますか？ ●映像にあった画面モードに設定されていますか？	52 63
電源「切」時に電源ランプが橙色に点灯する	●自動的に放送情報を受信するため、電源ランプが一時的に橙色に点灯する場合があります。（通常、深夜から早朝） 「高速起動」が「切」に設定されている場合は、この動作は行われません。	14
電源「切」時に回線使用中ランプが点灯する	●自動的に視聴記録の送信を行うため、回線使用中ランプが一時的に点灯する場合があります。（通常、深夜から早朝） 「高速起動」が「切」に設定されている場合はこの動作は行われません。	14
電源を入れても映像がすぐに出ない	●本機は電源を入れても、ソフトウエアが起動して映像を表示するまでに時間がかかる場合があります。 ●「高速起動」を「入」に、機能待機を「する」に設定すると、出画時間を早くすることができます。	− 54・82
音が出ない	●消音になっていませんか？ ●本機のHDMI入力端子を使用していませんか？ HDMI設定が正しく行われているか確認してください。	13・56 52
データ放送中に画面モードが切り換わらない	●［d］または［戻る］を押してデジタル放送の画面に戻ると設定が反映されます。 ［元の画面］を押して戻った時は、画面モードはノーマルに設定されます。	−

衛星(BS、110度CS)デジタル放送のとき

症状	原因と処置	ページ
映像も音も出ない	●BS･110度CSデジタル放送対応アンテナをご使用ですか？ BSデジタル放送のみを受信する場合でも従来のBSアンテナでは受信できない場合があります。 ●「受信設定」は正しく設定されていますか？	16 42
110度CSデジタル放送が受信できない	●BSデジタル放送より高性能の、110度CS対応のアンテナやブースター、ケーブルなどが必要です。 ●110度CSデジタル放送のチャンネルでアンテナレベルを調整してください。	－ 42
特定のチャンネルの映像や音声が出ない(または、ときどき出なくなる)	●衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか？（PHS デジタルコードレス電話機などの影響を受け、映像や音声が出なくなることがあります）	－
映像や音声が出ない(または、ときどき出なくなる) 映像が静止する(または、ときどき静止する)	 ●アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？ またはアンテナケーブルの劣化などはありませんか？ →「受信設定(衛星)」でアンテナレベルが受信可能レベル(50以上が目安)に達しているかご確認ください。 また「受信設定(衛星)」でアンテナレベルが最大になる角度にアンテナを調整してください。 ●アンテナへの着雪、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。 →衛星デジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなることがあります。 天候の回復を待ってください。	42 －
画質や音質が少し悪くなった	●降雨対応放送になっていませんか？ →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなると、本機は電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。降雨対応放送は、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。	108
電話機にノイズ(雑音)が入る 電話回線につないでいるとき電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る	●付属のモジュラー分配器を使用すると、一部の電話機やファクシミリで、この症状がでる場合があります。 →市販の自動転換器(パソコン対応用)または、電話回線用ノイズフィルター(雑音防止器)で改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーへご相談ください。	－

故障かな!?（つづき）

衛星（BS、110度CS）デジタル放送のとき（つづき）

症状	原因と処置	ページ
字幕や文字スーパーが出ない	●「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？ →「オン」にしてください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ →字幕は、「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。	77 100
有料放送の視聴ができない	●B-CASカードが正しく挿入されていますか？ ●有料放送を視聴するための手続きはされていますか？ →視聴契約手続きをしてください。 ●電話回線が正しく接続されていますか？ ●「電話設定」が正しく設定されていますか？	24 － 25 44
画面に「購入できませんでした。」などが表示され、購入または予約ができない状態が続く	●電話回線の接続や設定は正しいですか？ →電話回線を接続し、「電話設定」を正しく行なってください。 ●B-CASカードは正しく挿入されていますか？	25・44 24

録画、予約のとき

症状	原因と処置	ページ
見るだけ予約が実行されない	●見るだけ予約をしたあと、電源を「切」にしていませんか？	66
プログラム予約で英語の音声が録画できない	●英語が第一音声で放送されていますか？ →デジタル放送では、英語（日本語以外）の音声が、第一音声の二重音声（主または副音声）として放送される場合と、2つ目の音声信号（第一音声または第二音声）として放送される場合があります。 詳しくは、番組内容で詳しい内容（属性）をご確認ください。 →プログラム予約では、英語（日本語以外）の音声が第二音声の信号で送られる場合でも、常に第一音声が予約録画されます。 また、副音声の設定をしても、ステレオ音声の番組ではステレオ音声で録画されます。 →番組表からの録画・視聴予約では、音声信号が複数ある場合や、二重音声で放送される場合、状況に応じて音声信号を予約設定（信号設定）することができます。	－ － 72
録画予約が実行されない	●「高速起動」が「切」になっていませんか？ →録画予約をしたときに、「高速起動」を「切」にしていて本機の電源が入っていない場合は録画予約は行われません。	54

地上デジタル放送のとき

症状	原因と処置	ページ
映像や音声が出ない または、時々出なくなる 映像が静止する または、時々静止する	●UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？ またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「受信設定（地上）」で、アンテナレベルが受信可能レベルに達しているかご確認ください。	42
地上デジタル放送が受信できない	●お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか？ →地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。	−
	●UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？ →現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。	−
	●地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？ →現在の地上アナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。	−

地上アナログ放送のとき

症状	原因と処置	ページ
地上アナログ放送が受信できない	●「本体設定」で自動チャンネル設定（または手動チャンネル設定）を行いましたか？ →地上アナログ放送を受信するときは、初めに「本体設定」からチャンネル設定を行なってください。	50

メッセージ表示一覧

●本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
●ネットワーク設定の接続テストなどでの、主なエラーメッセージと内容は、下記の通りです。
●下記のエラーが出た場合は、本機とブロードバンドルーターまでの間で問題が発生しています。

メッセージ(エラーコード)	内容
接続できませんでした。 LANケーブルの接続をご確認ください。 (C200)	ハブをお使いの場合は、ハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなど(☞ 下記欄外)をご確認ください。
IPアドレスが設定されていません。 本機の「ネットワーク設定」をご確認ください。 (C201)	ネットワーク設定でIPアドレスが「---. ---. ---. ---」になっていませんか。 IPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクを設定してください。(必要に応じて、アドレスの自動取得を選択してください)
IPアドレスが取得できませんでした。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 (C203)	ハブをお使いの場合は、ハブ~ルーター間の接続をご確認ください。ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 またハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなど(☞ 下記欄外)をご確認ください。 上記で問題がなければルーターなどのDHCPが動作していないことが考えられます。 ルーターの設定や動作をご確認ください。一旦、ルーターのリセットを行なってください。
IPアドレスの重複を検出しました。 設定をご確認ください。 (C204)	本機と同じIPアドレスが他の機器に使われています。 他のPCや、本機、ルーターのIPアドレスをご確認ください。
接続テストを実行できませんでした。(C205) アドレスが正しく設定されませんでした。(C206)	一度、本機の電源プラグをコンセントから抜いて入れなおして、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合、お買い上げの販売店にご相談ください。
接続テストに失敗しました。 ゲートウェイが応答しません。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 (C207)	ハブ~ルーター間の接続をご確認ください。本機とルーター間にハブを使用する場合、ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 ハブのUPLINKポートのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなど(☞ 下記欄外)をご確認ください。 ネットワーク設定でのIPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクを、ご確認ください。 無線LANを使用の場合、通信設定をご確認ください。

ケーブル間違いなどの具体例:LANコネクタの接触不良、LANケーブル以外のケーブルの使用、クロスケーブルとストレートケーブルの間違い。

●データ放送からのお好みページ操作時の主なエラーメッセージと内容は、下記の通りです。

メッセージ（エラーコード）	内容
無効なURLが指定されました。（B015）	アドレス（URL）に禁止された文字が使用されています。 正しいアドレス（URL）を入力してください。
サーバーがみつかりません。（B019）	アドレス（URL）が間違っていませんか。ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定は正しいですか。
サーバーへの接続に失敗しました。（B020）	サーバーが混みあっているため接続ができないか、サーバー側のサービスが停止されている可能性があります。しばらく待ってから再度実行してください。まったくホームページに接続できない場合は、ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。
サーバーとの通信に失敗しました。（B021）	通信がタイムアウトしました。サーバーへのアクセスが集中していると思われます。しばらく待って再度実行してください。
日付情報がありません。リモコンで今日の日付を設定してください。この場合、メッセージに従って、正しい日付を入力してください。（B022）	衛星アンテナを接続していない場合などに、表示されることがあります。
認証に失敗しました。（B401）	回線業者やプロバイダーからのIDやパスワードを、ブロードバンドルーターやモデムの取扱説明書にしたがって、正しく設定してください。
指定されたページが見つかりませんでした。（B404）	正しいアドレス（URL）を入力してください。
接続サイト先の証明書の検証で問題がありました。 接続先の安全性が確認できませんが接続しますか？ サイト名：○○○○	接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。このまま接続することもできますが、接続しないことをお勧めします。しばらく待って再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。

メッセージ表示一覧（つづき）

●本機では、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。主なメッセージとその内容は下記の通りです。

メッセージ	内容
購入できません。電話の接続・設定を確認のうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。	購入記録が送信できず、B-CASカードの記録容量を超えている場合などに表示されます。電話回線の接続や設定を確認してください。（☞ 25、44ページ）
現在、受信できません。	受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
視聴できません。 視聴するには、決定ボタンを押してください。	有料番組の購入をしなかった場合などに表示されます。 「決定」を押して、再度選局操作が行えます。
データを送信します。よろしいですか。	データ放送の指示により、データをサービスセンターに送信します。
降雨対応放送に切り替わりました。	雨の影響により、衛星電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えました。画質、音質が少し悪くなり、番組情報が表示できない場合もあります。
緊急警告放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警告放送が始まっています。必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入してください。	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。（☞ 24ページ）
アンテナとの接続に不具合があります。接続をもう一度確認してください。	アンテナ電源の異常です。アンテナのケーブル線内で芯線と編組線が接触（タッチ）していないか、アンテナ電源の設定が間違っていないか確認してください。（☞ 42ページ）
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
放送の受信状況が変わりました。 再度、地上デジタルチャンネル設定を 行ってください。	地上デジタル放送局が新規に開局するなど、受信状況が変わったことを検出しました。新規開局時は、地上デジタルチャンネル設定の修正より、放送局を追加できます。（☞ 38ページ）
番組がワイド放送の場合、両端を切り取った映像に変換して出力します。 （データ放送時を除く）	ワイド（16：9）放送の番組を予約するときに、予約設定の「その他の設定」画面で、「サイドカット」を「する」に設定すると表示します。両端に黒帯がある映像の場合、黒帯部分を切り取った映像で録画できますが、黒帯の無い映像の場合に設定すると、映像の両端が切り取られた映像になりますので、ご注意ください。（☞ 63、65ページ）
放送ダウンロードの お知らせがあります。 決定ボタンを押してください。	放送ダウンロードの実施期間中に本機を視聴しているとき、一定時間だけ表示される場合があります。このような場合は、メッセージが表示されている間に「決定」を押して、放送ダウンロードのお知らせをご覧ください。（お知らせを見ずに表示を消す場合は「戻る」を押してください。）

お手入れ／廃棄の時は

お手入れについて

キャビネットや液晶パネルをいためないために次の点にお気を付けください。

- キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってからふき取り、最後に乾いた布でからぶきしてください。中性洗剤をご使用の際は、その注意書をよくお読みください。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
- 殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。またゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはげるなどの原因となります。

液晶パネルについて

- 液晶画面に赤や青、緑の点が見えるのは、液晶パネル特有の現象です。故障ではありません。
- 液晶パネルは非常に精密な技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯するものがあります。
- 液晶パネルの表面は特殊な加工をしていますので、強くこすったり、固い布などで吹いたりしないでください。表面に傷がつくことがあります。
- 同じ画像を表示し続けた場合、液晶画面に残像が表示されることがありますが、時間の経過とともに残像は消えます。

個人情報について

- 本機には、放送局とデータの送受信を行うために入力したお客様の個人情報が記録されます。
- メールや購入記録、データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。
- 本製品内のメモリーには、各種機能の設定時にIPアドレス、ブックマーク等が、ご使用にあたってはメール、番組購入履歴等が記録されます。
- 本製品内のメモリーには、放送事業者の要求によりお客様が入力された個人情報や、データ放送のポイント等が記録される場合があります。

廃棄時について

- 本製品を廃棄、譲渡等する場合には、本製品内のメモリーに記録されているデータを消去することを強くお勧めします。
- 受信機内に記憶されているお客様の個人情報（メールや購入記録、データ放送のポイントなど）は、お客様ご自身の責任で管理して頂く必要があります。受信機を譲渡・廃棄する際には、メモリーの初期化を行い、個人情報を消去することをお勧めいたします。受信機の譲渡・廃棄により、個人情報の流出等、お客様の不利益について当社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 受信機内に記録されている個人情報については、お客様の責任で管理して頂く必要があります。データ放送の双方向サービス等には個人情報の提供を必要とするものがありますので、サービス提供者が発行する利用約款等をご理解の上、ご利用されることをお勧めします。

機器の故障・修理時の情報消去について

- お客様または第三者が本機の操作を誤った時、静電気等のノイズの影響を受けた時、また故障・修理の時などに、本機に記憶または保存されたデータ等が変化・消失する恐れがあります。これらの場合について、当社は責任を負いません。
- データ放送の双方向サービス等で本機のメモリーに記憶されたお客様の登録情報やポイント情報等の一部あるいは全てが変化または消失した場合の損害や不利益について、当社は何ら責任を負うものではありません。

用語解説

英数字順

1125i（1080i）
デジタルハイビジョン放送（HD）の1つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース（飛び越し走査）方式です。走査線数は現行テレビ放送（地上アナログ放送）の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

5.1chサラウンド
左前、右前、センター、左後、右後の5本のスピーカーとサブウーハーから、それぞれ独立した音声を出力できるサラウンド方式です。背面の同軸デジタル音声出力端子に5.1ch同軸デジタル入力端子付きのオーディオ機器を接続すれば、臨場感のある音声で楽しむことができます。

525i（480i）
デジタル標準テレビ放送（SD）の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース（飛び越し走査）方式です。現行のテレビ放送やBS放送と同等の解像度です。

525p（480p）
デジタル標準テレビ放送（SD）の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を同時に流すプログレッシブ（順次走査）方式です。インターレース方式のように交互に流さないので、チラツキが少なくなります。

750p（720p）
デジタルハイビジョン放送（HD）の1つで、1/60秒ごとに750本の走査線を同時に流すプログレッシブ（順次走査）方式です。インターレース方式のように交互に流さないので、チラツキが少なくなります。

AAC
衛星デジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスド・オーディオ・コーディング」の略で、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

ADSL
電話回線を使ったブロードバンド接続方式の一種です。回線業者、プロバイダーとの契約が必要です。

D端子
コンポーネント（色差）ビデオ信号と制御信号を1つにまとめた端子です。色信号の干渉を避けるために、映像信号を輝度、赤系、青系の3つの信号に分け、それぞれの専用回路で信号処理し、画面に映すときに合成しますので、より自然に近い映像が、お楽しみになれます。

HDMI
パソコンとディスプレイをつなぐ「DVI」をAV機器用にアレンジした規格で、1本のケーブルで映像･音声･制御信号を合わせて送受信できます。

IPアドレス
インターネットに接続するネットワーク機器を特定する番号です。家庭では、ブロードバンドルーターなどのDHCP機能で自動的に割り当てるのが一般的です。
（例：192.168.0.87）

MACアドレス
ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、ハードウエアアドレスなどと呼ばれることもあります。

PCM
アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の一つです。「パルス･コード･モジュレーション：パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声が楽しめます。

五十音順

（株）B-CAS
BSデジタル放送の限定受信システム（CAS）を管理するために設立された（株）ビーエス･コンディショナルアクセスシステムズの略称です。B-CASカードの発行･管理をしています。110度CSデジタル放送も同システムを使用しています。

ゲートウェイアドレス
インターネットへのアクセスで経由すべき機器のIPアドレス。通常はブロードバンドルーターのIPアドレスを言います。（例：192.168.0.1）

サブネットマスク
ネットワークを効率的に使うために、ブロードバンドルーターにつなぐ機器のIPアドレスを絞り込むための数字です。（例：255.255.255.0）

デジタルハイビジョン
デジタル放送には、デジタル標準テレビ放送（SD）とデジタルハイビジョン放送（HD）があります。ハイビジョンの走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

データ放送
お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることができます。例えばお客様のお住まいの地域の天気予報を、いつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送やラジオ放送に連動したデータ放送もあります。
その他に、電話回線を使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向（インタラクティブ）サービスなどが行われます。

プライマリDNS／セカンダリDNS
インターネット上で名前とIPアドレスを対応させる電話帳のような機能を持ったサーバーです。本機は、このサーバーのIPアドレスを2つまで登録することができます。

ブロードバンド
ご家庭でいつでもインターネットを楽しめる、ADSLなどのインターネット接続環境です。電話モデムを使用するのに比べて、高速なアクセスが可能です。

マルチビュー放送
1チャンネルで主番組、副番組の複数映像が送られる放送のことです。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組ではそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われます。

よくある問い合わせ(Q&A)

	Q	A
録画予約について	予約方法はどうすれば良いの？	番組表から、かんたんに予約することができます。 （☞ 70ページ）
	録画予約したあとに、本機の電源を切っても良いですか？	「高速起動」が「切」に設定してある場合には、本機の電源を切ると録画予約は実行されません。 「高速起動」が「入」に設定してある場合には、本機の電源の「入」「切」は関係ありません。（☞ 54ページ） 録画予約を行ったあと本機の電源を切っていても、予約時刻になると自動的に本機の電源が入り、録画が実行されます。
	予約を取り消したいのですが…。	予約の「変更」や「取り消し」は予約一覧表で行います。 まず、一覧表から実行前の予約を選んで決定してください。 （☞ 74ページ）
	予約録画を途中で止める方法は？	電源ボタンやデジタル放送で使用するボタンを押すと、録画の中止を確認する画面が表示されます。 表示にしたがい録画を中止してください。また、録画している機器の予約録画を中止するには、録画機器での操作が必要です。詳しくは、録画機器の取扱説明書をご覧ください。
放送について	110度CSデジタル放送の「スカパー!110」を受信したいのですがデコーダーは必要ですか？	110度CSデジタル放送のスカパー!110をご覧になる場合は、放送事業者:スカパー!110への加入申し込みと契約が必要です。 (デコーダーは必要ありません)（☞ 10ページ）
	アンテナ入力レベルについて受信するための目安はありますか？	アンテナレベルの目安は地上デジタルが「44」以上、衛星デジタルが「50」以上です。レベルはチャンネルや天候・地域・アンテナシステムの条件などによって変わります。（☞ 42ページ）
	私の家でも地上デジタル放送が見られるか確認したいのですが…。	下記のホームページでご確認ください。 ●社団法人地上デジタル放送推進協会 http://www.d-pa.org/

	Q	A
操作について	映像が画面からはみ出して見えない部分があるのですが…。	サイドカットの設定は適切ですか？（☞63、65ページ）放送によっては、サイドカットにすると、映像の上下や左右がカットされてしまう場合があります。
	操作ボタンを押しても、ぜんぜん反応が無いのですが…。	電源プラグを一度抜き、しばらくしたあと、再度電源プラグを差し込み、動作を確認してください。
	3桁のチャンネル番号を入力して選局がしたいのですが…。	リモコンの「チャンネル番号」を押すと、番号入力パネルが表示されます。数字ボタンで入力してください。（☞57ページ）

さくいん

英数字　ページ

あ　行　ページ

か　行　ページ

さ　行　ページ

た　行　ページ

な　行　ページ

は　行　ページ

ま　行　ページ

や　行　ページ

ら　行　ページ

仕様

本　体

項目	内容
品名	地上･BS･110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ
型番	LV-261／LV-321
使用電源	AC100V　50Hz／60Hz両用
消費電力	26V型　電源オン　130W　（アンテナへの電源供給なし時） 26V型　電源オフ　0.9W（高速起動「入」時：3.5W/機能待機時：13W）（アンテナへの電源供給なし時） 32V型　電源オン　150W　（アンテナへの電源供給なし時） 32V型　電源オフ　0.9W（高速起動「入」時：3.5W/機能待機時：13W）（アンテナへの電源供給なし時）
年間消費電力*1	26V型　145kWh/年(標準時)*2　｜　32V型　158kWh/年(標準時)*2
区分名*3	BEE
放送方式	BS･110度CSデジタル：衛星デジタル放送方式（日本）、地上デジタル：地上デジタル放送方式（日本）、地上アナログ：地上アナログ放送方式（日本）
受信チャンネル	VHF：1-12ch／UHF：13-62ch／CATV：c13-c63/BSデジタル000～999／110度CSデジタル000～999／地上デジタル000～999（CATVパススルー対応）
スピーカー	5W+5W、15.4cm×4.5cm　楕円型2個
液晶ディスプレイパネル（アスペクト比16：9）	LV-261：26V型／LV-321：32V型 画素数：水平1366pixels×垂直768pixels　[WXGA]
画面寸法	26V型　幅59.6cm 高さ33.5cm 対角68.4cm　｜　32V型　幅70.8cm 高さ39.8cm 対角81.3cm
視野角	176°（水平/垂直）
輝度	26V型　550cd/m²　｜　32V型　500cd/m²
コントラスト比	1000：1
応答速度	8msec
接続端子	●地上デジタル入力端子　：－75dBm（標準）～－20dBm、75Ω ●BS･110度CS-IF入力端子　：（75 Ω）兼衛星アンテナ用電源（DC15V）出力 ●ビデオ1／ビデオ2入力端子　：映像（1V[p-p]、75Ω） S2映像（輝度・色信号分離、75Ω） 音声（左右、2V[rms]） ●ビデオ3／ビデオ4入力端子　：D4映像（Y：1V[p-p]、75Ω　PB/CB：0.7V[p-p]、75Ω PR/CR：0.7V[p-p]、75Ω） 音声（左右、0.5V[rms]） ●ビデオ5入力端子　：HDMI　アナログ音声（左右、2V[rms]） ●デジタル放送出力端子　：映像（1V[p-p]、75Ω） S2映像（輝度・色信号分離、75Ω） 音声（左右、2V[rms]） ●同軸デジタル音声出力端子　：0.5Vp-p　75Ω ●電話回線（モジュラー）端子　：V.22bis（2400bps、着呼機能なし） ●LAN端子（10BASE-T）
アンテナ電源供給	DC15V、最大4W
外形寸法	26V型　幅 71.0cm･高さ 57.4cm（脚含む）･奥行き 27.5cm（脚含む） 32V型　幅 81.8cm･高さ 64.4cm（脚含む）･奥行き 27.5cm（脚含む）
質量	26V型　13.5kg　｜　32V型　15.5 kg
環境条件	使用周囲温度 0℃～40℃　許容相対湿度 10%～80%（結露のないこと）

リモコン

項目	内容
使用電源	DC3V（単3形乾電池2個使用）
型番	NF008JD
操作距離	約7m以内（リモコン受光部正面距離）
操作範囲	左右各約 30° 以内、上約 15° 下約 30° 以内
質量	約 120g（乾電池含む）

●本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

●本機を使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
(This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

*1 年間消費電力：省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定方式により、一般家庭での平均視聴時間（4.5時間）を基準に算出した、一年間に使用する電力量。

*2「標準時」：調光が「標準」時で、画質調整において明るさ：0、色のこさ：0、色あい：0、映像：＋11、画質：0の状態のことであり、メーカー推奨の画質設定です。

*3「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」では、テレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態及び付加機能の有無等に基づいた区分を行なっています。その区分名称を言います。

アフターサービス

1）保証書（梱包箱に貼り付けしてあります。）
保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認のうえ、本取扱説明書とともに大切に保管してください。

2）保証期間はお買い求めの日から1年間です。
本機は一般家庭用として作られています。各種の消耗部品については、業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「**有償修理**」となります。

3）アフターサービスのご依頼について

◆**保証期間中、万一製品が故障してしまった場合**
この取扱説明書の「**故障かな！?**」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、製品に保証書を添えて、販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで梱包のうえ、ご送付ください。
（製品が破損しないようにご注意ください。）保証書の記載内容にしたがって修理させていただきます。

◆**保証期間を過ぎて製品が故障してしまった場合**
販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで運賃元払い（お客様ご負担）にて、下記枠内の内容を記載した用紙を添付し、ご送付ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理をご依頼される際にご連絡いただきたい内容：	・ご住所・ご氏名・電話番号 ・故障または異常の内容 ・製品型番・製造番号・ご購入日

4）アフターサービスについてご不明な点は…
販売店、または最寄りの**船井サービスセンター**までお問い合わせください。

5）**補修用性能部品の最低保有期間**
この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打切後最低8年間保有してあります。

■本製品についてのご質問やその他ご不明な点は、下記**お客様ご相談室**までお問い合わせください。
【船井電機株式会社　お客様ご相談室】☎(072)871-1110　FAX (072)871-1199
受付時間 9:00～17:00（土曜・日曜・祝日および夏季休暇・年末年始は除く）
■インターネットからもお問い合わせを受け付けております。
くわしくは、船井電機株式会社ホームページ（ http://www.funai.jp）の「**お客様ご相談室**」をご覧ください。
■お問い合わせをいただく場合、下記内容をお知らせください。
● **お名前・ご住所・電話番号**　● **製品型番・製造番号・ご購入日・ご購入店名**

■お客様より船井電機株式会社およびグループ会社にお電話でご連絡をいただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。あらかじめご了承のうえお問い合わせください。
■ご相談、ご依頼をいただいた内容によっては、サービス活動およびその後の安全点検活動のために、弊社のグループ会社および秘密保持契約において厳正に管理された業務依託先に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。

■故障の場合は、お買い上げの**販売店**または**船井サービスセンター**までお問い合せください。
■ご質問の際は、お買い上げの**販売店**または**DXアンテナ家電営業部**までお問い合せください。

【船井サービス株式会社】　**受付時間 9:00～17:30（土曜・日曜・祝日および夏季休暇・年末年始は除く）**

センター	所在地・連絡先
北海道サービスセンター	〒060-0061　北海道札幌市中央区南一条西10-4 南大通ビルアネックス1Ｆ ☎(011) 281－0130　FAX（011）281－0137
東北サービスセンター	〒984-0046　宮城県仙台市若林区二軒茶屋3-5 鴫原ビル1Ｆ ☎(022) 299－1658　FAX（022）299－1662
関東サービスセンター	〒192-0363　東京都八王子市別所1-18-10 ☎(0426) 79－5402　FAX（0426）79－5406
中部サービスセンター	〒466-0064　愛知県名古屋市昭和区鶴舞3-4-3 富田ビル2Ｆ ☎(052) 735－0440　FAX（052）735－0441
近畿サービスセンター	〒577-0012　大阪府東大阪市長田東3-2-43 長田SKパークビル1Ｆ ☎(06) 6746－3373　FAX（06）6746－3374
中国/四国サービスセンター	〒708-0015　岡山県津山市神戸88 ☎(0868) 28－7586　FAX（0868）28－1746
九州サービスセンター	〒812-0014　福岡県福岡市博多区比恵町17-7 サンシティパーキングビル1Ｆ ☎(092) 475－1252　FAX（092）475－3227

■付属品、部品については、サービスセンターでお求めいただけます。
■本製品についてのインターネットによる修理のご依頼や、付属品のオンラインショッピングは
http://www.funai-service.co.jp をご覧ください。

【DXアンテナ株式会社】　受付時間 9:00〜17:30（土曜・日曜・祝日および夏季休暇・年末年始は除く）

家電営業部（東日本）　〒130-0026　東京都墨田区両国4丁目21番4号 両国三和ビル2F
☎(03) 3846－3950　FAX（03）3846－3990

家電営業部（西日本）　〒532-0011　大阪市淀川区西中島7丁目4番17号 新大阪上野東洋ビル8F
☎(06) 6889－1530　FAX（06）6889－1540

詳しいお問合せは、もよりのDX製品取扱店または下記のDXアンテナ各営業所をご利用ください。

営業所	TEL.	営業所	TEL.	営業所	TEL.	営業所	TEL.
・札幌支店	TEL.(011)822-1251(代)	・新潟営業所	TEL.(025)276-2166(代)	・三重出張所	TEL.(059)226-1643(代)	・高松営業所	TEL.(087)868-1222(代)
・旭川出張所	TEL.(0166)37-5830(代)	・茨城営業所	TEL.(029)826-5341(代)	・金沢支店	TEL.(076)261-9988(代)	・松山営業所	TEL.(089)925-3826(代)
・東北支店	TEL.(022)243-2141(代)	・千葉支店	TEL.(043)253-1121(代)	・富山営業所	TEL.(076)422-7878(代)	・山陰出張所	TEL.(0853)24-2343(代)
・盛岡出張所	TEL.(019)636-1581(代)	・木更津出張所	TEL.(043)823-6281(代)	・大阪支店	TEL.(06)6304-5651(代)	・福岡支店	TEL.(092)541-0168(代)
・郡山出張所	TEL.(024)921-7131(代)	・柏出張所	TEL.(04)7192-1681(代)	・堺営業所	TEL.(072)278-5311(代)	・北九州営業所	TEL.(093)922-6556(代)
・東京支店	TEL.(03)3341-4569(代)	・静岡営業所	TEL.(054)281-0141(代)	・京都営業所	TEL.(075)382-6141(代)	・長崎出張所	TEL.(095)842-0780(代)
・多摩営業所	TEL.(042)572-4911(代)	・浜松営業所	TEL.(053)461-6885(代)	・神戸支店	TEL.(078)579-8550(代)	・大分営業所	TEL.(097)504-7799(代)
・横浜支店	TEL.(045)651-2557(代)	・中部支店	TEL.(052)771-5106(代)	・姫路出張所	TEL.(079)283-5920(代)	・熊本営業所	TEL.(096)325-0711(代)
・厚木出張所	TEL.(046)225-6102(代)	・松本出張所	TEL.(0263)27-7801(代)	・広島支店	TEL.(082)237-5331(代)	・南九州営業所	TEL.(099)267-8211(代)
・埼玉支店	TEL.(048)652-3311(代)	・豊橋出張所	TEL.(0532)69-2370(代)	・岡山営業所	TEL.(086)245-2948(代)	・沖縄営業所	TEL.(098)874-6202(代)
・宇都宮営業所	TEL.(028)659-1100(代)						

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL.(078)682-0001(代)　東京支社/〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号 長崎第1ビル3F TEL.(03)3341-4569(代)
ホームページアドレス http://www.dxantenna.co.jp/

※ 所在地、電話番号は都合により変更する場合がございますので、ご了承ください。（2007年 1月 現在）

愛情点検

●長年ご使用の製品の点検を！

（熱、湿気、ほこりなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。）

このような症状はありませんか

●映像や音がでない。
●変なにおいがしたり、煙がでたりする。
●内部に水や異物が入った。
●その他の異常や故障がある。

ご使用中止

このようなときは、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずお買い求めの販売店にご連絡ください。

ご購入メモ

■ご購入記録として下記内容をご記入ください。
（この製品の製造番号は背面および保証書に記載してあります。）

お買い上げ年/月/日	年　月　日
お買い上げ店名/住所/電話番号	☎
お買い上げ製品の型番	LV-261/LV-321
お買い上げ製品の製造番号	
ID番号*	カードID (B-CASカード番号)：
	デコーダーID：

*86ページに記載の「メール／情報」画面の「B-CASカード」、「ID表示」で確認できる「カードID」と「デコーダーID」の番号を記入してください。
お問い合わせのときに必要な場合があります。

販売元: **DXアンテナ株式会社**　〒652-0807 兵庫県神戸市兵庫区浜崎通2番15号
製造元: **船井電機株式会社**　〒574-0013 大阪府大東市中垣内7丁目7番1号

L4331JB/L4431JB
1EMN21884A★